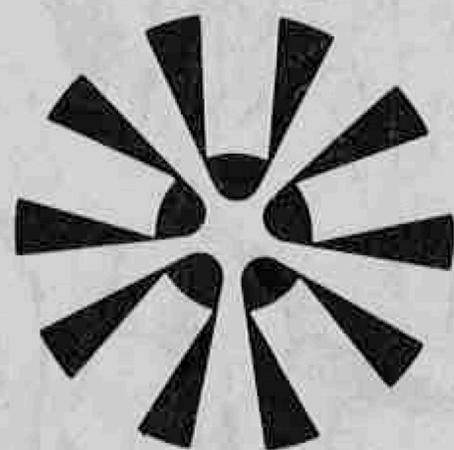


50年史編纂のための

日本バドミントン協会40年小史



財団法人 日本バドミントン協会

目 次

| | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|--------------------|
| 1946年(昭和21年) …… 4 | 1955年(昭和30年) ……24 | 1965年(昭和40年) ……46 | 1975年(昭和50年) ……78 |
| 1947年(昭和22年) …… 6 | 1956年(昭和31年) ……26 | 1966年(昭和41年) ……47 | 1976年(昭和51年) ……82 |
| 1948年(昭和23年) …… 8 | 1957年(昭和32年) ……28 | 1967年(昭和42年) ……52 | 1977年(昭和52年) ……86 |
| 1949年(昭和24年) ……10 | 1958年(昭和33年) ……30 | 1968年(昭和43年) ……54 | 1978年(昭和53年) ……90 |
| 1950年(昭和25年) ……12 | 1959年(昭和34年) ……32 | 1969年(昭和44年) ……56 | 1979年(昭和54年) ……94 |
| 1951年(昭和26年) ……14 | 1960年(昭和35年) ……34 | 1970年(昭和45年) ……60 | 1980年(昭和55年) ……98 |
| 1952年(昭和27年) ……16 | 1961年(昭和36年) ……36 | 1971年(昭和46年) ……62 | 1981年(昭和56年) ……102 |
| 1953年(昭和28年) ……18 | 1962年(昭和37年) ……38 | 1972年(昭和47年) ……64 | 1982年(昭和57年) ……106 |
| 1954年(昭和29年) ……20 | 1963年(昭和38年) ……40 | 1973年(昭和48年) ……68 | 1983年(昭和58年) ……110 |
| | 1964年(昭和39年) ……42 | 1974年(昭和49年) ……72 | 1984年(昭和59年) ……114 |
| | | | 1985年(昭和60年) ……120 |
| | | | 1986年(昭和61年) ……124 |
| | | | 1987年(昭和62年) ……128 |
| | | | 1988年(昭和63年) ……132 |



1946年～1954年
昭和20年代

協会創立の昭和21年以前のバドミントンが、競技として根づいたのは昭和12年の秋頃にその端を発している。

当時、横浜YMCAの体育主事広田兼敏氏が柱となり横浜→神奈川に広め、同氏の講習・指導の熱意が大阪YMCA体育主事松葉徳三郎氏、神戸YMCA体育主事石渡俊一氏を動かすところとなり、対抗試合等を交えながら夫々の地域での競技の普及に努められるのだが、第2次大戦を迎えるところとなり、全てが中断する。

戦後、横浜の根の動きと共に、東京では上海でのバドミントンプレイヤー宮沢宏之氏がいち早く同様の経験帰国者と共に競技の輪を広げ、東京YMCA体育主事柳田亨氏、同安村正和氏或いは慶大、明大、立大の学生諸氏と相俟って東京バドミントンクラブ(S21.9.1)を誕生させ、神奈川県協会(S15.5.15)と交流を計りつつ、関西方面の状況をも鑑み、全国化への気運を確知して冒頭の日本バドミントン協会を創立する事になるのである。

昭和20年代の競技界をリードしたのは学生(大学)、社会人(実業団)であり、その底辺に高校(生)が育まれていったのであるが、実は、この構図が、わが国のバドミントンを欧米型のクラブスポーツとしてではなく、学校体育(スポーツ)として発展させてゆくのである。

戦後直ぐと云う全ての分野において混迷する中を、知られざるスポーツバドミントンが多く理解と支援を得るには全く至難な状態であったにも拘わらず、開拓の諸氏が敢然と懸命の努力と情勢を傾けられ、発展の基盤となる全日本選手権大会を着々と結実させていった。

即ち、国体(第5回名古屋)の正式種目参加、全日本選手権大会、全日本学生・大学選手権大会、全国高校選手権大会、全日本実業団選手権大会がそうである。

そして異例の早さで日本体育協会への加盟(S24.11.23)を実現するのである。

正に草創の走りであった。

1946年（昭和21年）

'46 《大会栄光の記録》

●日本バドミントン協会創立

昭和21年11月2日を創立日とし、下の通り役員を定める。

初代理事長 宮沢宏之氏就任 S21.11.2

| | |
|-----|--------------|
| 会 長 | 未 定 |
| 副会長 | 未 定 |
| 理事長 | 宮 沢 宏 之(東 京) |
| 理 事 | 田 中 莊三郎(北海道) |
| | 今 村 正 雄(東 京) |
| | 清 水 太 郎(東 京) |
| | 仲 地 幹 雄(東 京) |
| | 池 田 鮮(東 京) |
| | 広 田 兼 敏(横 浜) |
| | 兵 藤 昌 彦(横 浜) |
| | 川 崎 策 実(大 阪) |
| | 松 葉 徳三郎(大 阪) |
| | 八 幡 満 胖(大 阪) |
| | 石 渡 俊 一(神 戸) |
| | 山 本 孝 二(神 戸) |
| 顧 問 | 平 沼 亮 三(横 浜) |

協会仮事務所

東京都世田谷区下馬町3-40(宮沢気付)

'46 《大会栄光の記録》

1947年 (昭和22年)

●初代会長 白山源三郎氏就任 S22.4.1

●初代副会長 白石兼作氏就任 //

●支部協会の創立

神奈川県バドミントン協会 S15.5.15

東京都バドミントン協会 S22.5.15

大阪府バドミントン協会 S22.10.1

福井県バドミントン協会 S22.12.1

'47《大会栄光の記録》

一般公開模範競技 於 東京(明治大学体育館)

体育指導者招待競技 於 東京(//)

模範競技と指導講習会 於 名古屋(市内、刈谷町、犬山町)

// 於 金沢(第2回石川国体開催中)

※当年は東京都協会、神奈川県協会主催行事として種々競技大会を開催する。

'47 《大会栄光の記録》

1948年 (昭和23年)

- 第1回全日本選手権大会開催
- 第2代会長 山田文雄氏就任 S23.5.1
- 第2代理事長 角田賢三氏就任 S23.4.1
- 第1回トマス杯開催年(英国グラスゴー)

●支部協会の創立

| | |
|-------------|-----------|
| 福岡県バドミントン協会 | S23.1.20 |
| 石川県バドミントン協会 | S23.1.31 |
| 愛知県バドミントン協会 | S23.2.11 |
| 山梨県バドミントン協会 | S23.3.31 |
| 北海道バドミントン協会 | S23.4.1 |
| 岩手県バドミントン協会 | S23.4.1 |
| 福島県バドミントン協会 | S23.4.1 |
| 千葉県バドミントン協会 | S23.4.1 |
| 岐阜県バドミントン協会 | S23.4.1 |
| 宮城県バドミントン協会 | S23.6.5 |
| 長野県バドミントン協会 | S23.6.10 |
| 広島県バドミントン協会 | S23.10.1 |
| 岡山県バドミントン協会 | S23.12.11 |

'48 《大会栄光の記録》

- 第1回全日本選手権 於 東京(本郷・女子師範)

男子シングルス1回戦

藤井(東京) 2-0 田村(山梨)
広田(東京) 棄権 斎藤(岡山)

同2回戦

藤井 2-0 長谷川(愛知)、井上(神奈川) 2-0 太田(山梨)、秋元(神奈川) 2-0 水野(愛知)、六角 2-1 水谷(愛知)、岡(神奈川) 2-0 清水(山梨)、富田(愛知) 棄権樋口(東京)、相馬(神奈川) 2-0 原(山梨)、広田 2-0 田中(北海道)

同3回戦

藤井 2-0 井上、秋元 2-0 六角、岡 2-0 富田、広田 2-1 相馬

同準決勝

藤井 2 $\begin{pmatrix} 17-15 \\ 15-8 \end{pmatrix}$ 0 秋元
岡 2 $\begin{pmatrix} 15-10 \\ 15-8 \end{pmatrix}$ 0 広田敏秀(第3位)

同決勝

岡 淳一 2 $\begin{pmatrix} 15-3 \\ 15-10 \end{pmatrix}$ 0 藤井光男

男子ダブルス1回戦

広田・藤井(東京) 2-0 山内・水野(愛知)
宮沢・今村(東京) 2-0 岡本・富田(愛知)
相馬・秋元(神奈川) 2-0 山田・青木(東京)
森・岡(神奈川) 3-0 石原・石井(山梨)

同2回戦

広田・藤井(東京) 2-0 小川・清水(山梨)
宮沢・今村(東京) 2-0 雨宮・原(山梨)
相馬・秋元(神奈川) 2-0 大谷・井上(神奈川)
森・岡(神奈川) 2-0 長谷川・水谷(愛知)

同準決勝

広田・藤井 2 $\begin{pmatrix} 15-2 \\ 15-8 \end{pmatrix}$ 0 宮沢・今村
相馬・秋元 2 $\begin{pmatrix} 15-4 \\ 15-13 \end{pmatrix}$ 0 森・岡

同決勝

広田・藤井 2 $\begin{pmatrix} 15-6 \\ 15-9 \end{pmatrix}$ 0 相馬・秋元

女子シングルス準決勝

中村(神奈川) 2 $\begin{pmatrix} 11-0 \\ 11-1 \end{pmatrix}$ 0 小仲(神奈川)
川俣(神奈川) 2 $\begin{pmatrix} 11-4 \\ 11-3 \end{pmatrix}$ 0 岡(神奈川)

同決勝

中村タキ 2 $\begin{pmatrix} 8-11 \\ 11-6 \\ 11-6 \end{pmatrix}$ 1 川俣千枝子

'48 《大会栄光の記録》

女子ダブルス1回戦

川口・金森(愛知) 2-0 井上・須藤(山梨)

同準決勝

小仲・岡 2 $\begin{pmatrix} 11-2 \\ 10-13 \\ 11-7 \end{pmatrix}$ 1 荒井・新開(東京)

中村・川俣(神奈川) 2 $\begin{pmatrix} 11-0 \\ 11-2 \end{pmatrix}$ 0 川口・金森(愛知)

同決勝

中村・川俣 2 $\begin{pmatrix} 11-2 \\ 11-2 \end{pmatrix}$ 0 小仲・岡

混合ダブルス1回戦

鈴木・吉田(神奈川) 2-0 浅岡・川口(愛知)

山田・新開(東京) 2-0 原・須藤(山梨)

斎藤・中西(東京) 2-0 村松・井上(山梨)

森・岡(神奈川) 2-0 米津・金森(愛知)

同準決勝

山田・新開 2 $\begin{pmatrix} 11-8 \\ 11-7 \end{pmatrix}$ 0 鈴木・吉田

森・岡 2 $\begin{pmatrix} 5-11 \\ 11-7 \\ 11-7 \end{pmatrix}$ 1 斎藤・中西

同決勝

森・岡 2 $\begin{pmatrix} 8-11 \\ 11-9 \\ 11-1 \end{pmatrix}$ 1 山田・新開

優勝

一般男子単 岡 淳一(神奈川)

一般男子複 広田敏秀・藤井光男(東京)

一般女子単 中村タキ(神奈川)

一般女子複 中村タキ・川俣千枝子(神奈川)

混合複 森 勇・岡 広子(神奈川)

1949年 (昭和24年)

●日本体育協会へ正式加盟 S24.11.23

●国体(第4回東京)の公開競技となる。

●初の全国総会を開催(於横浜)

●24年度役員

会 長/山 田 文 雄

副 会 長/白 石 謙 作、松 葉 徳三郎

理 事 長/角 田 賢 三

常務理事/廣 田 兼 敏、安 村 正 和

兵 藤 昌 彦、猪 俣 基 次

財務理事/宮 岡 謙 次

監 事/仲 地 幹 雄、金 貞 雄

理 事/林 薫、畑 野 大 三

川 口 清、石 渡 俊 一

川 崎 策 実

顧 問/平 沼 亮 三、東 俊 郎

清 瀬 三 郎、R.L.ゲーキン

参 与/栗 本 義 彦、白 山 源三郎

柳 田 享、布 能 由 雄

泰 孝次郎、本 島 寛

杉 山 ハリス、黒 田 龍 馬

織 田 幹 雄、Gジョルゲンソン

ハ ラ ム

※日本協会事務所 東京・神田YMCAへ

●支部協会の創立

新潟県バドミントン協会 S24.2.12

山形県バドミントン協会 S24.4.

富山県バドミントン協会 S24.4.1

滋賀県バドミントン協会 S24.4.1

三重県バドミントン協会 S24.4.1

長崎県バドミントン協会 S24.4.1

京都府バドミントン協会 S24.5.1

高知県バドミントン協会 S24.5.5

静岡県バドミントン協会 S24.6.21

群馬県バドミントン協会 S24.9.18

島根県バドミントン協会 S24.12.20

和歌山県バドミントン協会 S24.12.21

'49 《大会栄光の記録》

●国体(第4回 東京) (個人オープン戦)

- 一般男子単 1位 広田敏秀(東京)
2位 佐藤 保(北海道)
3位 藤井光男(東京)
- 一般男子複 1位 広田敏秀・藤井光男(東京)
2位 岡 淳一・相場万吉(神奈川)
3位 佐藤 保・村上三郎(北海道)
- 一般女子単 1位 吉田とよ子(神奈川)
2位 吉沢千里(愛知)
3位 遠藤文子(神奈川)
- 一般女子複 1位 吉田とよ子・遠藤文子(神奈川)
2位 小林歌子・中村タキ(神奈川)
3位 吉沢千里・後藤範子(愛知)

●第2回 全日本選手権 於 横浜市 (少年・壮年種目加わる)

優勝

- 一般男子単 岡 淳一(神奈川)
- 一般男子複 広田敏秀・藤井光男(神奈川)
- 一般女子単 吉田とよ子(神奈川)
- 一般女子複 川俣千枝子・中村タキ(神奈川)
- 少年単 村上三郎(北海道)
- 少年複 村上三郎・石田 裕(北海道)
- 壮年男子単 広田兼敏(神奈川)
- 壮年男子複 広田兼敏・兵藤昌彦(神奈川)
- 混合複 E.エマール・川俣千枝子(神奈川)

1950年(昭和25年)

- 国体(第5回愛知)正式種目となる
- 秩父宮殿下賜杯
第1回全日本学生選手権大会開催
- 全日本学生連盟設立
初代会長 奥井復太郎氏(慶応義塾大学学長)
初代委員長 中野博吉氏(法大)
- 全国高校体育連盟(バドミントン専門部)設立
初代部長 柳一夫氏
初代副部長 伊沢三郎氏
- シャトルコック公認制度設定
(※第1回検定 S26.1.20)
- 協会機関誌「JBA」創刊
- 25年度役員
会長/山田文雄
副会長/広田兼敏、松葉徳三郎
理事長/角田賢三
常務理事/兵藤昌彦、今井先
猪俣基次、伊澤三郎
川口清、森友甫
諸岡良幸、村上忠治
六角勉、岡淳一
鬼塚登、鈴木芳久
安村正和
監事/宮岡謙次
顧問/平沼亮三、東俊郎
清瀬三郎、R.Lゲーギン
参与/布能由雄、ハラム
Gジョルゲンソン、黒田龍馬
織田幹雄、白石謙作、
白山源三郎、杉山ハリス、
柳田享

- 支部協会の創立
青森県バドミントン協会 S25.1.15
秋田県バドミントン協会 S25.1.15
山口県バドミントン協会 S25.4.1
愛媛県バドミントン協会 S25.4.1
大分県バドミントン協会 S25.4.1
兵庫県バドミントン協会 S25.7.30
奈良県バドミントン協会 S25.10.3

- 昭和24年度全日本ランキング発表
(協会初の全日本ランキング)

男子シングル

- (1)岡淳一(ナルト)
- (2)広田敏秀(慶応大学)
- (3)佐藤保(北海道)
- (4)藤井光男(慶応大学)
- (5)イスマエル(慶応大学)
- (6)波多野靖弥(金沢俱)
- (7)高井敬男(長崎)
- (8)小宮淳宏(慶応大学)
- (9)三浦比佐志(金沢俱)
- (10)村上三郎(北海道)

男子ダブルス

- (1)岡淳一・相馬万吉(ナルト)
- (2)藤井光男・広田敏秀(慶応大学)
- (3)小宮淳宏・イスマエル(慶応大学)
- (4)佐藤保・村上三郎(北海道)
- (5)波多野靖弥・三浦比佐志(金沢俱)

女子シングル

- (1)吉田とよ子(神奈川)
- (2)吉沢千里(中日重工)
- (3)遠藤文子(神奈川)
- (4)貝原マサエ(金沢俱)
- (5)堀江綾子(中日重工)
- (6)栗原澄子(北海道)
- (7)保田久子(愛知トヨタ)
- (8)片岡京子(北海道)
- (9)伊藤絹子(北海道)
- (10)沢田順子(金沢泉丘高)

女子ダブルス

- (1)吉田とよ子・田村知江子(神奈川)
- (2)遠藤文子・小林歌子(神奈川)
- (3)貝原マサエ・林貝子(金沢俱)
- (4)栗原澄子・佐賀信子(北海道)
- (5)吉沢千里・後藤範子(中日重工)

ジュニア男子シングル

- (1)石田裕(北海道)
- (2)松本武道(ナルト)
- (3)野口勇(愛知高)
- (4)神山周二(北海道)
- (5)藤井昂一(関東学)
- (6)小宮章敬(横浜Y)
- (7)岡道明(関東学)
- (8)吉原秀雄(関東学)
- (9)酒井忠治(岐阜高)
- (10)相川十一郎(聖学院)

ジュニア男子ダブルス

- (1)岡道明・村松弘喬(関東学)
- (2)石田裕・野口俊二郎(北海道)
- (3)川瀬治美・野口勇(愛知)
- (4)小宮章敬・有馬英三(横浜Y)
- (5)大友佐泰・紙尾健二(金沢俱)

ミックス

- (1)山田康久・田村知江子(東京)
- (2)爪長憲一・沢田順子(愛知)
- (3)奥本暁・保田久子(愛知)

ベテランシングル

- (1)奈良岡健三(北大)
- (2)水谷国広(中日重工)
- (3)広田兼敏(横浜Y)

ベテランダブルス

- (1)広田兼敏・兵藤昌彦(横浜Y)
- (2)奈良岡健三・田中荘三郎(北海道)
- (3)松田竜一・竹内博之(金沢医大)

'50 《大会栄光の記録》

●国体(第5回愛知) (総合優勝 神奈川県)

一般男子

| | | |
|----|--------|------|
| 1位 | (東京) | 広田敏秀 |
| | | 藤井光男 |
| | | 小宮淳宏 |
| 2位 | (神奈川県) | 山田康久 |
| | | 岡 淳一 |
| | | 相馬万吉 |
| 3位 | (北海道) | 大谷直次 |
| | | 松本武道 |
| | | 佐藤保郎 |
| | | 村上三郎 |
| | | 葛西英俊 |
| | | 若林守 |

一般女子

| | | |
|----|--------|-------|
| 1位 | (神奈川県) | 吉田とよ子 |
| | | 遠藤文子 |
| | | 小林歌子 |
| 2位 | (愛知) | 荒川とみ子 |
| | | 水谷鈴子 |
| | | 堀江綾子 |
| 3位 | (北海道) | 保田久子 |
| | | 伊与田照子 |
| | | 伊藤絹代 |
| | | 安藤栄子 |
| | | 佐賀信子 |
| | | 片岡京子 |

高校男子

| | | |
|----|--------|------|
| 1位 | (北海道) | 石田裕 |
| | | 神山周二 |
| | | 大塚健一 |
| 2位 | (愛知) | 島中貞夫 |
| | | 石川光男 |
| | | 渡辺成雄 |
| 3位 | (神奈川県) | 大竹健司 |
| | | 野口勇 |
| | | 岡道明 |
| | | 村松弘喬 |
| | | 江井実一 |
| | | 藤井昂 |

●第3回 全日本選手権 於 金沢市

優勝

| | |
|-------|----------------------|
| 一般男子単 | 岡 淳一(神奈川県) |
| 一般男子複 | 岡 淳一・相馬万吉(神奈川県) |
| 一般女子単 | 吉田とよ子(神奈川県) |
| 一般女子複 | 吉田とよ子・田村知江子(神奈川県/東京) |
| 少年男子単 | 石田 裕(北海道) |
| 少年男子複 | 岡 道明・村松弘喬(神奈川県) |
| 壮年男子単 | 奈良岡健三(北海道) |
| 壮年男子複 | 広田兼敏・兵藤昌彦(神奈川県) |
| 混合複 | 山田康久・田村知江子(東京) |

●第1回 全日本学生選手権 於 横浜市

| | |
|-----|------------------|
| 男子単 | 優勝 広田敏秀(慶大) |
| | 2位 藤井光男(慶大) |
| | 3位 大友佐泰(金沢大) |
| 男子複 | 優勝 広田敏秀・小宮淳宏(慶大) |
| | 2位 藤井光男・前田鑑二(慶大) |
| | 3位 玉腰忠治・村松真治(立大) |

※男子単・複の個人戦のみ行う

1951年 (昭和26年)

- 高松宮殿下・同妃殿下賜杯
第1回全国高校選手権開催 於横浜市 ※25年度
- 第2回全国高校選手権開催 於札幌市 ※26年度
- 第1回全日本大学選手権開催
(第2回全日本学生と併催)
- 機関誌「JBA」改め「NBA」創刊
- 第1回日本スポーツ賞候補に岡淳一氏(ナルトスポーツ)協会より推薦される。

- 支部協会の創立
佐賀県バドミントン協会 S26.4.1

'51 《大会栄光の記録》

●国体(第6回広島) (総合優勝 愛知県)

| | | |
|------|-------|----------------------------|
| 一般男子 | 1位 東京 | { 広田 敏秀 岡 道明 山田 康久 |
| | 2位 岐阜 | 3位 愛知 |
| 一般女子 | 1位 愛知 | { 堀江 綾子 保田 久子 伊与田 照子 |
| | 2位 石川 | 3位 北海道 |
| 高校男子 | 1位 愛知 | { 服部 安治 野口 勇 之松 健一 |
| | 2位 石川 | 3位 岐阜 |

●第4回全日本選手権 於東京都 (少女・成年加わる)

優勝

| | |
|-------|----------------|
| 一般男子単 | 岡 淳一(神奈川) ※4連勝 |
| 一般男子複 | 岡 淳一・岡 道明(神奈川) |
| 一般女子単 | 遠藤文子(神奈川) |
| 一般女子複 | 遠藤文子・小林歌子(神奈川) |
| 少年単 | 神山周二(北海道) |
| 少年複 | 吉原秀雄・江井 実(神奈川) |
| 少女単 | 荒川とみ子(神奈川) |
| 少女複 | 登 悦子・高田八重子(石川) |
| 成年単 | 村上忠治(神奈川) |
| 成年複 | 村上忠治・秋元幾三(神奈川) |
| 壮年単 | 佐藤喜代司(新潟) |
| 壮年複 | 広田兼敏・兵藤昌彦(神奈川) |
| 混合複 | 山田康久・田村知江子(東京) |

●第1回全日本大学選手権 於東京都

優勝 慶応義塾大学
2位 法政大学
3位 立教大学

※参加校：北海道短大、北海道学芸大、室蘭工業大、山形大、東北大、慶応大A、慶応大B、明治大A、明治大B、法政大A、法政大B、立教大、早稲田大、日本大、関東学院大、横浜国立大、新潟大、岐阜大、同志社大、岡山大 (17校20チーム)

●第2回全日本学生選手権 於東京都

優勝 慶応義塾大学
2位 法政大学
3位 立教大学
優勝

男子単 広田敏秀(慶大)
男子複 広田敏秀・小宮淳宏(慶大)

51 《大会栄光の記録》

●第1回 全国高校選手権 於 横浜市

男子 女子

優勝 関東学院(神奈川) 札幌東(北海道)

2位 横浜緑ヶ丘(神奈川) 津幡(石川)

3位 金沢泉ヶ丘(石川) 新潟中央(新潟)

※参加校(男子)：木更津第一、弘前、福島商業、松本深志、青森、山形鶴岡、前橋商業、一関、秋田市立、緑ヶ丘、桐生、盛岡、松陰、九段、甲府工業、金沢泉ヶ丘、高岡工芸、横浜翠嵐、金沢董台、都立港工業、鶴見工業、新潟市立工業、新潟、金沢桜ヶ丘、金沢二水、希望ヶ丘、麻布、関東学院商工、富山福野、聖学院、函館工業、帯広三条、札幌北、札幌商業、北海、千歳、福山南、奈良、横須賀、帯広柏葉

※参加校(女子)：前橋市立、弘前私立柴田、山形鶴岡、渋川女子、千葉第二、都立九段、金沢泉ヶ丘、桐生女子、群馬桐ヶ丘、名古屋西、横浜国大神奈川師範、新潟中央、新潟女子工芸、三条東、金沢二水、希望ヶ丘、盛岡高校白梅校舎、富山北部、横須賀市立第二、関東学院六浦、八洲、白鷗、津幡、安積女子、黒石、帯広三条、福山、札幌東、親和女子、園田女子

●第2回 全国高校選手権 於 札幌市

男子 女子

優勝 関東学院(神奈川) 札幌南(北海道)

2位 聖学院(東京) 札幌星園(北海道)

3位 金沢泉ヶ丘(石川) 安積女子(福島)

1952年 (昭和27年)

- 労働大臣杯
第1回全日本実業団選手権開催 於東京都.
- IBF(国際バドミントン連盟)への加盟承認される
- 第2回トマス杯開催年
- 公認審判員資格審査規定化成る
- 第2回日本スポーツ賞候補：広田敏秀(慶応義塾大学)

●支部協会の創立

埼玉県バドミントン協会 S27.4.1
栃木県バドミントン協会 S27.7.21

'52 《大会栄光の記録》

●国体(第7回宮城) (総合優勝 神奈川県)

| | | | | |
|------|---------|-------------------------------|---------|---------|
| 一般男子 | 1位 神奈川県 | 廣田敏秀 岡道明 藤井昂一 吉原秀雄 | 2位 北海道 | 3位 東京 |
| 一般女子 | 1位 石川 | 貝原まさえ 登悦子 高田八重子 米倉衣絵 | 2位 東京 | 3位 愛知 |
| 高校男子 | 1位 東京 | 望月文雄 倉田一彦 力石潔 鈴木隆治 | 2位 神奈川県 | 3位 石川 |
| 高校女子 | 1位 兵庫 | 広瀬廷子 西尾貞子 小笠原美津子 関一子 | 2位 山形 | 3位 神奈川県 |

●第5回全日本選手権 於天理市 優勝

一般男子単 広田敏秀(東京)
一般男子複 広田敏秀・岡道明(東京)
一般女子単 登悦子(石川)
一般女子複 堀江綾子・保田久子(愛知)
少年単 服部栄治(東京)
少年複 佐藤芳明・山崎茂(神奈川県)
少女単 斎藤幸子(富山)
少女複 柏野美栄子・矢野治子(香川)
壮年単 佐藤喜代司(新潟)
壮年複 降井欽一・嶋久男(大阪)
成年単 権田正一(神奈川県)
成年複 小池忠・貝本暁(愛知)
混合複 渋谷弘利・小島信(京都)

●第3回全日本学生選手権 於神戸市(※女子個人加わる)

優勝 慶応義塾大学
2位 立教大学
3位 関東学院大学
優勝

男子単 広田敏秀(慶応大)
男子複 広田敏秀・岡道明(慶応大)
女子単 早瀬治子(神戸大)
女子複 田中弘美・早瀬治子(神戸大)

●第3回全国高校選手権 於善通寺市

| | | |
|----|-----------|-----------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 金沢二水高(石川) | 札幌南(北海道) |
| 2位 | 金沢泉ヶ丘(石川) | 善通寺第一(香川) |
| 3位 | 北海(北海道) | 札幌東(北海道) |

●第1回 全日本実業団選手権 於 東京都

男子

優勝 十条製紙伏木工場(富山)

2位 トヨタ自動車(愛知)

3位 ナルトスポーツ

女子

優勝 トヨタ自動車(愛知)

2位 ニューキョート(京都)

3位 日本コロンビア(神奈川)

※参加団体(男子)：仙台地方検察庁(宮城)、仙台通商産業局(宮城)、仙台鉄道教習所(宮城)、トヨタ自動車(愛知)、十条製紙伏木工場(富山)、若松市役所(福島)、日産化学富山工場(富山)、日産自動車(神奈川)、石川島織機(神奈川)、東北電力仙台営業所(宮城)、日立製作所戸塚工場(神奈川)、日産自動車大阪工場(大阪)、日本曹達二本木工場(新潟)、朝日新聞大阪本社(大阪)、新潟硫酸(新潟)、新潟鉄工所新潟製作所(新潟)、西日本重長崎造船所(長崎)、東芝柳町工場(神奈川)、昭和電線電纜(神奈川)、日本発条(神奈川)、ナルトスポーツ(神奈川)、仙台郵政(宮城)、宮城県国税庁(宮城)、長野市役所(長野)

※参加団体(女子)：ニューキョート(京都)、トヨタ自動車(愛知)、十条製紙伏木工場(富山)、日産化学富山工場(富山)、朝日新聞大阪本社(大阪)、日本曹達二本木工場(新潟)、新潟硫酸(新潟)、新潟鉄工所新潟製作所(新潟)、ナルトスポーツ(神奈川)、東芝柳町工場(神奈川)、日本コロンビア(神奈川)、富国生命(東京)、仙台郵政(宮城)

1953年 (昭和28年)

- 第3回日本スポーツ賞候補：佐藤 保(北海道電力)
- 日本協会事務所東京YMCAから岸記念体育館(お茶の水)へ
- 支部協会の創立
茨城県バドミントン協会 S28.4.1

'53 《大会栄光の記録》

●国体(第8回香川) (総合優勝 神奈川県)

| | | | |
|------|---------|---------|--|
| 一般男子 | | 広田敏秀 | |
| | 1位 神奈川県 | 佐藤 豊 | |
| | | 川崎順久 | |
| | | 杉田博 | |
| | 2位 東京 | 3位 岐阜 | |
| 一般女子 | | 遠藤文子 | |
| | 1位 神奈川県 | 小林歌子 | |
| | | 荒川とみ子 | |
| | | 小野智子 | |
| | 2位 北海道 | 3位 石川 | |
| 高校男子 | | 片石兼敏 | |
| | 1位 北海道 | 加藤正則 | |
| | | 長谷川竜男 | |
| | | 井桁啓充 | |
| | 2位 石川 | 3位 神奈川県 | |
| 高校女子 | | 西堀富美子 | |
| | 1位 宮城 | 谷津京子 | |
| | | 佐藤範子 | |
| | | 松本幸子 | |
| | 2位 香川 | 3位 神奈川県 | |

●第6回全日本選手権 於新潟市

| | |
|-------|------------------|
| 優勝 | |
| 一般男子単 | 広田敏秀(神奈川県) |
| 一般男子複 | 吉原秀雄・藤井昂一(神奈川県) |
| 一般女子単 | 吉田光子(福島) |
| 一般女子複 | 遠藤文子・荒川とみ子(神奈川県) |
| 少年単 | 片石兼敏(北海道) |
| 少年複 | 片石兼敏・増田充志(北海道) |
| 少女単 | 西尾貞子(兵庫) |
| 少女複 | 水留紀美子・板井 操(新潟) |
| 壮年単 | 渡辺喜作(秋田) |
| 壮年複 | 水谷国広・伊藤 勇(愛知/三重) |
| 成年単 | 佐藤 保(北海道) |
| 成年複 | 権田正一・菊地貫能(神奈川県) |
| 混合複 | 渋谷弘利・小島 信(京都) |

●秩父宮殿下・同妃殿下賜杯

第4回全日本学生選手権 於仙台市(女子大学(団体)加わる)

| | | |
|-----|----------------|----------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 立教大学 | 京都女子大学 |
| 2位 | 明治大学 | 盛岡女子短期大学 |
| 3位 | 慶応義塾大学 | 郡山女子短期大学 |
| 優勝 | | |
| 男子単 | 望月文雄(立教大) | |
| 男子複 | 佐藤芳明・山崎 茂(立教大) | |
| 女子単 | 小野寺京子(青学大) | |
| 女子複 | 杉山昌子・北村明子(京女大) | |

'53 《大会栄光の記録》

●第4回 全国高校選手権 於 山形市

男子

女子

- 優勝 北海(北海道) 尚絅女学院(宮城)
2位 関東学院(神奈川) 黒石(青森)
3位 関東学院六浦(神奈川) 若松女子(福島)

●第2回 全日本実業団選手権 於 横浜市

男子

- 優勝 十条製紙伏木工場(富山)
2位 ナルトスポーツ(神奈川)
3位 日産自動車(神奈川)

女子

- 優勝 トヨタ自動車(愛知)
2位 日本コロンビア(神奈川)
3位 日産化学(富山)

1954年 (昭和29年)

- 第3回トマス杯アジア地区予選(初参加) 於 香港
日本代表選手団
団長/角田賢三 監督/川口清
選手/主将 岡道明(慶応大)・佐藤芳朗(立教大)
望月文雄(立教大)・杉田博(横国大)
上田益弘(同志社大)・武田一徳(関西学大)

- 第4回日本スポーツ賞候補:立教大学チーム
(監督 川端昇市)

●支部協会創立

- 熊本県バドミントン協会 S29.4.1
- 鳥取県バドミントン協会 S29.7.10

'54 《大会栄光の記録》

●国体(第9回北海道) (総合優勝 愛知県)

- | | | |
|------|-------|-------------------------|
| 一般男子 | 1位 岐阜 | { 玉越忠治 大竹健司 松岡竜三 |
| | 2位 愛知 | 3位 富山 |
| 一般女子 | 1位 宮城 | { 西堀富美子 佐藤範子 谷津京子 |
| | 2位 石川 | 3位 愛知 |
| 高校男子 | 1位 愛知 | { 豊場健 御友広正 伊藤雅昭 |
| | 2位 石川 | 3位 愛知 |
| 高校女子 | 1位 福島 | { 武田信子 伊藤桂子 尾形享子 |
| | 2位 岡山 | 3位 愛知 |

●第7回全日本選手権 於 東京都

- 優勝
- 一般男子単 望月文雄(東京)
 - 一般男子複 佐藤芳朗・山崎茂(東京)
 - 一般女子単 荒川とみ子(神奈川)
 - 一般女子複 荒川とみ子・小林歌子(神奈川)
 - 混合複 渋谷弘利・小島信(京都)

●第5回全日本学生選手権 於 京都市

- | | |
|-----------------------|----------|
| 男子 | 女子 |
| 優勝 立教大学 | 郡山女子短期大学 |
| 2位 慶応義塾大学 | 京都女子大学 |
| 3位 同志社大学 | 青山学院大学 |
| 優勝 | |
| 男子単 佐藤芳朗(立教大) | |
| 男子複 岡道明・越川啓(慶応大) | |
| 女子単 小野寺京子(青学大) | |
| 女子複 滝田三知江・吉田経子(郡山女短大) | |

●第5回全国高校選手権 於 金沢市

- | | |
|-------------|-----------|
| 男子 | 女子 |
| 優勝 金沢二水(石川) | 坂出(香川) |
| 2位 松江商業(島根) | 若松女子(福島) |
| 3位 聖学院(東京) | 善通寺第一(香川) |

●第3回全日本実業団選手権 於 長崎市

- 男子
- 優勝 十条製紙伏木工場(富山)
 - 2位 日産自動車(神奈川)
 - 3位 三菱長崎造船所(長崎)
- 女子
- 優勝 トヨタ自動車(愛知)
 - 2位 日本コロンビア(神奈川)
 - 3位 三菱長崎造船所(長崎)

'84 《大会栄光の記録》

〈海外〉

●第3回 トマス杯アジア地区予選

第1日 日本0 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 0-2 \\ \text{複} 0-2 \end{smallmatrix}\right)$ 4香港

第2日 日本3 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 3-0 \\ \text{複} 0-2 \end{smallmatrix}\right)$ 2香港

対戦成績 日本3 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 3-2 \\ \text{複} 0-4 \end{smallmatrix}\right)$ 6香港

※日本イシダ=ゾーン出場ならず



1955年～1964年
昭和30年代

創生から発展躍進への足掛りをつけた昭和20年代から昭和30年代に入ると、昭和31年には後年制定される「本田賞」の本田弘敏氏が山田文雄会長の後を継いで第3代会長に就任する。そして、本田会長のもと、協会40年の歴史の中でこの10年間のわが国バドミントン界は、組織競技両面で、国際舞台を視野に入れた活動を行うのが、なんと言っても特筆されるべき事柄である。

この国際化への動きは、昭和31年に当時の世界選手権(トマス杯)保持国マラヤより2選手を招き、技術の吸収を計ることから始まり、第15回全日本学生選手権大会には陸鳥に替え世界の使用球である水鳥球の導入を定めた画期的出来事を生み、国際大会へは昭和29年第3回トマス杯初出場の勢いに乗って第4回に続く第6回のトマス杯で、わが国初のインターゾーン出場を果し、しかも東京を会場にこの男子(団体)世界選手権大会を開催するに至るのである。

また、第3回アジア競技大会(東京大会)に続き第4回大会への出場と、国際大会への参加は益々積極化してゆくのであるが、当時世界最高の権威を誇り実質個人の世界選手権と目された全英選手権(第53回)大会に日本選手として初めて小宮好雄選手が独り参加、男子シングルスベスト8入りという快挙を果たしたのもこの昭和30年代の出来事である。

こうした気運の内に、昭和40年には第4回ユーバー杯(女子〔団体〕世界選手権)アジアゾーンに初出場し、これが日本女子の第一期黄金時代の幕明けとなるのである。

一方、国内的には全日本実業団連盟と全日本教職員連盟が創立され増々競技界の充実化が進んでいった。

1955年 (昭和30年)

●第3回トマス杯開催年

※この回より新たに豪亜ゾーンが加わり、アジア、アメリカ、ヨーロッパと4ゾーンとなる。

(日本は前年アジアゾーン予選に初出場、2回戦で敗退したためインターゾーンに出場ならず)

●第5回スポーツ賞候補：佐藤芳朗(立教大学)

●支部協会の創立

徳島県バドミントン協会 S30.4.1

鹿児島県バドミントン協会 S30.4.1

55 《大会栄光の記録》

●国体(第10回神奈川) (総合優勝 神奈川県)

| | | | | |
|------|--------|-------------------------|--------|--------|
| 一般男子 | 1位 神奈川 | { 広田敏秀 杉田博 岡道明 | 2位 岐阜 | 3位 富山 |
| 一般女子 | 1位 福島 | { 武田信子 伊藤桂子 | 2位 神奈川 | 3位 北海道 |
| 高校男子 | 1位 東京 | { 永井栄一 北島克英 小野岡順一 | 2位 石川 | 3位 山形 |
| 高校女子 | 1位 岡山 | { 友野文子 権田節子 三宅基子 | 2位 宮城 | 3位 香川 |

●第8回全日本選手権 於 高松市

優勝

- 一般男子単 上田益弘(京都)
- 一般男子複 片石兼敏・加藤正明(東京)
- 一般女子単 大川良子(神奈川)
- 一般女子複 大川良子・藤田光子(神奈川)
- 混合複 土谷茂己・入沢良美(新潟)

●第6回全日本学生選手権 於 札幌市

| | | |
|----|----------------|---------------------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 立教大学 | 日本女子体育短期大学 |
| 2位 | 慶応義塾大学 | 京都女子大学 |
| 3位 | 明治大学 | 郡山女子短期大学 |
| 優勝 | 男子単 佐藤芳朗(立教大) | 男子複 石田裕・越川啓(慶応大) |
| | 女子単 斎藤千代子(成蹊大) | 女子複 阿部とし子・押切ひろ(福島大) |

●第6回全国高校選手権 於 神戸市

| | | |
|----|-------------------|------------------------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 聖学院(東京) | 山陽女子(岡山) |
| 2位 | 金沢二水(石川) | 尚綱女学院(宮城) |
| 3位 | 山形市立商業(山形) | 善通寺第一(香川) |
| 優勝 | 男子単 永井栄一(聖学院・東京) | 男子複 永井栄一・小野岡順一(聖学院・東京) |
| | 女子単 渡辺公子(函館東・北海道) | 女子複 友野文子・権田節子(山陽女子・岡山) |

●第4回全日本実業団選手権 於 名古屋市

| | |
|----|-------------------|
| 男子 | 優勝 日本鋼管鶴見造船所(神奈川) |
| | 2位 トヨタ自動車(愛知) |
| | 3位 十条製紙伏木工場(富山) |
| 女子 | 優勝 仙石郵便局(宮城) |
| | 2位 日本コロンビア(神奈川) |
| | 3位 秋田営林局(秋田) |

'55 《大会栄光の記録》

1956年 (昭和31年)

- 第3代会長 本田弘敏氏就任 S31.10.28
- 第1回ユーパー杯開催 (日本不参加)
- 世界男子選手権保持国(トマス杯優勝国)、マラヤ(マレーシア)よりオン・ポー・リム、ウイ・テック・ホックの2選手が来日し、横浜にて親善試合を行う。
日本選手/広田敏秀・佐藤芳朗・杉田 博・岡 道明
- 第9回全日本選手権併催で第1回全日本成壮年競技大会を開催、尚当大会は第5回(第13回全日本)で終了する。
- 第6回日本スポーツ賞候補：立教大学チーム
(監督 有馬英三)

'56 《大会栄光の記録》

●国体(第11回兵庫) (総合優勝 岡山県)

| | | | |
|------|--------|--------|-------|
| 一般男子 | 1位 神奈川 | 2位 大阪 | 3位 岡山 |
| | | | |
| 一般女子 | 1位 宮城 | 2位 岡山 | 3位 兵庫 |
| | | | |
| 高校男子 | 1位 神奈川 | 2位 北海道 | 3位 山形 |
| | | | |
| 高校女子 | 1位 香川 | 2位 岡山 | 3位 宮城 |
| | | | |

●第9回 全日本選手権(兼第1回全日本成壮年競技会) 於 東京都

- 優 勝
- 一般男子単 片石兼敏(東京)
 - 一般男子複 片石兼敏・加藤正則(東京)
 - 一般女子単 権田節子(岡山)
 - 一般女子複 戸田寿子・小林桂子(岡山)
 - 混 合 複 小飼栄一・本庄純子(北海道)
※成壮年競技大会…30才出場なし
 - 40才男子単 伊藤基記(熊本)
 - 40才男子複 伊藤基記・鶴田徳太郎(熊本)

●第7回 全日本学生選手権 於 東京都

| | | |
|-----|----------------------|---------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 立教大学 | 京都女子大学 |
| 2位 | 慶応義塾大学 | 同志社女子大学 |
| 3位 | 関西大学 | 成蹊大学 |
| 優 勝 | | |
| | 男子単 永井栄一(立教大) | |
| | 男子複 望月文雄・永井栄一(立教大) | |
| | 女子単 松本享子(京女大) | |
| | 女子複 斎藤千代子・鈴木千代子(成蹊大) | |

●第7回 全国高校選手権 於 仙台市

| | | |
|-----|--------------------------|-----------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 松江商業(島根) | 善通寺第一(香川) |
| 2位 | 白石(宮城) | 山陽女子(岡山) |
| 3位 | 黒石(青森) | 尚綱女子(宮城) |
| 優 勝 | | |
| | 男子単 板垣隆房(山形商業・山形) | |
| | 男子複 吉野 福永 (聖学院・東京) | |
| | 女子単 横井キヌエ(善通寺第一・香川) | |
| | 女子複 横井キヌエ・井上桂子(善通寺第一・香川) | |

●第5回 全日本実業団選手権 於 高岡市

| | |
|----|----------------|
| | 男 子 |
| 優勝 | 十条製紙伏木工場(富山) |
| 2位 | 日本鋼管鶴見造船所(神奈川) |
| 3位 | トヨタ自動車(愛知) |
| | 女 子 |
| 優勝 | 日本コロンビア(神奈川) |
| 2位 | 仙台郵便局(宮城) |
| 3位 | トヨタ自動車(愛知) |

'56 《大会栄光の記録》

1957年 (昭和32年)

●第3代理事長 伊沢三郎氏就任 S32.4.1

●第4回トマス杯アジアゾーンに出場

於 セイロン・コロンボ市
日本代表選手団 監督/川端昇市
コーチ/伊藤基記
選手/佐藤芳朗
片石兼敏
永井栄一
越川啓

●この年第6回(高松)、第7回(岐阜)全日本実業団選手権を開催する。

●第7回日本スポーツ賞候補：第4回トマス杯

アジア予選日本代表選手

'57 《大会栄光の記録》

●国体(第12回静岡) (総合優勝 神奈川県)

一般男子 { 佐藤芳朗
1位 神奈川県 { 杉田博
新倉和男
2位 東京 3位 北海道
一般女子 { 横井キヌエ
1位 香川 { 井上桂子
山下衣子
2位 岡山 3位 神奈川県
高校男子 { 小宮好雄
1位 神奈川県 { 中村智
鈴木敏勝
2位 石川 3位 島根
高校女子 { 田島外茂子
1位 香川 { 山下久子
宮下ツヤ子
2位 静岡 3位 石川

●第10回 全日本選手権 於 横浜市

優勝
一般男子単 佐藤芳朗(神奈川県)
一般男子複 永井栄一・片石兼敏(東京)
一般女子単 横井キヌエ(香川)
一般女子複 大川良子・小林歌子(神奈川県)
混合複 石原利道・戸田寿子(岡山)
30才男子単 毛利清志(香川)
30才男子複 毛利清志・山上周之(香川)
40才男子単 伊藤基記(熊本)
40才男子複 東条博・真鍋金治郎(香川)
50才男子単 宮地次吉(富山)

●第8回 全日本学生選手権 於 高松市

男子 女子
優勝 立教大学 京都女子大学
2位 慶応義塾大学 慶応義塾大学
3位 関西大学 日本女子体育大学
優勝
男子単 片石兼敏(立教大)
男子複 片石兼敏・板垣隆房(立教大)
女子単 三浦節(尚絅女短大)
女子複 大橋艶子・草野千栄子(岡山大)

●第8回 全国高校選手権 於 松江市

男子 女子
優勝 山形市立商業(山形) 善通寺第一(香川)
2位 松江商業(島根) 敬愛学園(秋田)
3位 聖学院(東京) 前橋市立女子(群馬)
優勝
男子単 小宮好雄(関東学院六浦・神奈川県)
男子複 小宮好雄・落合 (関東学院六浦・神奈川県)
女子単 田島外茂子(善通寺第一・香川)
女子複 田島外茂子・山下久子(善通寺第一・香川)

●第6回 全日本実業団選手権 於 高松市

男子
優勝 十条製紙伏木工場(富山)
2位 日本鋼管鶴見造船所(神奈川県)
3位 岡山市役所(岡山)
女子
優勝 岡山市役所(岡山)
2位 トヨタ自動車(愛知)
3位 仙台郵政局(宮城)

'87《大会栄光の記録》

●第7回 全日本実業団選手権 於 岐阜市

男 子

- 優勝 十条製紙伏木工場(富山)
- 2位 日本鋼管鶴見造船所(神奈川)
- 3位 岡山市役所(岡山)

女 子

- 優勝 森岡経理事務所(香川)
- 2位 岡山市役所(岡山)
- 3位 日本コロシビア(神奈川)

〈海外〉

第4回トマス杯アジアゾーン予選大会

於セイロン・コロombo市

1回戦

日本9 (単5=0)
複4=0) 0セイロン

2回戦

日本 棄 権 タイ (於ヒルマ・ラングーン市)

1958年 (昭和33年)

●第1回全日本社会人選手権開催 (第8回全日本実業団選手権と併催)

●第3回アジア競技大会(東京大会)開催される。

※バドミントン種目がオープンゲームとして初参加 (参加国：日本、タイ、中国台北の3カ国男子のみ)

※日本代表男子チーム優勝する

監督／川端昇市

選手／佐藤芳朗・片石兼敏・越川 啓・松王清志・永井栄一・小松康博

●第8回日本スポーツ賞候補：片石兼敏

(セントポールクラブ)

●協会表彰制度発足

第一回表彰 (支部表彰)

北海道協会、青森県協会、宮城県協会、山形県協会、東京都協会、神奈川県協会、愛知県協会、山梨県協会、長野県協会、富山県協会、石川県協会、岐阜県協会、岡山県協会、福岡県協会

'58 《大会栄光の記録》

●国体(第13回富山) (総合優勝 東京都)

一般男子

1位 東京 { 片石 兼 敏
越川 啓
花岡 牧 夫

2位 神奈川 3位 大阪

一般女子

1位 香川 { 横井 キヌエ
山下 久子
田島 外茂子

2位 神奈川 3位 岡山

高校男子

1位 山形 { 金森 義 弘
板垣 善 憲
小林 賢

2位 東京 3位 奈良

高校女子

1位 香川 { 藤本 文子
有木 とみ子
福本 和子

2位 富山 3位 石川

●第11回 全日本選手権 於 東京都

優 勝

一般男子単 永井栄一(東京)

一般男子複 永井栄一・並木伸裕(東京)

一般女子単 田島外茂子(熊本)

一般女子複 田島外茂子・宮川ツヤエ(熊本)

※混合複行わず

●第9回 全日本学生選手権 於 久留米市

男子 女子

優勝 立教大学 日本女子体育大学

2位 慶応義塾大学 日本体育大学

3位 法政大学 京都女子大学

優 勝

男子単 永井栄一(立教大)

男子複 板垣隆房・小宮好雄(立教大)

女子単 三浦 節(尚絅女短大)

女子複 三浦 節・沢村国子(尚絅女短大)

●第9回 全国高校選手権 於 新潟市

男子 女子

優勝 山形南(山形) 善通寺第一(香川)

2位 津 幡(石川) 山陽女子(岡山)

3位 新潟(新潟) 尚絅女学院(宮城)

優 勝

男子単 板垣善憲(山形南・山形)

男子複 板垣善憲・金森義弘(山形南・山形)

女子単 山崎喜久子(金城・石川)

女子複 山崎喜久子・川 節子(金城・石川)

●第8回 全日本実業団選手権 於 札幌市

男 子

優勝 十条製紙伏木工場(富山)

2位 日本鋼管鶴見造船所(神奈川)

3位 札幌鉄道管理局(北海道)

女 子

優勝 森岡経理事務所(香川)

2位 岡山市役所(岡山)

3位 日本コロンビア(神奈川)

'58 《大会栄光の記録》

●第1回 全日本社会人選手権大会 於 札幌市

優 勝

男 子 単 佐藤芳朗(東京)

男 子 複 山田養三・生田仁紀雄()

女 子 単 横井キヌエ(香川)

女 子 複 横井キヌエ・山下久子(香川)

30才男子単 毛利清志(岡山)

30才男子複 毛利清志・山下周之(岡山)

40才男子単 伊藤基記(熊本)

40才男子複 東条 博・真鍋金治郎(香川)

●第3回 アジア競技大会 於 東京都

日本4－1タイ

日本4－1中国台北

※日本チーム優勝

1959年 (昭和34年)

- アジアバドミントン連盟(ABC)に加盟。
- 第9回日本スポーツ賞候補：佐藤芳朗(小田急観光)

●協会表彰 (支部表彰)

秋田県協会、福島県協会、群馬県協会、千葉県協会、新潟県協会、静岡県協会、大阪府協会、広島県協会、長崎県協会

『60』《大会栄光の記録》

●国体(第14回東京) (総合優勝 神奈川県)

※教員男子種目加わる

| | | | |
|------|---------|----------------------------|--------|
| 一般男子 | 1位 神奈川県 | { 佐藤 芳朗 佐藤 昌久 関口 潔 | 3位 大阪 |
| 一般女子 | 1位 神奈川県 | { 大川 良子 二見 文子 椎野 みや子 | 3位 富山 |
| 教員男子 | 1位 神奈川県 | { 杉田 博 山本 剛 石原 義治 | 3位 東京 |
| 高校男子 | 1位 宮城 | { 渡部 紘一 堀江 保雄 甲斐 昭宏 | 3位 神奈川 |
| 高校女子 | 1位 香川 | { 藤本 文子 有木 とみ子 福本 和子 | 3位 富山 |
| | 2位 静岡 | | 3位 富山 |

●第12回 全日本選手権 於 長野市

優勝

- 一般男子単 佐藤 芳朗(東京)
- 一般男子複 永井 栄一・並木 伸裕(東京)
- 一般女子単 田島外茂子(熊本)
- 一般女子複 中島 玲子・高島 洋子(富山)
- 混 合 貝戸 肇・諸田みや子(群馬)

●第10回 全日本学生選手権 於 東京都

男子 女子

- 優勝 立教大学 熊本女子大学
- 2位 法政大学 日本女子体育大学
- 3位 明治大学 京都女子大学

※立教大学7連覇達成

優勝

- 男子単 小宮 好雄(立教大)
- 男子複 小宮 好雄・板垣 隆房(立教大)
- 女子単 山崎紀久子(熊本女子大)
- 女子複 田島外茂子・秋山 文子(熊本女子大)

●第10回 全国高校選手権 於 会津若松市

男子 女子

- 優勝 山形市立商業(山形) 善通寺第一(香川)
- 2位 帯広三条(北海道) 坂 出(香川)
- 3位 茨 城(大阪) 敬愛学園(秋田)

優勝

- 男子単 岡崎 恵三(緑ヶ丘・神奈川)
- 男子複 永井 一・北村 (山形南・山形)
- 女子単 藤本文子(善通寺第一・香川)
- 女子複 藤本文子・有本とみ子(善通寺第一・香川)

●第9回 全日本実業団選手権 於 善通寺市

男子

- 優勝 十条製紙伏木工場(富山)
- 2位 札幌鉄道管理局(北海道)
- 3位 岡山市役所(岡山)

女子

- 優勝 高岡市役所(富山)
- 2位 森岡経理事務所(香川)
- 3位 日本コロンビア(神奈川)

『『大会栄光の記録』』

●第2回 全日本社会人選手権大会 於 善通寺市

優勝

男子単 佐藤芳朗(東京)

男子複 佐藤芳朗・杉田 博(東京/神奈川)

女子単 横井キヌエ(香川)

女子複 横井キヌエ・山下久子(香川)

30才男子単 毛利清志(岡山)

30才男子複 毛利清志・山下周之(岡山)

40才男子単 伊藤基記(熊本)

40才男子複 小島 　　・中北 　　(　　)

50才男子単 小梶繁雄(　　)

50才男子複 松田 　　・宮地次吉(富山)

1960年 (昭和35年)

●第5回トマス杯開催 ※日本不参加

●第10回日本スポーツ賞候補：田島外茂子(熊本女子大)

●支部協会の創立

沖縄県バドミントン協会 S35.9.1

●協会表彰

功労賞

西野金助(北協副会) 宮地次吉(富協理長)
奈良岡健三(北協副会) 松田竜一(石協会長)
佐藤保(北協理長) 長谷川参三(愛協理長)
田中莊三郎(北協理長) 伊村勇(三協理長)
西野泉三(北海道) 泉惣一郎(和協理長)
部谷光延(青協理長) 谷亮(岐協理長)
相場清一(秋協理長) 佐藤勝郎(京協理長)
八木橋仲夫(岩協理長) 本城敬三(兵協理長)
莊司達治(宮協理長) 斉藤実(岡協理長)
上田敬次(群協理長) 橋本角市(広協理長)
水谷巖(群協理長) 山本邦彦(高協理長)
伊藤活次(長協理長) 西園富吉(福協理長)
市嶋智三郎(新協理長) 佐藤実一(香協理長)
森本一雄(富協理長) 小林歌子(神奈川県)
村松文雄(富協理長)

特別功労賞

山田文雄(日協会長) 広田兼敏(日協副会)
石渡俊一(日協副会) 森友徳兵衛(日協理長)
角田賢三(日協理長) 兵藤昌彦(日協常理)
諸岡良幸(日協常理) 川口清(日協常理)
安村正和(日協常理) 宮沢宏之(日協理長)
伊沢三郎(日協理長) 今井先(日協常理)

技能賞 (個人)

伊藤基記(熊本) 岡淳一(神奈川)
岡道明(神奈川) 広田敏秀(神奈川)
水谷国広(愛知) 広田兼敏(神奈川)
兵藤昌彦(神奈川) 渋谷信(石川)
毛利清志(岡山) 山上周之(岡山)
片石兼敏(北海道) 板垣隆房(山形)

技能賞 (チーム)

立教大学、善通寺一高、神奈川県(国一般男)、
香川県(国高女)

支部賞

三重県協会、滋賀県協会、奈良県協会、京都府協会、
兵庫県協会、山口県協会

'60 《大会栄光の記録》

●国体(第15回熊本) (総合優勝 富山県)

| | | |
|------|--------|-------------------------|
| 一般男子 | 1位 東京 | { 永井栄一 北島克英 貝戸肇 |
| | 2位 神奈川 | 3位 富山 |
| 一般女子 | 1位 富山 | { 高島洋子 中島玲子 榎野桂子 |
| | 2位 秋田 | 3位 静岡 |
| 教員男子 | 1位 石川 | { 北方匡 河原山晴夫 茂藤寛 |
| | 2位 神奈川 | 3位 秋田 |
| 高校男子 | 1位 神奈川 | { 岡崎恵三 小坂拓充 長谷川敏彦 |
| | 2位 山形 | 3位 新潟 |
| 高校女子 | 1位 富山 | { 橘美智子 酒井美智子 平田敦子 |
| | 2位 香川 | 3位 秋田 |

●第13回 全日本選手権 於 横浜市

| | |
|----|-----------------------|
| 優勝 | 一般男子単 板垣隆房(東京) |
| | 一般男子複 山田善康・中村智(東京) |
| | 一般女子単 田島外茂子(熊本) |
| | 一般女子複 田島外茂子・山崎紀久子(熊本) |
| | 混合複 北島克英・有木とみ子(東京) |
| | 30才男子単 毛利清志(岡山) |
| | 30才男子複 毛利清志・山上周之(岡山) |
| | 40才男子単 宮地次吉(富山) |
| | 40才男子複 降井欽一・菊地貫能(神奈川) |

※全日本成壮年競技大会終了

●第11回 全日本学生選手権 於 大阪市

| | |
|------------------------|----------|
| 男子 | 女子 |
| 優勝 慶応義塾大学 | 熊本女子大学 |
| 2位 法政大学 | 京都女子大学 |
| 3位 立教大学 | 大阪樟蔭女子大学 |
| 優勝 | |
| 男子単 板垣隆房(立教大) | |
| 男子複 板垣隆房・小宮好雄(立教大) | |
| 女子単 田島外茂子(熊本女子大) | |
| 女子複 田島外茂子・山崎紀久子(熊本女子大) | |

●第10回 全国高校選手権 於 会津若松市

| | |
|---------------|-----------|
| 男子 | 女子 |
| 優勝 山形市立商業(山形) | 善通寺第一(香川) |
| 2位 横浜緑ヶ丘(神奈川) | 敬愛学園(秋田) |
| 3位 神戸商業(兵庫) | 高岡女子(富山) |

優勝

| | |
|-----|----------------------|
| 男子単 | 岡崎恵三(横浜緑ヶ丘・神奈川) |
| 男子複 | 岡崎恵三・山本洋彦(横浜緑ヶ丘・神奈川) |
| 女子単 | 横井文子(善通寺第一・香川) |
| 女子複 | 橘美智子・酒井美智子(高岡女・富山) |

●第10回 全日本実業団選手権 於 名古屋市

| | |
|-----------------|--------------|
| 男子 | 女子 |
| 優勝 十条製紙伏木工場(富山) | 優勝 高岡市役所(富山) |
| 2位 電々東京(東京) | 2位 帝国石油(秋田) |
| 3位 岡山市役所(岡山) | 3位 日本鋼管(神奈川) |

●第3回 全日本社会人選手権大会 於 名古屋市

| | |
|----|-----------------------|
| 優勝 | 男子単 秋田博(神奈川) |
| | 男子複 荒木亥久男・大野幸雄(富山) |
| | 女子単 高島洋子(富山) |
| | 女子複 高島洋子・中島玲子(富山) |
| | 30才男子単 毛利清志(岡山) |
| | 30才男子複 毛利清志・山下周之(岡山) |
| | 40才男子単 伊藤基記(熊本) |
| | 40才男子複 降井欽一・菊地貫能(神奈川) |
| | 50才男子単 宮地次吉(富山) |
| | 50才男子複 松田・宮地次吉(富山) |

1961年 (昭和36年)

●第4代理事長 森本徳兵衛氏就任 S36.1

●日本実業団連盟設立

初代会長 鞆 勉氏
初代理事長 増井益二氏

●日本教職員連盟設立

初代会長 栗本義雄氏
初代理事長 平田登志郎氏

●第11回日本スポーツ賞候補：永井栄一(三越)

●協会表彰

功勞賞

上原正士(京協理長) 朝倉良三(新協会長)
岡崎 忠(兵協副長) 榎本彦次(滋協理長)
岩井由治(奈協理長) 戸村光吉三(千協理長)
近地義隆(奈協会長) 有馬英三(立大監督)

特別功勞賞

加賀幹雄(慶応義塾大学卒)

技能賞

十条製紙チーム
権田正一(全日本成年)
菊地貫能(全日本成年)

'61《大会栄光の記録》

●国体(第16回秋田) (総合優勝 秋田県)

| | | |
|------|--------|----------------------------|
| 一般男子 | 1位 東京 | 片石 兼 敏 永井 栄 一 星野 忠 男 |
| | 2位 神奈川 | 3位 山形 |
| 一般女子 | 1位 富山 | 梶野尾 桂子 橘 美智子 酒井 美智子 |
| | 2位 秋田 | 3位 香川 |
| 教員男子 | 1位 石川 | 北方 匡 河原山 晴夫 江尻 圭三 |
| | 2位 神奈川 | 3位 秋田 |
| 高校男子 | 1位 新潟 | 大竹 紘一 安沢 武司 星野 義昭 |
| | 2位 北海道 | 3位 山梨 |
| 高校女子 | 1位 山形 | 佐藤 弘子 小笠原 詔子 矢口 淳子 |
| | 2位 静岡 | 3位 秋田 |

●第14回 全日本総合選手権 於 横浜市

※今回より(S35年度)総合となる

優 勝

男子単 小宮好雄
男子複 沢田 力・森 晃一
女子単 橘 美智子
女子複 高橋奉子・長崎文子
混合複 毛利清志・根岸 純子

●第12回 全日本学生選手権 於 名古屋市

男子 女子

優勝 立教大学 京都女子大学
2位 慶応義塾大学 熊本女子大学
3位 法政大学 大阪樟蔭女子大学
優 勝

男子単 板垣善憲(立教大)
男子複 小宮好雄・鈴木幸香(立教大)
女子単 秋山文子(熊本女子大)
女子複 諸田みや子・青山博子(口女体)

●第12回 全国高校選手権 於 弘前市

男子 女子

優勝 新潟商業(新潟) 敬愛学園(秋田)
2位 横浜緑ヶ丘(神奈川) 新庄南(山形)
3位 松江商(鳥根) 真岡女子(栃木)
優 勝

男子単 秋山真男(甲府商・山梨)
男子複 大竹紘一・安沢武司(新潟商・新潟)
女子単 望月政枝(富士見高・)
女子複 小笠原詔子・渡辺 (新庄南・山形)

●第11回 全日本実業団選手権 於 倉敷市

男 子

優勝 十条製紙伏木工場(富山)
2位 電々東京(東京)
3位 札幌鉄道管理局(北海道)

女 子

優勝 帝国石油秋田鉱業所(秋田)
2位 高岡市役所(富山)
3位 盤若鉄工所(富山)

'61 《大会栄光の記録》

●第4回 全日本社会人選手権 於 倉敷市

優 勝

男 子 単 永井栄一(東京)

男 子 複 片石兼敏・永井栄一(東京)

女 子 単 橘 美智子(富山)

女 子 複 福本和子・横井文子(香川)

30才男子単 毛利清志(岡山)

30才男子複 毛利清志・山下周之(岡山)

40才男子単 伊藤基記(熊本)

40才男子複 降井欽一・菊地貫能(神奈川)

50才男子単 佐藤喜代司()

50才男子複 東 芳男・兵藤昌彦(神奈川)

1962年 (昭和37年)

●第1回全日本教職員選手権開催

●第4回アジア競技大会出場

日本代表選手団

監督/森友徳兵衛

男子選手/永井栄一、小宮好雄、森 晃一

女子選手/秋山文子、榊野尾桂子、橘 美智子

●第1回日韓競技大会開催 於名古屋市

日本代表選手団

総監督/伊藤鑑一

監督/池田信孝

男子選手/銭谷欽治、土田証雄、辻 敏弘、

長谷川博幸、宮森庄吉

女子選手/徳田敦子、米倉よし子、東海林文子、

北田スミ子、高峯和子

●全日本総合選手権 36年度と37年度を開催する

●第12回日本スポーツ賞候補：第4回アジア競技大会
派遣チーム

●協会表彰

功労賞

熊谷重四郎(山協理長) 権田正一(日協常理)

小関三郎(山協会長) 松本弘充(栃協理長)

笠原英一(長協会長) 川端昇市(日協常理)

波多野精美(愛協理長) 都築金助(愛知協会)

河合 満(兵協理長) 水谷国広(愛知協会)

村上忠治(日協常理)

特別功労賞

六角 勉(慶応義塾大学卒)

支部賞

岩手県協会、栃木県協会、香川県協会、愛媛県協会、

和歌山県協会、高知県協会

'62《大会栄光の記録》

●国体(第17回岡山) (総合優勝 東京都、富山県)

一般男子

1位 東京 { 星野忠男
富田 豊
井門 鎮雄

2位 神奈川 3位 愛知

一般女子

1位 香川 { 福本知子
横井文子
森 久子

2位 富山 3位 秋田

教員男子

1位 石川 { 北方 匡
河原山 晴夫
江 尻 圭三

2位 神奈川 3位 秋田

高校男子

1位 新潟 { 本田 務
荒川 治男
阿野 善紀

2位 東京 3位 青森

高校女子

1位 富山 { 橘 妙子
室崎 光子
河村 和子

2位 秋田 3位 岡山

●第15回全日本総合選手権 於京都市

優勝

男子単 小宮好雄

男子複 沢田 力・森 晃一

女子単 秋山文子

女子複 木村政子・横山満子

混合複 杉田 博・杉田良子

●第16回全日本総合選手権 於横浜市

優勝

男子単 宮永武司

男子複 沢田 力・森 晃一

女子単 高木紀子

女子複 高木紀子・諸田みや子

混合複 星野忠男・有木とみ子

●第13回全日本学生選手権 於仙台市

男子 女子

優勝 法政大学 熊本女子大学

2位 立教大学 日本女子体育大学

3位 慶応義塾大学 日本体育大学

優勝

男子単 宮永武司(慶応大)

男子複 森 晃一・沢田 力(法政大)

女子単 高木紀子(日女体大)

女子複 高木紀子・諸田みや子(日女体大)

●第13回全国高校選手権 於高岡市

男子 女子

優勝 聖学院(東京) 高岡女子(富出)

2位 山形市立商業(山形) 敬愛学園(秋田)

3位 新潟商業(新潟) 新潟中央女子(新潟)

優勝

男子単 西野一征(聖学院・東京)

男子複 西野一征・須田孝夫(聖学院・東京)

女子単 高塚淳子(山陽女子・岡山)

女子複 高塚淳子・重政百枝(山陽女子・岡山)

'62 《大会栄光の記録》

●第12回 全日本実業団選手権 於 熊本市

男子

- 優勝 電々東京(東京)
- 2位 トヨタ自動車(愛知)
- 3位 日本鋼管鶴見造船所(神奈川)

女子

- 優勝 金森藤平商店(富山)
- 2位 琴平電鉄(香川)
- 3位 東京電々(東京)

●第5回 全日本社会人選手権 於 熊本市

優勝

- 男子単 小宮好雄(愛知)
- 男子複 星野忠雄・富田 豊(東京)
- 女子単 横井文子(香川)
- 女子複 橘 美智子・酒井美智子(富山)
- 30才男子単 毛利清志(岡山)
- 30才男子複 毛利清志・山下周之(岡山)
- 40才男子単 伊藤基記(熊本)
- 40才男子複 伊藤基紀・小田 (熊本)
- 50才男子単 降井欽一(神奈川)
- 50才男子複 降井欽一・東 芳男(神奈川)
- 混合複 小宮好雄・蔵本文子(愛知)

●第1回 全日本教職員選手権 於 東京都

優勝

- 一般男子単 北方 匡(石川)
- 一般男子複 北方 匡・河原山晴夫(石川)
- 一般女子単 安田知子()
- 一般女子複 江口 静・岸川礼子(東京)
- 30才男子単 本郷節生(熊本)
- 30才男子複 本郷節生・沢田昭臣(熊本)
- 40才男子単 伊藤基記(熊本)
- 40才男子複 伊藤基紀・今井 先(熊本・東京)
- 混合複 小泉伸坦・岸川礼子(東京)

〈海外〉

●第4回 アジア大会 於 インドネシア・ジャカルタ市

男子団体2回戦

日本1-4インドネシア

女子団体準決勝

日本2-3マラヤ

男子単1回戦

森 1-2 リム・チェン・キアン(インドネシア)

永井2-0 コンドラ(フィリッピン)

小宮2-0 サラプス(カンボジア)

同単2回戦

永井1-2 リム・ウェイ・ロン(シンガポール)

小宮2-1 ウン・ブン・ビー(マラヤ)

同単3回戦

小宮1-2 ソネビル(インドネシア)

女子単2回戦

秋 山1-2 ヘッピ(インドネシア)

梶野尾2-0 レトノ(インドネシア)

橘 1-2 タン・ゲイク・ビー(インドネシア)

同単3回戦

梶野尾2-1 コク・リー・イン(インドネシア)

同単準決勝

梶野尾1-2 コリー(インドネシア)

男子複1回戦

永井・小宮1-2 サン・ホエ(マラヤ)

女子複1回戦

梶野尾・橘0-2 ミナルニ・レトノ(インドネシア)

●第1回 日韓競技大会

男子 日本3-2韓国

女子 日本3-2韓国

1963年 (昭和38年)

- 初代事務局長に村山幸雄氏就任 S31.4.11
- 小宮好雄選手が日本選手として初めて第53回全英選手権に出場し、ベスト8入りを果たす。
- 第3回ユーバー杯インターゾーンに出場の為アメリカ遠征のインドネシアチームが帰路日本に立ち寄り親善試合を行う。
- 第13回日本スポーツ賞候補：小宮好雄(トヨタ自動車)

●協会表彰

功労賞

田中万亀大(山協理長) 穂山正雄(香協理長)
 田村光政(岩協会長) 中村高治(福協副会長)
 小林芳蔵(群協副会長) 小宮淳宏(日協常理)
 中島寿禧(石協理長) 秋元信一(日協常理)
 辻村猛男()

特別功労賞

白山源三郎(日協会長) 松葉徳三郎(日協副会長)

技能賞

小宮好雄(愛知) 田島外茂子(香川)
 東京(国一男) 石川(国一教員)

支部賞

埼玉県協会

'63 《大会栄光の記録》

●国体(第18回山口) (総合優勝 新潟県)

| | | | |
|------|-------------------------|--------|--------|
| 一般男子 | 1位 愛知 | 2位 東京 | 3位 島根 |
| | { 小宮好雄 板垣善憲 稲熊整隆 | | |
| 一般女子 | 1位 秋田 | 2位 香川 | 3位 富山 |
| | { 横山満子 高橋奉子 長崎文子 | | |
| 教員男子 | 1位 石川 | 2位 神奈川 | 3位 大阪 |
| | { 北方匡 河原山晴夫 江尻圭三 | | |
| 高校男子 | 1位 新潟 | 2位 東京 | 3位 北海道 |
| | { 星野義夫 裏田光雄 樋口一春 | | |
| 高校女子 | 1位 栃木 | 2位 新潟 | 3位 北海道 |
| | { 前沢和子 松本昭子 小出千代子 | | |

●第17回 全日本総合選手権 於 岐阜市

優勝

男子単 渡辺鋳一
 男子複 鈴木幸春・東条義昭
 女子単 横井文子
 女子複 有木とみ子・三原弘美
 混合複 星野忠男・有木とみ子

●第14回 全日本学生選手権 於 大阪市

| | | |
|----|---------------------|----------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 立教大学 | 日本女子体育大学 |
| 2位 | 中央大学 | 日本体育大学 |
| 3位 | 慶応義塾大学 | 京都女子大学 |
| 優勝 | | |
| | 男子単 東条義昭(立教大) | |
| | 男子複 伊村隆・中村富光(法政大) | |
| | 女子単 高木紀子(日女体大) | |
| | 女子複 高木紀子・天野博江(日女体大) | |

第14回 全国高校選手権 於 鶴岡市

| | | |
|----|-----------------------|------------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 新潟商業(新潟) | 新潟女子工芸(新潟) |
| 2位 | 富山商業(富山) | 新莊南(山形) |
| 3位 | 帯広三条(北海道) | 城北女子(山形) |
| 優勝 | | |
| | 男子単 裏田光男(新潟商・新潟) | |
| | 男子複 星野義夫・裏田光男(新潟商・新潟) | |
| | 女子単 高橋とも子(城北女子・山形) | |
| | 女子複 加藤・石崎 (新潟女工・新潟) | |

'63 《大会栄光の記録》

●第13回 全日本実業団選手権 於 三条市

※個人・混合加わる

男子

優勝 トヨタ自動車(愛知)

2位 電々東京(東京)

3位 十条製紙伏木工場(富山)

女子

優勝 帝国石油秋田鉱業所(秋田)

2位 琴平電鉄(香川)

3位 電々東京(東京)

優勝

男子単 小宮好雄(トヨタ自動車)

男子複 小宮好雄・板垣善憲(トヨタ自動車)

女子単 横井文子(琴平電鉄)

女子複 横井文子・森 久子(琴平電鉄)

混合複 小宮好雄・蔵本文子(トヨタ自動車)

30才男子単 高見広治(新潟大)

30才男子複 荒川司郎・谷沢経次(トヨタ自動車)

40才男子単 相場清一(帝石秋田)

40才男子複 相場清一・矢作喜三郎(帝石秋田)

●第6回 全日本社会人選手権 於 高岡市

優勝

男子単 小宮好雄(愛知)

男子複 小宮好雄・板垣善憲(愛知)

女子単 横井満子(秋田)

女子複 横井キヌエ・森 久子(香川)

30才男子単 毛利清志(岡山)

30才男子複 本郷節生・松崎富士夫(熊本)

40才男子単 伊藤基記(熊本)

40才男子複 鶴田徳太郎・三沢英二(福岡)

50才男子単 降井欽一(神奈川)

50才男子複 東 芳男・降井欽一(神奈川)

混合複 星野忠男・有木とみ子(東京)

●第2回 全日本教職員選手権 於 桐生市

優勝

一般男子単 杉田 博(神奈川)

一般男子複 北方 匡・河原山晴夫(石川)

一般女子単 諸田みや子(群馬)

一般女子複 諸田みや子・柏原千恵子(群馬)

30才男子単 毛利清志(岡山)

30才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)

40才男子単 伊藤基記(熊本)

40才男子複 伊藤基紀・今井 先 (熊本・東京)

50才男子単 今井 先(東京)

50才男子複 伊沢三郎・今井 先

(神奈川・東京)

混合複 鈴木祐司・諸田みや子(秋田・群馬)

※対第3回ユーパー杯インターゾーン出場インドネシアチーム親善試合 於 東京都

日本選抜5 (単3-0)
複2-0) 0 インドネシア

日本代表選手団

監督/小宮 淳宏

選手/諸田みや子、高木紀子、横井文子、

横山満子、橘 美智子、森 弘子

インドネシア選手団

監督/D. ラメリー・リキン

選手/レトノ・クスピヤ、コリー・カウイララン、

ゴエ・キオ・ニオ、ヒピ・ヘロワチ

1964年 (昭和39年)

●第6回トマス杯予選アメリカゾーンに出場、ゾーン優勝
を果たしインターゾーン(東京大会)に初出場する

日本代表選手団

監督/川端昇市

コーチ/佐藤芳朗

選手/永井栄一、小宮好雄、板垣善憲、
宮永武司、堺 栄一

●第14回日本スポーツ賞候補：第6回トマス杯
日本代表選手

●協会表彰

特別功労賞

伊藤基記(熊協理長) 奈良岡良一(青協理長)

河合 紘(日協常理) 内藤安雄(日協常理)

吹田修一(日協常理)

技能賞

毛利清志(岡山) 伊藤基記(熊本)

森 晃一(法政大) 沢田 力(法政大)

第6回トマス杯日本代表チーム

新潟県(国高男)

支部賞

熊本県協会

感謝状

村山幸雄(本) 三条市長(新潟)

'64 《大会栄光の記録》

●国体(第19回新潟) (総合優勝 新潟県)

一般男子

1位 愛知 { 小宮好雄
板垣善憲
岩后隆昭

2位 東京 3位 石川

一般女子

1位 香川 { 横山文子
田島外茂子
森 久子

2位 秋田 3位 岐阜

教員男子

1位 新潟 { 渡部紘一
永井 司
佐藤俊夫

2位 石川 3位 神奈川

高校男子

1位 新潟 { 鈴木正造
神田和夫
片山 毅

2位 奈良 3位 富山

高校女子

1位 栃木 { 植木タカ子
大島コヨ
武田初枝

2位 新潟 3位 秋田

●第18回 全日本総合選手権 於 会津若松市

優勝

男子単 宮永武司

男子複 堺 栄一・宮永武司

女子単 高木紀子

女子複 高木紀子・天野博江

混合複 星野忠男・有木とみ子

●第15回 全日本学生選手権 於 東京都

※水鳥球の公式試合初使用

男子

女子

優勝 法政大学 日本体育大学

2位 慶応義塾大学 日本女子体育大学

3位 中央大学 京都女子大学

優勝

男子単 小島一平(中央大)

男子複 本川 務・鈴木健二(法政大)

女子単 高橋とも子(日女体大)

女子複 高橋とも子・宮崎和子(日女体大)

●第15回 全国高校選手権 於 京都市

男子

女子

優勝 富山商業(富山) 敬愛学園(秋田)

2位 新潟商業(新潟) 布施女子(大阪)

3位 秋田経大付(秋田) 善通寺第一(香川)

優勝

男子単 森 芳夫(奈良商工・奈良)

男子複 高村 池田 (富山商・富山)

女子単 佐々木フミ(敬愛学園・秋田)

女子複 竹内泰子・石本恵美子(新潟女工・新潟)

'64 《大会栄光の記録》

●第14回 全日本実業団選手権 於 松山市

※3位決定戦行わず

男子

優勝 トヨタ自動車(愛知)

2位 電々東京(東京)

3位 十条製紙伏木工場(富山)

札幌鉄道管理局(北海道)

女子

優勝 琴平電鉄(香川)

2位 トヨタ自動車(愛知)

3位 電々東京(東京)

大丸東京(東京)

優勝

男子単 小宮好雄(トヨタ自動車)

男子複 小宮好雄・板垣善憲(トヨタ自動車)

女子単 横井文子(琴平電鉄)

女子複 横井文子・森久子(琴平電鉄)

混合複 小宮好雄・林信子(トヨタ自動車)

●第7回 全日本社会人選手権 於 大宮市

優勝

男子単 宮永武司(東京)

男子複 宮永武司・堺栄一(東京)

女子単 高木紀子(岐阜)

女子複 高木紀子・天野博江(岐阜)

30才男子単 毛利清志(岡山)

30才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)

40才男子単 伊藤基記(熊本)

40才男子複 伊藤基記・山上周之(熊本・岡山)

50才男子単 今井先(東京)

混合複 星野忠男・有木とみ子(東京)

●第3回 全日本教職員選手権 於 伊勢市

優勝

一般男子単 永井司(新潟)

一般男子複 渡部紘一・永井司(新潟)

一般女子単 高木紀子(岐阜)

一般女子複 高木紀子・天野博江(岐阜)

30才男子単 毛利清志(岡山)

30才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)

40才男子単 伊藤基記(熊本)

40才男子複 伊藤基記・山上周之(熊本・岡山)

50才男子単 今井先(東京)

50才男子複 伊沢三郎・今井先(神奈川・東京)

混合複 佐藤弘次・小勝紀子(青森・栃木)

〈海外〉

●第6回 トマス杯アメリカゾーン

第1回戦 (於メキシコ市)

日本9 (単5-0)
複4-0) 0メキシコ

準決勝 (於バンクーバー市)

日本8 (単4-1)
複4-0) 1カナダ

決勝 (於ビクトリア市)

日本7 (単3-2)
複4-0) 2アメリカ

●第6回 トマス杯インターゾーン (東京大会)

準決勝

日本3 (単1-4)
複2-2) 6タイ



1965年～1974年
昭和40年代

昭和41年、第4回ユーバー杯に初出場・初優勝の偉業で昭和40年代は始まる。

更に、昭和44年の第5回、昭和47年の第6回大会の防衛に成功し、3連続優勝するという正に世界に冠たる日本女子バドミントンの黄金時代を築くのである。

全英選手権大会においても昭和44年から昭和49年の間、日本女子選手はシングルスかダブルス或いはその両種目に毎年優勝する活躍を見せ、就中、昭和46年には、湯木・高木組が世界中のタイトルを総ナメにするという快挙がある(日本スポーツ賞グランプリ受賞)。

また、昭和47年と48年に注目すべき3つの大会が開かれている。

1つはミュンヘン五輪にてオリンピック史上初めてのバドミントン競技のデモンストレーションが行われた事。

2つは国内で第1回の国際女子競技大会(ジャパンオープンの前身大会)をスタートさせた事。

3つは翌昭和48年に、「日本が本当に強くなるには日中交流が是非必要」と考え、無冠の王者中国と積極的交流(昭和46年

～昭和47年)を計った結果、記念すべき第1回日中バドミントン競技大会を開催した事である。

この内外にわたっての活動の成果が脚光を浴びぬ訳はなくスポーツ界におけるバドミントンへの期待は高まる一方となった。

こうした背景をもとに昭和44年に協会の機関紙とも言うべき「バドミントン界」が発行されるのであるが、これは当時の各スポーツ紙の一線の記者諸氏の支援協力があった事であった。

組織面では法人化の準備がスタートし、競技面では底辺拡充の旋策が実り、昭和45年多くのファン要望に応える形で第1回日本女子チャンピオンズトーナメントを開催し、昭和46年には第1回全国中学生大会が開催されるのである。

そしてまた、見逃がしてはならない事にいわゆるママさんバドミントンの普及がある。

1965年 (昭和40年)

●第4回ユーパー杯アジアゾーン初出場

※翌S41年インターゾーンチャレンジラウンド初出場

日本代表選手団

監督/小宮淳宏

コーチ/福井正康

選手/高木紀子、天野博江、横山満子、
横井文子、高橋とも子、後藤和子

●第15回日本スポーツ賞候補：宮永武司(明治生命)

●協会表彰

功労賞

藤井二男(徳協会長) 茂木勝太郎(山協会長)

小柴貢(栃協会長) 入交庄子(高協会長)

小島忠佐衛門(福協会長) 高倉正治(日協常理)

加藤義孝(岐協会長) 加藤三夫(日協監事)

神谷一三(岐協理長) 五十嵐正信(日協常理)

技能賞

伊藤基記(熊本) 森久子(香川)

横井文子(香川) 宮永武司(東京)

横井文子(香川)

支部賞

鳥取県協会、徳島県協会、大分県協会、島根県協会

感謝状

岐阜県岐阜市長、田村英子(本)

'65 《大会栄光の記録》

●国体(第20回岐阜) (総合優勝 岐阜県)

一般男子 { 小宮好雄

1位 愛知 { 板垣善憲

{ 長谷川敏彦

2位 東京 3位 香川

一般女子 { 高木紀子

1位 岐阜 { 天野博江

{ 高田康子

2位 香川 3位 新潟

教員男子 { 河原山晴夫

1位 石川 { 北方匡

{ 村西一

2位 北海道 3位 岡山

高校男子 { 梶野尾昌一

1位 富山 { 寺前信之

{ 中坪邦雄

2位 岐阜 3位 奈良

高校女子 { 近藤光枝

1位 大阪 { 才脇妙子

{ 池田栄子

2位 岐阜 3位 栃木

●第19回 全日本総合選手権 於 秋田市

優勝

男子単 秋山真男

男子複 堺栄一・宮永武司

女子単 横山満子

女子複 高木紀子・天野博江

混合複 東条義昭・横井文子

●第16回 全日本学生選手権 於 京都市

男子 女子

優勝 中央大学 日本女子体育大学

2位 法政大学 日本体育大学

3位 立教大学 京都女子大学

優勝

男子単 秋山真男(中央大)

男子複 大竹紘一・安沢武司(立教大)

女子単 高橋とも子(日女体大)

女子複 裕恵美子・虫賀雅子(日女体大)

●第16回 全国高校選手権 於 熊本市

男子 女子

優勝 富山商業(富山) 真岡女子(栃木)

2位 高岡商業(富山) 成安女子(京都)

3位 北越商業(新潟) 布施女子(大阪)

優勝

男子単 梶野尾昌一(富山商・富山)

男子複 梶野尾昌一・寺前信之(富山商・富山)

女子単 近藤光枝(布施女子・大阪)

女子複 山本・細川 (善通寺第一・香川)

'65 《大会栄光の記録》

●第15回 全日本実業団選手権 於 北九州市

男子

優勝 トヨタ自動車(愛知)

2位 電々東京(東京)

3位

女子

優勝 琴平電鉄(香川)

2位 トヨタ自動車(愛知)

3位

優勝

男子単 板垣善憲(トヨタ自動車)

男子複 小宮好雄・板垣善憲(トヨタ自動車)

女子単 横井文子(琴平電鉄)

女子複 横井文子・森久子(琴平電鉄)

30才男子単 栗守(古河電工)

30才男子複 山田達也・吉田昇(大日本電線)

40才男子単 三沢英治(北九州市役所)

40才男子複 三沢英治・坂本良(北九州市役所)

混合複 板垣善憲・糸田順子(トヨタ自動車)

●第8回 全日本社会人選手権 於 武生市

優勝

男子単 宮永武司(東京)

男子複 宮永武司・堺栄一(東京)

女子単 高木紀子(岐阜)

女子複 高木紀子・天野博江(岐阜)

30才男子単 毛利清志(岡山)

30才男子複 鈴木・松崎 ()

40才男子単 権田正一(東京)

40才男子複 権田正一・山上周之(東京・岡山)

50才男子単 今井先(東京)

50才男子複 社・小梶 ()

混合複 板垣善憲・糸田順子(愛知)

●第4回 全日本教職員選手権 於 日田市

※一般男子と女子団体はじまる

優勝

一般男子団体 岡山県

一般女子団体 岐阜県

優勝

一般男子単 渡部紘一(新潟)

一般男子複 杉田博・鈴木祐司(神奈川・秋田)

一般女子単 高木紀子(岐阜)

一般女子複 高木紀子・天野博江(岐阜)

30才男子単 鈴木祐司(秋田)

30才男子複 鈴木祐司・脇坂安隆(秋田)

40才男子単 伊藤基記(熊本)

40才男子複 伊藤基紀・布引修二(熊本・福島)

50才男子単 伊藤基記(熊本)

50才男子複 市嶋智三郎・伊藤基記(新潟・熊本)

混合複 尾藤宏治・高木紀子(岐阜)

<海外>

●第4回 ユーバー杯アジアゾーン

於インド・ハイドラバッド市

第2回戦

日本 不戦勝 香港

決勝戦

日本7 (単3-0
複4-0) 0タイ

1966年(昭和41年)

●第4回ユーパー杯インターゾーン優勝

チャレンジラウンドにてアメリカを破りユーパー初出場、初優勝を果たす。

●第7回トマス杯オーストラレーシアゾーン出場

日本代表選手団

監督/内藤安雄

コーチ/村山幸雄

選手/宮永武司、堺 栄一、小島一平、
秋山真男、安沢武司、森 芳夫、
板垣善憲

●第5回アジア大会出場

日本代表選手団

監督/森友徳兵衛

コーチ/今井 先

主 務/相場清一

男子選手/堺 栄一、宮永武司、秋山真男、
小島一平

女子選手/高木紀子、天野博江、後藤和子、
高橋とも子

●第2回国際学生選手権大会に日本男子のみ出場し、団体、個人単複制覇。

●第56回全英選手権で秋山真男、男子単で準優勝。

●第4回ユーパー杯代表チームが朝日体育大賞を受賞し、第16回日本スポーツ賞はグランプリならず。

●協会表彰

功労賞

和田 寿(福協会長) 佐久間正夫(千協会長)

塩川 甫(静協理長) 天野辰雄(広協会長)

関 巖(福協理長)

技能賞(個人)

小宮好雄(愛知) 高木紀子(岐阜)

板垣善憲(愛知) 秋山真男(東京)

星野忠男(東京) 天野博江(岐阜)

有木とみ子(東京)

技能賞(チーム)

高松琴平電気鉄道(株)、トヨタ自動車工業(株)

ユーパー杯女子チーム

香川県(国体高校女子チーム)

愛知県(国体男子チーム)

支部賞

福井県協会

感謝状

大分県日田市長、松木哲夫

'66 《大会栄光の記録》

●国体(第21回大分) (総合優勝 新潟県)

| | | |
|------|--------|------------------------|
| 一般男子 | 1位 愛知 | 小宮好雄 板垣善憲 安沢武司 |
| | 2位 山梨 | 3位 大分 |
| 一般女子 | 1位 岐阜 | 高木紀子 天野博江 高田康子 |
| | 2位 新潟 | 3位 秋田 |
| 教員男子 | 1位 北海道 | 杉田茂良 安達惟彦 上山功夫 |
| | 2位 石川 | 3位 岡山 |
| 高校男子 | 1位 新潟 | 本間順次 高橋宣 奥田良作 |
| | 2位 宮城 | 3位 香川 |
| 高校女子 | 1位 山形 | 小山登茂子 遠藤幹子 伊藤シゲ子 |
| | 2位 新潟 | 3位 岡山 |

●第17回 全日本学生選手権 於 東京都

| | |
|---------------------|----------|
| 男子 | 女子 |
| 優勝 中央大学 | 日本体育大学 |
| 2位 法政大学 | 日本女子体育大学 |
| 3位 立教大学 | 京都女子大学 |
| 優勝 | |
| 男子単 小島一平(中央大) | |
| 男子複 小島一平・西野一征(中央大) | |
| 女子単 高橋とも子(日女体大) | |
| 女子複 五十嵐明美・小林邦子(日体大) | |

●第17回 全国高校選手権 於 弘前市

| | |
|-------------------------|----------|
| 男子 | 女子 |
| 優勝 宮城工業(宮城) | 敬愛学園(秋田) |
| 2位 高岡商業(富山) | 山陽女子(岡山) |
| 3位 富山商業(富山) | 新潟青陵(新潟) |
| 優勝 | |
| 男子単 本間順次(新潟商・新潟) | |
| 男子複 本間順次・高橋宣(新潟商・新潟) | |
| 女子単 湯木博江(山陽女子・岡山) | |
| 女子複 本間恵美子・日下悦子(新潟青陵・新潟) | |

●第16回 全日本実業団選手権 於 大阪市

| |
|--------------------------|
| 男子 |
| 優勝 トヨタ自動車(愛知) |
| 2位 電々東京(東京) |
| 3位 |
| 女子 |
| 優勝 琴平電鉄(香川) |
| 2位 電々東京(東京) |
| 3位 |
| 優勝 |
| 男子単 板垣善憲(トヨタ自動車) |
| 男子複 板垣善憲・安沢武司(トヨタ自動車) |
| 女子単 横井文子(琴平電鉄) |
| 女子複 横山満子・高橋奉子(帝石秋田) |
| 30才男子単 遠藤啓治(日本鋼管) |
| 30才男子複 武村俊平・溝淵宏二(国際電々) |
| 40才男子 三沢英治(北九州市役所) |
| 40才男子複 山城智徳・深津 豊(トヨタ自動車) |
| 混合複 小宮好雄・上野明美(トヨタ自動車) |

●第20回 全日本総合選手権 於 東京都

| |
|---------------|
| 優勝 |
| 男子単 小島一平 |
| 男子複 宮永武司・堺 栄一 |
| 女子単 高木紀子 |
| 女子複 高木紀子・天野博江 |
| 混合複 小宮好雄・上野明美 |

'66 《大会栄光の記録》

●第9回 全日本社会人選手権 於 長崎市

優勝

- 男子単 秋山真男(山梨)
- 男子複 秋山真男・岡崎恵三(山梨)
- 女子単 近藤光枝()
- 女子複 近藤光枝・才脇妙子()
- 30才男子単 遠藤啓治(神奈川)
- 30才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)
- 40才男子単 畑 忠雄(福井)
- 40才男子複 伊藤基記・山上周之(熊本・岡山)
- 50才男子単 伊藤基記(熊本)
- 50才男子複 社 竹三・小梶繁雄(岡山)
- 混合複 板垣善憲・糸田順子(愛知)

●第5回 全日本教職員選手権 於 札幌市

優勝

- 一般男子団体 岡 山 県
- 一般女子団体 岐 阜 県

優勝

- 一般男子単 杉田 博(神奈川)
- 一般男子複 清水芳隆・川田史郎()
- 一般女子単 高木紀子(岐阜)
- 一般女子複 高木紀子・天野博江(岐阜)
- 30才男子単 鈴木祐司(秋田)
- 30才男子複 脇坂安隆・鈴木祐司(秋田)
- 40才男子単 平田登志郎(東京)
- 40才男子複 島谷 勲・高橋政一()
- 50才男子単 佐藤哲郎(北海道)
- 50才男子複 奈良岡健三・佐藤哲郎(北海道)
- 混合複 尾藤宏治・高木紀子(岐阜)

〈海外〉

●第4回 ユーバー杯インターゾーン

於 ニュージーランド・ウェリントン市

準決勝

日本5 (単3-0 / 複2-2) 2インドネシア

決勝

日本4 (単3-0 / 複1-3) 3イギリス

●第4回 ユーバー杯チャレンジ・ラウンド

於 ニュージーランド・ウェリントン市

日本5 (単3-0 / 複2-2) 0アメリカ

高木2-0ハッシュマン

横井2-0ジェンセン

横山2-0バリナガ

高木・後藤0-2ハッシュマン・ジョーンズ

天野・高橋2-1バリナガ・ジェンセン

天野・高橋0-2ハッシュマン・ジョーンズ

高木・後藤2-0ジェンセン・バリナガ

●第7回 トマス杯オーストラレーシアゾーン

於 ニュージーランド・ダニジーン市
オーストラリア・アデレード市

準決勝

日本9 (単5-0 / 複4-0) 0ニュージーランド

決勝

日本9 (単5-0 / 複4-0) 0オーストラリア

●第5回アジア大会 於 タイ・バンコク市

男子団体

1回戦 日本 - インド(キケン)

2回戦 日本5-4香港

準決勝 日本4-5マレーシア

女子団体 ※日本優勝

1回戦 日本4-3マレーシア

準決勝 日本4-3インドネシア

決勝 日本4-3タイ

男子単

2回戦 宮永1-2ニュント(ビルマ)

秋山2-1チャナロン(タイ)

準決勝 秋山0-2アン・チャン・シャン(インドネシア)

女子単 ※高木優勝

2回戦 高木2-1ミン・ミン・キン(ビルマ)

3回戦 高橋2-0タン・ウイ(ビルマ)

準決勝 高木2-0ミナルニ(インドネシア)

高橋1-2スモール(タイ)

決勝 高木2-0スモール(タイ)

男子複

2回戦 秋山・小島1-2クアン・ウナン(インドネシア)

堺・宮永0-2ブーン・シャン(インドネシア)

女子複

準決勝 高木・後藤0-2ミナルニ・レトノ(インドネシア)

天野・高橋2-1パタボン姉妹(タイ)

決勝 天野・高橋0-2ミナルニ・レトノ(インドネシア)

混合複

1回戦 堺・天野0-2アラチャラ・チュリ(タイ)

2回戦 小島・後藤0-2シャン・レトノ(インドネシア)

'66 《大会栄光の記録》

●第2回 国際学生選手権 於 マラヤ・クアラルンプール市

団体戦

優勝 日本

個人戦

男子単

優勝 森 芳夫(法大)

2位 鈴木正造(中大)

男子複

優勝 池田信孝・森 芳夫(法大)

2位 鈴木正造・高林弘則(中大)

1967年(昭和42年)

- 第7回トマス杯インターゾーン出場(第3位獲得)
- 第3回国際学生選手権に出場(於セイロン・コロンボ市)
- 第17回日本スポーツ賞候補 第7回トマス杯
日本代表チーム

●協会表彰

功勞賞

松橋 藤吉(秋協会長) 大滝卯一郎(北海道)
大川方 彰(三重) 村岡則章(愛知)
丸山 嘉久(鹿児島)

技能賞

鈴木 祐司(秋田) 堺 栄一(東京)
天野 博江(岐阜) 高木 紀子(岐阜)
宮永 武司(東京)

国体10回以上出場表彰

小松 貴(岡山) 有木とみ子(香川)
本郷 節生(熊本)

支部賞

鹿児島県協会

感謝状

越谷市

'67《大会栄光の記録》

●国体(第22回埼玉) (総合優勝 香川県)

- 一般男子 { 板垣 善憲
1位 愛知 { 安沢 武司
 { 小林 一宏
2位 神奈川 3位 東京
- 一般女子 { 有木 とみ子
1位 香川 { 横井 文子
 { 山本 真江
2位 新潟 3位 岐阜
- 教員男子 { 清水 芳隆
1位 富山 { 正木 史郎
 { 松山 信之
2位 北海道 3位 宮城
- 高校男子 { 米田 実
1位 富山 { 松島 保
 { 谷口 寛
2位 奈良 3位 宮城
- 高校女子 { 相沢 マチ子
1位 新潟 { 金子 美知子
 { 高坂 薫
2位 香川 3位 栃木

●第21回 全日本総合選手権 於横浜市

- 優勝
男子単 小島一平
男子複 秋山真男・小島一平
女子単 高木紀子
女子複 高木紀子・天野博江
混合複 板垣善憲・大田節子

●第18回 全日本学生選手権 於大阪市

- | | | |
|----|----------------------|----------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 中央大学 | 日本女子体育大学 |
| 2位 | 法政大学 | 日本体育大学 |
| 3位 | 立教大学 | 熊本女子大学 |
| 優勝 | | |
| | 男子単 西野一征(中央大) | |
| | 男子複 西野一征・本間順次(中央大) | |
| | 女子単 湯木博江(日女体大) | |
| | 女子複 高橋とも子・宮崎和子(日女体大) | |

●第18回 全国高校選手権 於金沢市

- | | | |
|----|--------------------------|----------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 金沢市立工業(石川) | 新潟青陵(新潟) |
| 2位 | 奈良市立一条(奈良) | 東大阪(大阪) |
| 3位 | { 新潟商業(新潟) | 富田女子(岐阜) |
| | { 高岡商業(富山) | 真岡女子(栃木) |
| 優勝 | | |
| | 男子単 米田 実(富山商・富山) | |
| | 男子複 松島 保・米田 実(富山商・富山) | |
| | 女子単 高坂 薫(新潟青陵・新潟) | |
| | 女子複 相沢マチ子・金子美知子(新潟中央・新潟) | |

'67 《大会栄光の記録》

●第17回 全日本実業団選手権 於 勝山市

男子

優勝 トヨタ自動車(愛知)
2位 ヨネヤマラケット(東京)
3位

女子

優勝 琴平電鉄(香川)
2位 電々東京(東京)
3位

優勝

男子単 秋山真男(秋山紙店)
男子複 秋山真男・小島一平
(秋山紙店・ヨネヤマ)

女子単 横井文子(琴平電鉄)

女子複 横山満子・渡辺百合子(帝石秋田)

30才男子単 遠藤啓治(日本鋼管)

30才男子複 遠藤啓治・佐治 豊(日本鋼管)

40才男子単 越智勤也(住友化学菊本)

40才男子複 山城智徳・深津 豊(トヨタ自動車)

混合複 小宮好雄・上野明美(トヨタ自動車)

●第10回 全日本社会人選手権 於 釜石市

優勝

男子単 板垣善憲(愛知)
男子複 小宮好雄・板垣善憲(愛知)
女子単 高木紀子(岐阜)
女子複 高木紀子・天野博江(岐阜)
30才男子単 遠藤啓治(神奈川)
30才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)
40才男子単 毛利清志(岡山)
40才男子複 森脇 忠雄(福井)
50才男子単 伊藤基記(熊本)
50才男子複 蔭 中山 ()
混合複 板垣善憲・大田節子(愛知)

●第8回 全日本教職員選手権 於 高岡市

※この年成壮年団体種目が加わり、兼第1回全日本教職員成壮年団体選手権となる

優勝

一般男子団体 熊本県
一般女子団体 岐阜県
成壮年団体 東京都

優勝

一般男子単 工藤 勇(熊本)
一般男子複 北方 匡・原 栄一(石川)
一般女子単 高木紀子(岐阜)
一般女子複 高木紀子・天野博江(岐阜)

30才男子単 鈴木祐司(秋田)
30才男子複 南 直治・本郷節生(熊本)
40才男子単 毛利清志(岡山)
40才男子複 伊藤基記・山上周之(熊本)
50才男子単 伊藤基記(熊本)
50才男子複 伊藤基記・佐藤哲郎(熊本・北海道)
混合複 岡村英男・功刀淑江()

〈海外〉

●第7回 トマス杯インターゾーン

於 インドネシア・ジャカルタ市

準決勝

日本7 (単3-2)
複4-0) 2 アメリカ

決勝

日本3 (単2-3)
複1-3) 6 マレーシア

※本大会をもってチャレンジラウンド制度廃止

●第3回 国際学生選手権 於 セイロン・コロombo市

男子団体戦

第2位 日本

個人戦

男子単

第2位 梶野尾昌一(法大)

男子複

第2位 梶野尾昌一・兎島 昇(法大)

1968年 (昭和43年)

- 第4回国際学生選手権 東京で開催
- 第18回日本スポーツ賞候補：国際学生選手権出場
日本選手団

●協会表彰

功労賞

小林 敦(東京) 並木万次郎(東京)
市川 十郎(埼協会長) 大須田良作(埼協理長)

技能賞(個人)

遠藤 啓治(神奈川) 高橋とも子(東京)
上野 明美(愛知) 小宮 好雄(愛知)

技能賞(チーム)

岐阜教員女、中央大バド部
トヨタ自動車工業(株)バド部
第4回国学選大出日本チーム

国体10回以上出場表彰

板垣 隆房(山形) 北野敬四郎(大阪)

感謝状

紫原 広守(東京)
(株)諸江製作所、勝山市

'68 《大会栄光の記録》

●国体(第23回福井) (総合優勝 岐阜県)

| | | |
|------|--------|----------------------------|
| 一般男子 | 1位 山梨 | { 岡崎 恵三 秋山 真男 田中 登 |
| | 2位 神奈川 | 3位 東京 |
| 一般女子 | 1位 岐阜 | { 高木 紀子 天野 博江 安藤 久美子 |
| | 2位 東京 | 3位 新潟 |
| 教員男子 | 1位 熊本 | { 南 直治 工藤 勇参 芦原 健身 |
| | 2位 石川 | 3位 岡山 |
| 高校男子 | 1位 富山 | { 二上 敏博 草島 正治 布目 茂 |
| | 2位 山形 | 3位 岐阜 |
| 高校女子 | 1位 大阪 | { 平山 泰子 柴山 きよ子 高崎 弘子 |
| | 2位 香川 | 3位 新潟 |

●第22回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

男子単 小島一平
男子複 小島一平・秋山真男
女子単 高橋とも子
女子複 相沢マチ子・竹中悦子
混合複 鈴木健二・有木とみ子

●第19回 全日本学生選手権 於 名古屋市

| | | |
|----|----------------------|----------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 日本大学 | 日本女子体育大学 |
| 2位 | 法政大学 | 青山学院大学 |
| 3位 | 中央大学 | 日本体育大学 |
| 優勝 | | |
| | 男子単 本間順次(中央大) | |
| | 男子複 本間順次・高林弘則(中央大) | |
| | 女子単 湯木博江(日女体大) | |
| | 女子複 湯木博江・裕 恵美子(日女体大) | |

●第19回 全国高校選手権 於 福山市

| | | |
|----|------------------------|----------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 高岡商業(富山) | 東大阪(大阪) |
| 2位 | 金沢市立工業(石川) | 新潟青陵(新潟) |
| 3位 | { 三条商業(新潟) | 敬愛学園(秋田) |
| | { 日大山形(山形) | 成安女子(京都) |
| 優勝 | | |
| | 男子単 二上敏博(高岡商・富山) | |
| | 男子複 草島正治・布目 茂(富山商・富山) | |
| | 女子単 平山泰子(東大阪・大阪) | |
| | 女子複 早坂昭代・柿崎きち子(新庄南・山形) | |

'68 《大会栄光の記録》

●第18回 全日本実業団選手権 於 諫早市

男子

優勝 トヨタ自動車(愛知)

2位 電々東京(東京)

3位

女子

優勝 電々東京(東京)

2位 北辰電気(東京)

3位

優勝

男子単 小島一平(ヨネヤマ)

男子複 小宮好雄・板垣善憲(トヨタ自動車)

女子単 佐々木フミ(東邦レース)

女子複 上野明美・太田節子(トヨタ自動車)

30才男子単 遠藤啓治(日本鋼管)

30才男子複 遠藤啓治・青木昇(日本鋼管)

40才男子単 中島泰二(大村市役所)

40才男子複 江田恵・諫元慎一(日田市役所)

混合複 小宮好雄・上野明美(トヨタ自動車)

●第11回 全日本社会人選手権 於 和歌山市

優勝

男子単 小島一平(東京)

男子複 堺栄一・西野一征(東京)

女子単 高橋とも子(東京)

女子複 高木紀子・天野博江(岐阜)

30才男子単 遠藤啓治(神奈川)

30才男子複 星野忠男・諸江秀一(東京)

40才男子単 毛利清志(岡山)

40才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)

50才男子単 伊藤基記(熊本)

50才男子複 伊藤基記・社竹三(熊本・岡山)

混合複 鈴木健二・有木とみ子(東京)

●第7回 全日本教職員選手権兼第2回 成壮年団体選手権 於 大阪市

優勝

一般男子団体 熊本県

一般女子団体 岐阜県

成壮年団体 岡山県

優勝

一般男子単 工藤勇参(熊本)

一般男子複 杉田博・渡部紘一(神奈川・新潟)

一般女子単 高木紀子(岐阜)

一般女子複 高木紀子・天野博江(岐阜)

30才男子単 鈴木祐司(秋田)

30才男子複 鈴木祐司・脇坂安隆(秋田)

40才男子単 毛利清志(岡山)

40才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)

50才男子単 佐藤哲郎(北海道)

50才男子複 今井先・佐藤哲郎(東京・北海道)

混合複 北方匡・鎌田光子(石川)

〈海外〉

●第4回 国際学生選手権 於 東京 ※女子初参加

男子団体戦

優勝 日本

女子団体戦

優勝 日本

個人戦

男子単

第2位 本間順次(中央大)

男子複

優勝 本間順次・武岡秀之進(中央大)

女子単

優勝 湯木博江(日女体大)

女子複

優勝 相沢マチ子・竹中悦子(新潟青陵女短大)

1969年 (昭和44年)

- 第5代理事長川端昇市氏就任 S44.1.20
- 第5回ユーパー杯優勝(2年連続)・東京大会
日本代表選手団
監督/今井 先
コーチ/毛利清志
主務/山本洋彦
選手/高木紀子(主将)、天野博江、
後藤和子、高橋とも子、湯木博江、
本間恵美子、浦口恵子、相沢マチ子、
竹中悦子
- 第8回トマス杯アジアゾーン(東地区)に出場
日本代表選手団
監督/小宮淳宏
コーチ/福井正康
選手/堺 栄一、小島一平、西野一征
本間順次、秋山真男(決勝大会のみ)
梅野尾昌一(決勝大会のみ)
- 第59回全英選手権にて湯木博江シングルスで日本女子初の優勝を飾る(同複3位)
※デンマークオープンにて単・複優勝
- 第1回日中交流大会開催
- 第5回国際学生選手権出場 於 フィリピン・マニラ
- 第5回ユーパー杯日本代表が「昭和44年度朝日体育賞」受賞(2度目)、第19回日本スポーツ賞候補の協会推薦を受ける
- 協会機関誌「バドミントン界」創刊

●協会表彰

功労賞

金森藤平(富山) 中村 健(岡協会長)
毛利清志(岡協理長)

技能賞(個人)

毛利清志(岡山) 毛利清志(岡山)
天野博江(岐阜) 高木紀子(岐阜)
高木紀子(岐阜) 伊藤基記(熊本)

技能賞(チーム)

第5回世女選大(ユーパー杯)日本代表チーム
第5回国学選大日本代表チーム
熊団体教員チーム
トヨタ自動車工業(株)チーム

国体10回以上出場表彰

周藤和之(千葉)

感謝状

秦 浩(東京)
諫早市、小浜町

『大会栄光の記録』

●国体(第24回長崎) (総合優勝 新潟県)

| | | | |
|------|----|-----|--------------------------|
| 一般男子 | 1位 | 山梨 | 窪田 恵三 秋山 真男 野田 秀応 |
| | 2位 | 神奈川 | 3位 東京 |
| 一般女子 | 1位 | 岐阜 | 高木 紀子 天野 博江 高橋 千代美 |
| | 2位 | 東京 | 3位 京都 |
| 教員男子 | 1位 | 熊本 | 西田 寿明 工藤 勇参 芦原 健身 |
| | 2位 | 岡山 | 3位 石川 |
| 高校男子 | 1位 | 新潟 | 本間 享 小泉 司 九原 正敏 |
| | 2位 | 群馬 | 3位 奈良 |
| 高校女子 | 1位 | 大阪 | 柴山 きよ子 高崎 弘子 大場 照美 |
| | 2位 | 岐阜 | 3位 栃木 |

●第23回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

| | |
|-----|------------|
| 男子単 | 小島一平 |
| 男子複 | 秋山真男・小島一平 |
| 女子単 | 湯木博江 |
| 女子複 | 相沢マチ子・竹中悦子 |
| 混合複 | 鈴木健二・有木とみ子 |

●第20回 全日本学生選手権 於 横浜市・他

| | | |
|-----|--------------------|--------------|
| 男子 | 優勝 | 中央大学 |
| 女子 | 優勝 | 日本女子体育大学 |
| | 2位 | 早稲田大学 青山学院大学 |
| | 3位 | 日本大学 日本体育大学 |
| 優勝 | | |
| 男子単 | 本間順次(中央大) | |
| 男子複 | 森 芳夫・池田信孝(法政大) | |
| 女子単 | 湯木博江(日女体大) | |
| 女子複 | 相沢マチ子・竹中悦子(新潟青陵短大) | |

●第20回 全国高校選手権 於 桐生市

| | | | |
|-----|--------------------|------------|----------|
| 男子 | 優勝 | 金沢市立工業(石川) | 東大阪(大阪) |
| 女子 | 優勝 | 桐生市立商業(群馬) | 成安女子(京都) |
| | 3位 | 高岡商業(富山) | 真岡女子(栃木) |
| | | 富山商業(富山) | 新潟青陵(新潟) |
| 優勝 | | | |
| 男子単 | 尾崎幹雄(高岡商・富山) | | |
| 男子複 | 尾崎幹雄・中川 (富山商・富山) | | |
| 女子単 | 柴山きよ子(東大阪・大阪) | | |
| 女子複 | 柴山きよ子・高崎弘子(東大阪・大阪) | | |

●第19回 全日本実業団選手権 於 釜石市

| | | |
|--------|------------------|-----------------------|
| 男子 | 優勝 | トヨタ自動車(愛知) |
| | 2位 | 電々東京(東京) |
| | 3位 | 高岡市役所(富山) 不二越(富山) |
| 女子 | 優勝 | トヨタ自動車(愛知) |
| | 2位 | 豊田自動織機(愛知) |
| | 3位 | 電々東京(東京) 百十四銀行(香川) |
| 優勝 | | |
| 男子単 | 小島一平(ヨネヤマラケット) | |
| 男子複 | 長谷川敏彦・安沢武司(トヨタ自) | |
| 女子単 | 太田節子(トヨタ自) | |
| 女子複 | 太田節子・上野明美(トヨタ自) | |
| 混合複 | 安沢武司・金子美和子(トヨタ自) | |
| 30才男子単 | 遠藤啓治(日本鋼管・鶴見造船所) | |
| 30才男子複 | 溝淵宏二・武村俊平(国際電々) | |
| 40才男子単 | 浜中 誠(丸善石油松山) | |
| 40才男子複 | 江田 恵・諫元慎一(日田市役所) | |

'69 《大会栄光の記録》

●第12回 全日本社会人選手権 於 鹿児島市

優 勝

男子単 小島一平(東京)
男子複 堺 栄一・関 一誠(東京)
女子単 裕 恵美子(富山)
女子複 上野明美・太田節子(愛知)
30才男子単 遠藤啓治(神奈川)
30才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)
40才男子単 毛利清志(岡山)
40才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)
50才男子単 伊藤基記(熊本)
50才男子複 伊藤基記・社 竹三(熊本・岡山)
混合複 安沢武司・金子美和子(愛知)

●第8回 全日本教職員選手権兼第3回 成壮年団体選手権

於 上尾市

優 勝

一般男子団体 熊 本 県
一般女子団体 岐 阜 県
成壮年団体 岡 山 県

優 勝

一般男子単 関 一誠(東京)
一般男子複 北方 匡・原 栄一(石川)
一般女子単 高木紀子(岐阜)
一般女子複 高木紀子・天野博江(岐阜)
30才男子単 鈴木祐司(秋田)
30才男子複 鈴木祐司・脇坂安隆(秋田)
40才男子単 毛利清志(岡山)
40才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)
50才男子単 伊藤基記(熊本)
50才男子複 伊藤基記・佐藤哲郎(熊本・北海道)
30才女子単 大坪弘子(兵庫)
混合複 清水芳隆・裕 恵美子(富山)

'69 《大会栄光の記録》

〈海外〉

●第5回ユーバー杯チャレンジラウンド(東京大会)

日本6 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 2-1 \\ \text{複} 4-0 \end{smallmatrix}\right)$ 1 インドネシア

湯木0-2 ミナルニ

高木2-0 ポピー

高橋2-0 ウタミ

高木・湯木2-1 ミナルニ・レトノ

天野・高橋2-0 ヘスティ・ヌルハエナ

高木・湯木2-0 ヘスティ・ヌルハエナ

天野・高橋2-0 ミナルニ・レトノ

●第8回トマス杯アジアゾーン(東地区) 於 香港

準決勝 日本9 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 5-0 \\ \text{複} 4-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 香港

●第5回 国際学生選手権 於 フリピン・マニラ市

男子団体戦

優 勝 日本

女子団体戦

優 勝 日本

個人戦

男子単

第2位 鷺尾正一(中大)

男子複

優 勝 米田 実・笠井教行(法大)

女子単

優 勝 竹中悦子(新潟青陵女短大)

女子複

優 勝 相沢マチ子・竹中悦子(新潟青陵女短大)

1970年 (昭和45年)

●第8回トマス杯アジアゾーン決勝大会開催 於 京都市

●第6回アジア大会出場

日本代表選手団

監督/川端昇市

コーチ/板垣隆房

男子選手/小島一平、梶野尾昌一、本間順次、
谷口 寛

女子選手/湯木博江、竹中悦子、相沢マチ子、
西尾真理子

●第60回全英選手権にて竹中悦子女子シングルスに優勝、
また、男子シングルスに小島一平ベスト4入り

●第1回全日本女子チャンピオンズ(トーナメント)開催

●第20回日本スポーツ賞候補: 竹中悦子(新潟青陵短大)

●(第6回国際学生選手権(於シンガポール)中止となる)

●協会表彰

功労賞

布引修二(福協理長) 額賀 修(茨協会長)
高橋重夫(千協理長) 渡辺成雄(愛協理長)
九鬼紋七(三重) 千田軍二(三協理長)
石原幸雄(島協理長) 新見泰志(愛協会長)
谷口 淳(宮)

技能賞(個人)

湯木博江(東京) 湯木博江(東京)
遠藤啓治(神奈川) 小島一平(神奈川)
小島一平(神奈川) 竹中悦子(新潟)
毛利清志(岡山) 出上周之(岡山)

技能賞(チーム) 日女体大バド部

国体10回以上出場表彰 早川 博(茨城)

感謝状 釜石市

70 《大会栄光の記録》

●国体(第25回岩手) (総合優勝 岩手県)

一般男子 { 窪田 恵三
1位 山 梨 { 秋山 真男
野田 秀応
2位 東京 3位 神奈川

一般女子 { 竹中 悦子
1位 新潟 { 相沢 マチ子
後藤 和子
2位 岐阜 3位 栃木

教員男子 { 佐々木 彦士
1位 岩手 { 佐々木 邦彦
永沢 和彦
2位 石川 3位 熊本

高校男子 { 巽 康司
1位 奈良 { 竹内 真
西川 繁美
2位 石川 3位 岩手

高校女子 { 西尾 真理子
1位 大阪 { 秋本 八代美
秋本 幸子
2位 栃木 3位 香川

●第24回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

一般男子単 小島一平
一般男子複 堺 栄一・梶野尾昌一
一般女子単 竹中悦子
一般女子複 竹中悦子・相沢マチ子
混合複 堺 栄一・天野博江

●第21回 全日本学生選手権 於 大阪市

男子 女子

優勝 中央大学 東大阪短期大学
2位 日本大学 日本体育大学
3位 法政大学 日本女子体育大学

優勝

男子単 杉山 修(日本大)
男子複 本間順次・鷺尾正一(中央大)
女子単 湯木博江(日女体大)
女子複 柴山きよ子・高橋弘子(東大阪短大)

●第21回 全国高校選手権 於 名古屋市

男子 女子

優勝 富山商業(富山) 真岡女子(栃木)
2位 新潟商業(新潟) 成安女子(京都)
3位 { 伊勢工業(三重) 新庄南(山形)
正 強(奈良) 四条畷学園(大阪)

優勝

男子単 西村美鶴(富山商・富山)
男子複 森田 松島 (富山商・富山)
女子単 陣内裕子(成安女子・京都)
女子複 陣内裕子・岡崎 (成安女子・京都)

●第20回 全日本実業団選手権 於 高松市

男子

優勝 ヨネヤマラケット(東京)
2位 トヨタ自動車(愛知)
3位 { 河崎ラケット(東京)
電々東京(東京)

70 《大会栄光の記録》

女子

優勝 琴平電鉄(香川)
 2位 三菱自工京都(京都)
 3位 { 豊田織機(愛知)
 三菱電機伊丹(大阪)

優勝

男子単 小島一平(ヨネヤマラケット)
 男子複 小島一平・梶野尾昌一(ヨネヤマラケット)
 女子単 大橋美智子(豊田織機)
 女子複 池田栄子・篠山和江(三菱電気伊丹)
 混合複 安沢武司・竹中礼子(トヨタ自動車)
 30才男子単 小山包博(神奈川県庁)
 30才男子複 大野幸雄・堺三徳(十條製紙伏木工場)
 40才男子単 浜中誠(丸善石油松山)
 40才男子複 松永恭昌・佐々木義政(国鉄後藤工場)
 ※S46年2月開催

●第13回 全日本社会人選手権 於 千葉市

優勝

男子単 小島一平(神奈川)
 男子複 堺栄一・関一誠(東京)
 女子単 竹中悦子(新潟)
 女子複 竹中悦子・相沢マチ子(新潟)
 30才男子単 鈴木裕司(秋田)
 30才男子複 星野忠男・井門鎮雄(東京)
 40才男子単 毛利清志(岡山)
 40才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)
 50才男子単 伊藤基記(熊本)
 50才男子複 上口正一・中山平八郎(東京)
 混合複 堺栄一・天野博江(東京・岐阜)

●第9回 全日本教職員選手権兼第4回 成壮年団体選手権

於 岐阜市

優勝

一般男子団体 熊本県
 一般女子団体 岐阜県
 成壮年団体 熊本県

優勝

一般男子単 工藤勇参(熊本)
 一般男子複 三宅勝・柳本堯敏(岡山)
 一般女子単 高木紀子(岐阜)
 一般女子複 高木紀子・天野博江(岐阜)
 30才男子単 鈴木祐司(秋田)
 30才男子複 南直治・西田寿明(熊本)
 40才男子単 畑忠雄(福井)
 40才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)
 50才男子単 伊藤基記(熊本)
 50才男子複 伊藤基記・佐藤哲郎(熊本・北海道)
 30才女子単 鳥井治子(兵庫)
 混合複 清水芳隆・飯田恵美子(富山)

●第1回 全日本女子チャンピオンズ(トーナメント)

於 東京都

優勝 湯木博江(日本女子体育大)

2位 竹中悦子(新潟青陵短大)

3位 { 柴山きよ子(東大阪女子高)
 小片千恵子(日本体育大)

●第8回 トマス杯アジアゾーン決勝大会 於 京都市

決勝戦 日本 4 (単3-2) 5 インドネシア
(東地区優勝国) (西地区優勝国)
(複1-3)

※この大会からチャレンジラウンド制度の廃止発足

〈海外〉

●第6回 アジア大会 於 タイ・バンコク市

男子団体戦

予選B組 日本3-0 香港

B組準決勝 日本0-3 インドネシア

女子団体戦 ※日本優勝

準決勝 日本3-2 インドネシア

決勝 日本3-1 タイ

個人戦

男子単

準決勝 小島1-2 ムルジャディ(インドネシア)

女子単 ※湯木優勝

準決勝 湯木2-0 ミナルニ(インドネシア)

決勝 湯木2-0 トンカム(タイ)

男子複

準決勝 梶野尾・本間2-0 サクンタニョム・
 チヤバレット(タイ)

決勝 梶野尾・本間1-2 ブンビー・グナラン
 (マレーシア)

女子複 ※相沢・竹中組優勝

準決勝 相沢・竹中2-0 スモール・パタボン(タイ)

決勝 相沢・竹中2-0 ヌルハエナ・レトノ
 (インドネシア)

混合複

準決勝 小島・竹中0-2 ブンビー・シルビア
 (マレーシア)

1971年 (昭和46年)

- 高木紀子・湯木博江組第61回全英選手権で女子ダブルスに優勝(日本女子選手として初)
- 第1回全国中学生大会開催 於 東京都
- 高木・湯木組(東海女子短大教/河崎ラケット)第21回日本スポーツ賞グランプリ受賞

●協会表彰

功労賞

日野貞夫(群協会長) 和田吉弥(山協会長)
後藤 二(愛協会長)

国体10回以上出場表彰

三国屋滋一(秋田) 須藤 博(福)
窪田 恵一(山) 北方 匡(石川)
野口 勇(愛知) 森田桂示(香川)

感謝状

湯浅町

'71《大会栄光の記録》

●国体(第26回和歌山) (総合優勝 新潟県)

| | | | | |
|------|--------|--------------------------|--------|--------|
| 一般男子 | 1位 神奈川 | { 渡辺直人 小島一平 宮川秀樹 | 2位 山梨 | 3位 岐阜 |
| 一般女子 | 1位 新潟 | { 鈴木明美 後藤和子 本間恵美子 | 2位 神奈川 | 3位 北海道 |
| 教員男子 | 1位 滋賀 | { 久保田良昌 藤原健二 藤上良信 | 2位 和歌山 | 3位 熊本 |
| 高校男子 | 1位 新潟 | { 土田征雄 鈴木裕 佐野直行 | 2位 和歌山 | 3位 奈良 |
| 高校女子 | 1位 大阪 | { 西尾真理子 秋本八代美 秋本幸子 | 2位 福島 | 3位 岡山 |

●第25回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝
男子単 榎野尾昌一
男子複 鈴木健二・池田信孝
女子単 中山紀子
女子複 中山紀子・湯木博江
混合複 堺 栄一・天野博江

●第22回 全日本学生選手権 於 仙台市

| | | |
|-----|-------------------|----------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 法政大学 | 東大阪短期大学 |
| 2位 | 早稲田大学 | 日本女子体育大学 |
| 3位 | 日本大学 | 日本体育大学 |
| 優勝 | | |
| 男子単 | 谷口 寛(立教大) | |
| 男子複 | 草島正治・田所光男(法政大) | |
| 女子単 | 柴山きよ子(東大阪短大) | |
| 女子複 | 柴山きよ子・高橋弘子(東大阪短大) | |

●第22回 全国高校選手権 於 善通寺市

| | | |
|-----|-----------------------|------------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 正 強(奈良) | 四条畷学園(大阪) |
| 2位 | 日本大学山形(山形) | 成安女子(京都) |
| 3位 | { 高松商業(香川) | 鶴鳴女子(長野) |
| | { 高岡商業(富山) | 奈良市立一条(奈良) |
| 優勝 | | |
| 男子単 | 下田春樹(富山商・富山) | |
| 男子複 | 米山 中島 (日大山形・山形) | |
| 女子単 | 秋本八代美(四条畷学園・大阪) | |
| 女子複 | 秋本八代美・西尾真理子(四条畷学園・大阪) | |

71 《大会栄光の記録》

第21回 全日本実業団選手権 於 鹿児島市

男子

優勝 トヨタ自動車(愛知)

2位 電々東京(東京)

3位 { 河崎ラケット(東京)
高岡市役所(富山)

女子

優勝 百十四銀行(香川)

2位 電々東京(東京)

3位 { 北辰電機(東京)
トヨタ自動車(愛知)

優勝

男子単 本間順次(トヨタ自動車)

男子複 今泉 勉・河村博之(高岡市役所)

女子単 湯木博江(河崎ラケット)

女子複 湯木博江・鈴木葦子(河崎ラケット)

30才男子単 川上洋一(不二越)

30才男子複 大野幸雄・堺 三徳(十条製紙伏木工場)

40才男子単 浜中 誠(丸善石油松山)

40才男子複 後藤 守・井沢 宏(名古屋鉄道)

混合複 堺 栄一・湯木博江(河崎ラケット)

●第14回 全日本社会人選手権 於 甲府市

優勝

男子単 秋山真男(山梨)

男子複 松島 保・本間順次(愛知)

女子単 高木紀子(東京)

女子複 高木紀子・湯木博江(東京)

30才男子単 川上洋一(富山)

30才男子複 北方 匡・奥村 (石川)

40才男子単 畑 忠雄(福井)

40才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)

50才男子単 上口正一(東京)

50才男子複 伊藤基記・平崎 (熊本)

混合複 堺 栄一・天野博江(東京・岐阜)

●第10回 全日本教職員選手権 於 岡山市

優勝

一般男子団体 滋賀県 A

一般女子団体 東京都

成壮年団体 岡山県 A

優勝

一般男子単 関 一誠(東京)

一般男子複 関 一誠・瀬戸 孝(東京)

一般女子単 鎌田光子(秋田)

一般女子複 光中とよ子・宮本博美(埼玉)

30才男子単 西田寿明(熊本)

30才男子複 西田寿明・南 直治(熊本)

40才男子単 毛利清志(岡山)

40才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)

50才男子単 坂田治夫()

50才男子複 坂田治夫・浅田一雄()

30才女子単 鳥井治子(兵庫)

混合複 清水芳隆・飯田恵美子(富山)

●第2回 全日本女子チャンピオンズ 於 東京都

優勝 高木紀子(東海女子短大教)

2位 湯木博江(日本女子体育大)

3位 { 高坂 薫(青山学院大)
高崎弘子(東大阪短大)

●第1回 全国中学生大会 於 東京都

男子 女子

優勝 滋賀県 大阪府

2位 福井県 新潟県

3位 { 奈良県 岡山県
富山県 富山県

※全国30都道府県から男子29女子31チームが参加
(東京2チーム)1複・2単制の団体戦でスタート。

1972年(昭和47年)

●第6回ユーパー杯優勝(日本3連続)

日本代表選手団

監督/毛利清志

コーチ/堺栄一

主務/山本洋彦

選手/中山紀子(主将)、湯木博江、
竹中悦子、相沢マチ子、高坂薫、
柴山きよ子

●第9回トマス杯アジアゾーン(東地区)決勝大会開催

於東京都

日本代表選手団

監督/板垣隆房

コーチ/宮永武司

選手/秋山真男、小島一平、榎野尾昌一、
本間順次、今泉勉、池田信孝

●第1回国際女子競技大会開催(ジャパンオープンの前身大会)

●ミュンヘン五輪にてオリンピック史上初めてのバドミントン競技のデモンストレーションが行われる

日本代表選手団

監督/川端昇市

男子選手/小島一平

女子選手/中山紀子、湯木博江

●第62回全英選手権にて、高木紀子女子シングルスに優勝、相沢マチ子・竹中悦子組女子ダブルスに優勝

●第1回世界招待選手権大会開催される(インドネシア・ジャカルタ)日本より小島一平、今泉勉2選手出場

●第22回日本スポーツ賞候補第6回ユ杯日本代表チーム

●協会表彰

功労賞

増井益二(東京) 植田博宣(山)

藤田義光(熊本) 日高壮(宮)

技能賞(個人)

中山紀子(東京)

技能賞(チーム)

第6回世界女選日本代表チーム

国体10回以上出場表彰

松下力一(石川) 大世古吉弘(三重)

山口征一郎(長) 南直治(熊本)

松本行弘(宮)

感謝状

河崎ラケット工業(株)、ライオン歯磨(株)

鹿児島市、西桜島村

72 《大会栄光の記録》

●国体(第27回鹿児島) (総合優勝 東京都)

| | | |
|------|---------|------------------------|
| 一般男子 | 1位 神奈川県 | { 小島一平 渡辺直人 宮川秀樹 |
| | 2位 東京 | 3位 山梨 |
| 一般女子 | 1位 東京 | { 湯木博江 竹中悦子 石崎茂子 |
| | 2位 愛知 | 3位 香川 |
| 教員男子 | 1位 和歌山 | { 森隆 中西詳味 門間幹夫 |
| | 2位 栃木 | 3位 石川 |
| 高校男子 | 1位 奈良 | { 中井基夫 南田義正 辻敏弘 |
| | 2位 石川 | 3位 岐阜 |
| 高校女子 | 1位 大阪 | { 秋本幸子 高田幹子 徳田敦子 |
| | 2位 山形 | 3位 千葉 |

●第26回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

| | |
|-----|------------|
| 男子単 | 小島一平 |
| 男子複 | 小島一平・秋山真男 |
| 女子単 | 湯木博江 |
| 女子複 | 竹中悦子・相沢マチ子 |
| 混合複 | 堺栄一・天野博江 |

●第23回 全日本学生選手権 於 松山市

| | |
|---------------------|----------|
| 男子 | 女子 |
| 優勝 日本大学 | 日本体育大学 |
| 2位 法政大学 | 日本女子体育大学 |
| 3位 早稲田大学 | 東京女子体育大学 |
| 優勝 | |
| 男子単 遠藤好男(日本大) | |
| 男子複 草島正治・田所光男(法政大) | |
| 女子単 西尾真理子(日体大) | |
| 女子複 堀川栄美子・谷美津代(日体大) | |

●第23回 全国高校選手権 於 新庄市

| | |
|-------------------------|------------|
| 男子 | 女子 |
| 優勝 正強(奈良) | 四条啜学園(大阪) |
| 2位 岐阜東(岐阜) | 新庄南(山形) |
| 3位 { 金沢市立工業(石川) | 我孫子二階堂(千葉) |
| 日本大学山形(山形) | 奈良市立一条(奈良) |
| 優勝 | |
| 男子単 中井基夫(正強・奈良) | |
| 男子複 中井基夫・南田義正(正強・奈良) | |
| 女子単 秋本幸子(四条啜学園・大阪) | |
| 女子複 秋本幸子・徳田敦子(四条啜学園・大阪) | |

●第22回 全日本実業団選手権 於 茂原市

| | |
|---------------------------|----|
| 男子 | 女子 |
| 優勝 高岡市役所(富山) | |
| 2位 河崎ラケット(東京) | |
| 3位 { トヨタ自動車(愛知) | |
| 電々東京(東京) | |
| 優勝 三菱電機伊丹(大阪) | |
| 2位 電々東京(東京) | |
| 3位 { 百十四銀行(香川) | |
| ヨネヤマラケット(東京) | |
| 優勝 | |
| 男子単 本間順次(トヨタ自動車) | |
| 男子複 梅野尾昌一・木戸純一(ヨネヤマラケット) | |
| 女子単 湯木博江(河崎ラケット) | |
| 女子複 湯木博江・千葉陽子(河崎ラケット) | |
| 混合複 堺栄一・湯木博江(河崎ラケット) | |
| 30才男子単 川上洋一(不二越) | |
| 30才男子複 堺三徳・大野幸雄(十條製紙伏木工場) | |
| 40才男子単 畑忠雄(福井県庁) | |
| 40才男子複 横井虎男・谷口鉄(クラレ西条) | |

'72 《大会栄光の記録》

●第15回 全日本社会人選手権 於 四日市市

優勝

男子単 秋山真男(山梨)
 男子複 宮川秀樹・関一誠(神奈川・東京)
 女子単 中山紀子(東京)
 女子複 中山紀子・湯木博江(東京)
 30才男子単 川上洋一(富山)
 30才男子複 川上洋一・遠藤 (富山)
 40才男子単 畑忠雄(福井)
 40才男子複 畑忠雄・浜中誠(福井・愛媛)
 50才男子単 伊藤基記()
 50才男子複 伊藤基記・中山 (熊本)
 混合複 堺栄一・天野博江(東京・岐阜)

●第11回 全日本教職員選手権 於 秋田市

優勝

一般男子団体 石川県
 一般女子団体 秋田県
 成壮年団体 岡山県
 優勝
 一般男子単 森田昇(栃木)
 一般男子複 河田満・上原章(岐阜)
 一般女子単 小片千恵子(香川)
 一般女子複 米谷光子・中田良子(秋田)
 30才男子単 鈴木祐司(秋田)
 30才男子複 小松貴・藤井英雄(岡山)
 40才男子単 脇坂安隆(秋田)
 40才男子複 本郷節生・沢田昭臣(熊本)
 50才男子単 佐藤哲郎(北海道)
 50才男子複 佐藤精一・佐藤哲郎(秋田・北海道)
 混合複 清水芳隆・谷沢三輪子(富山)

●第3回 全日本女子チャンピオンズ 於 東京都

優勝 中山紀子(弘文堂)
 2位 湯木博江(河崎ラケット)
 3位 高坂薫(青山学院大)

●第2回 全国中学生大会 於 名古屋市

| | | |
|----|-------|-----|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 奈良県 | 大阪府 |
| 2位 | 石川県 | 奈良県 |
| 3位 | { 福井県 | 滋賀県 |
| | { 熊本県 | 東京都 |

●第6回 ユーバー杯インターゾーン決勝大会 於 東京

準決勝

日本7 (単3-0)
 (複4-0) 0 デンマーク

決勝

日本6 (単2-1)
 (複4-0) 1 インドネシア

高坂1-2 インタン
 湯木2-0 タティ・スミラ
 中山2-0 ウタミ・デウィ
 相沢・竹中2-1 インタン・レジナ
 中山・湯木2-0 レトノ・ポピー
 中山・湯木2-0 インタン・レジナ
 相沢・竹中2-0 レトノ・ポピー
 ※日本2度目の防衛、3連勝する。

●第9回 トマス杯アジアゾーン(東地区決勝大会) 於 東京

第1日

日本1 (単0-2)
 (複1-1) 3 マレーシア

第2日

日本4 (単2-3)
 (複2-2) 5 マレーシア

'72 《大会栄光の記録》

●第1回国際女子競技大会 於 1.大阪、2.東京、3.横浜

第1戦：日本5 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 3-0 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0デンマーク

第2戦：日本3 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 2-0 \\ \text{複} 1-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0デンマーク

第3戦：日本4 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 2-1 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 1デンマーク

※日本出場選手

中山紀子、柴山きよ子、湯木博江、高坂薫

秋本八代美、石崎茂子、高崎弘子

※デンマーク出場選手

カーリン・ジョーゲンセン、ウラ・ストランド

リーン・コーペン、アン・ベルクント

〈海外〉

●ミュンヘンオリンピックデモンストレーション競技

※女子複は行わず

男子複

第1回戦

ゴエル・小島0-2ウンビンビー・グナラン
(インド) (マレーシア)

女子単 中山紀子優勝

第1回戦

中山2-0ストランド(デンマーク)

湯木2-0バンビューセコム(オランダ)

準決勝

中山2-1ギリアン・ギルクス(イギリス)

湯木0-2ウタミ・デビ(インドネシア)

決勝

中山2-0ウタミ・デビ(インドネシア)

混合複

第1回戦

小島・中山0-2タルボット・ギルクス(イギリス)

1973年 (昭和48年)

●第6代理事長小宮淳宏氏就任 S48.2.19

●第1回全国高校選抜開催(※昭和47年度大会)

●第63回全英選手権にて相沢マチ子・竹中悦子組女子ダブルスに優勝

●第1回日中競技大会開催 (※1973~1975)

日本代表選手団

男子監督/遠井 稔

男子コーチ/板垣隆房

女子監督/伊藤基記

女子コーチ/山本洋彦

男子選手/秋山真男、小島一平、池田信孝、

梶野尾昌一、本間順次、今泉 勉、

谷口 寛、田所光男、山並正人、

渡部絃一、松下 力、井上英夫、

長谷川 進、今井勇司、遠藤好男

女子選手/湯木博江、竹中悦子、相沢マチ子、

柴山きよ子、石崎茂子、池田美加、

西尾真理子、秋本八代美、柿本彰子、

富居康子、池田静江、樋口省子、

松尾淑子、徳田敦子、高田幹子

●第1回訪中親善競技大会遠征

出場選手

男子/秋山真男、本間順次、梶野尾昌一、

池田信孝、遠藤好男、今泉 勉、

谷口 寛、田所光男

女子/湯木博江、相沢マチ子、竹中悦子、

西尾真理子、秋本八代美、石崎茂子、

池田美加、柴山きよ子

●第23回日本スポーツ賞候補相沢マチ子・竹中悦子組(ヨネヤマラケット)

●協会表彰

功労賞

岡村英男(日協理) 佐藤芳郎(日協常理)

平田登志郎(東京) 村山幸雄(日協事長)

菊地利明(日協常理) 牧野 武(日協常理)

伊藤 鉦一(日協常理) 原 立市(島 根)

荒木 実(長) (故)片石兼敏

技能賞

相沢マチ子(東京) 堺 栄一(東京)

竹中悦子(東京) 天野博江(岐阜)

国体10回以上出場表彰

友金利一(兵庫) 星野忠男(島根)

藤原和丈(香川)

感謝状

(株)ヨネヤマラケット

茂原市

'73 《大会栄光の記録》

●国体(第28回千葉) (総合優勝 東京都)

| | | | |
|------|--------|-------|-------|
| 一般男子 | 1位 神奈川 | 2位 東京 | 3位 愛知 |
| 一般女子 | 1位 東京 | 2位 香川 | 3位 岐阜 |
| 教員男子 | 1位 滋賀 | 2位 石川 | 3位 山形 |
| 高校男子 | 1位 富山 | 2位 福島 | 3位 奈良 |
| 高校女子 | 1位 大阪 | 2位 千葉 | 3位 山形 |

●第27回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

| | |
|-----|------------|
| 男子単 | 小島一平 |
| 男子複 | 池田信孝・梶野尾昌一 |
| 女子単 | 湯木博江 |
| 女子複 | 相沢マチ子・竹中悦子 |
| 混合複 | 梶野尾昌一・竹中悦子 |

●第24回 全日本学生選手権 於 福岡市

| | | | |
|----|---------------|---------------------|---------------|
| 男子 | 優勝 中央大学 | 2位 日本大学 | 3位 法政大学 |
| 女子 | 優勝 日本体育大学 | 2位 日本女子体育大学 | 3位 東京女子体育大学 |
| 優勝 | 男子単 銭谷欽治(中央大) | 男子複 飯野佳孝・土田証雄(日本大) | 女子単 古谷成代(日体大) |
| | | 女子複 池田美加・塩崎睦子(日女体大) | |

●第24回 全国高校選手権 於 四日市市

| | | | |
|----|------------------|-------------------------|--------------------|
| 男子 | 優勝 金沢市立工業(石川) | 2位 日本大学山形(山形) | 3位 正強(奈良) |
| 女子 | 優勝 四条畷学園(大阪) | 2位 我孫子二階堂(千葉) | 3位 成安女子(京都) |
| 優勝 | 男子単 西村正美(富山商・富山) | 男子複 西村正美・梶川博之(富山商・富山) | 女子単 徳田敦子(四条畷学園・大阪) |
| | | 女子複 徳田敦子・高田幹子(四条畷学園・大阪) | |

●第23回 全日本実業団選手権 於 石岡市

| | | | |
|----|------------------|---------------------------|----------------------|
| 男子 | 優勝 電々東京(東京) | 2位 ヨネヤマラケット(東京) | 3位 高岡市役所(富山) |
| 女子 | 優勝 ヨネヤマラケット(東京) | 2位 百十四銀行(香川) | 3位 琴平電鉄(香川) |
| 優勝 | 男子単 本間順次(トヨタ自動車) | 男子複 梶野尾昌一・木戸純一(ヨネヤマラケット) | 女子単 湯木博江(河崎ラケット) |
| | | 女子複 相沢マチ子・竹中悦子(ヨネヤマラケット) | 30才男子単 吉田邦男(日立戸塚) |
| | | 30才男子複 堺三徳・大野幸雄(上条製紙伏木工場) | 40才男子単 浜中誠(丸善石油松山) |
| | | 40才男子複 横井虎男・谷口鉄(クラレ西条) | 混合複 堺栄一・湯木博江(河崎ラケット) |

'73 《大会栄光の記録》

●第16回 全日本社会人選手権 於 佐賀市

優勝

- 男子単 小島一平(神奈川)
 男子複 今泉 勉・牧野光男(富山)
 女子単 湯木博江(東京)
 女子複 湯木博江・柴山きよ子(東京・奈良)
 30才男子単 鈴木勝之(神奈川)
 30才男子複 鈴木勝之・吉田邦夫(神奈川)
 40才男子単 毛利清志(岡山)
 40才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)
 50才男子単 上口正一(京都)
 50才男子複 上口正一・中山 (京都・東京)
 混合複 堺 栄一・天野博江(東京・岐阜)

●第12回 全日本教職員選手権 於 大津市

優勝

- 一般男子団体 石川 県
 一般女子団体 岐阜 県
 成壮年団体 岡山 県

優勝

- 一般男子単 工藤勇参(熊本)
 一般男子複 藤原健二・藤上良信(滋賀)
 一般女子単 堀川栄美子(新潟)
 一般女子複 天野博江・広沢功子(岐阜)
 30才男子単 鈴木祐司(秋田)
 30才男子複 南 直治・西田寿明(熊本)
 40才男子単 畑 忠雄(福井)
 40才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)
 50才男子単 佐藤哲郎(北海道)
 50才男子複 榎本彦次・田中多喜造(滋賀)
 混合複 上原 章・天野博江(岐阜)

●第4回 全日本女子チャンピオンズ 於 東京都

- 優勝 湯木博江(河崎ラケット)
 2位 竹中悦子(ヨネヤマラケット)
 3位 { 池田美加(日本女子体育大)
 西尾真理子(日本体育大)

●第3回 全国中学生大会 於 宇都宮市

- | | | |
|----|-------|-----|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 滋賀県 | 滋賀県 |
| 2位 | 栃木県 | 東京都 |
| 3位 | { 奈良県 | 新潟県 |
| | { 兵庫県 | 福井県 |

第1回 全国高校選抜 於 真岡市(昭和47年度大会)

男子単

- 優勝 西村正美(富山商・富山)
 2位 梶川博之(富山商・富山)
 3位 辰巳秀雄(奈良一条・奈良)

男子複

- 優勝 辰巳秀雄・杉本重幸(奈良一条・奈良)
 2位 西村正美・梶川博之(富山商・富山)
 3位 佐野典昭・奥野 正(伊勢工・三重)

女子単

- 優勝 渡部多喜子(平商業・福島)
 2位 石田尚子(真岡女・栃木)
 3位 日向野藤枝(真岡女・栃木)

女子複

- 優勝 平井佐代子・詫間洋子(高瀬・香川)
 2位 山田美根子・野中ミチ子(長崎商・長崎)
 3位 平野美千代・瀬野清美(二階堂・千葉)

●第1回 日中競技大会 於 東京、大阪、仙台、長崎、札幌

- 東京大会 日本2 $\left(\begin{matrix} \text{男} 0-4 \\ \text{女} 2-1 \end{matrix}\right)$ 5中国
 大阪大会 日本0 $\left(\begin{matrix} \text{単} 0-1 \\ \text{複} 0-2 \end{matrix}\right)$ 3中国 ※女子戦
 仙台大会 日本1 $\left(\begin{matrix} \text{単} 1-1 \\ \text{複} 0-3 \end{matrix}\right)$ 4中国 ※男子戦
 長崎大会 日本1 $\left(\begin{matrix} \text{単} 1-1 \\ \text{複} 0-3 \end{matrix}\right)$ 4中国 ※女子戦
 札幌大会 日本2 $\left(\begin{matrix} \text{単} 0-3 \\ \text{複} 2-1 \end{matrix}\right)$ 4中国 ※男子戦

'73 《大会栄光の記録》

●第2回国際女子競技大会 於 東京、横浜、岐阜、宇都宮

※オランダ、イギリス、西ドイツ、デンマーク、スウェーデン(女子)欧州選抜チームとして来日

※日本出場選手

湯木、竹中、相沢、西尾、池田、塩崎、横尾、天野、藤井、石崎

※欧州出場選手

ギルクス、ビューセコム、ツェドベリ、フロント姉妹、ジズマン

東京大会 日本3 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 2-1 \\ \text{複} 1-1 \end{smallmatrix}\right)$ 2 欧州選抜

横浜大会 日本5 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 3-0 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 欧州選抜

岐阜大会 日本2 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 2-1 \\ \text{複} 0-2 \end{smallmatrix}\right)$ 3 欧州選抜

宇都宮大会 日本2 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 1-2 \\ \text{複} 1-1 \end{smallmatrix}\right)$ 3 欧州選抜

東京大会 日本4 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 3-1 \\ \text{複} 1-1 \end{smallmatrix}\right)$ 1 欧州選抜

〈海外〉

●第1回 訪中親善競技大会 於 北京、上海、広東

第1戦(北京)

日本 男子0 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 0-2 \\ \text{複} 0-1 \end{smallmatrix}\right)$ 3
女子2 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 0-1 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 1 中国

第2戦(北京)

日本 男子2 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 0-2 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 2
女子3 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 1-1 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 1 中国

第3戦(上海)

日本 男子4 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 2-0 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0
女子2 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 1-1 \\ \text{複} 1-1 \end{smallmatrix}\right)$ 2 中国

第4戦(上海)

日本 男子1 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 0-2 \\ \text{複} 1-1 \end{smallmatrix}\right)$ 3
女子1 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 0-2 \\ \text{複} 1-1 \end{smallmatrix}\right)$ 3 中国

第5戦(広東)

日本 男子1 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 0-2 \\ \text{複} 1-1 \end{smallmatrix}\right)$ 3
女子2 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 0-2 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 2 中国

1974年 (昭和49年)

●第7回アジア大会出場

日本代表選手団

監督/小宮淳宏

コーチ/福井正康

男子選手/池田信孝、梅野尾昌一、飯野佳孝、
土田証雄

女子選手/湯木博恵、竹中悦子、相沢マチ子、
池田美加、西尾真理子

●第2回訪中親善大会遠征(※第3回日中大会となる)

日本代表選手団

団長/森友徳兵衛

総務/伊藤鑛一・森武

視察員/小林範夫・竹市行男

監督/小飼栄一

コーチ/堺栄一・中山紀子

男子選手/池田信孝、梅野尾昌一、今泉勉、
谷口寛、田所光男、銭谷欽治

女子選手/湯木博恵、竹中悦子、池田美加、
塩崎睦子、秋本八代美、徳田敦子

●第2回国際招待大会出場 於インドネシア・ジャカルタ市

日本代表選手

湯木博恵(単3位)、相沢マチ子、竹中悦子、
池田美加

●第64回全英選手権にて湯木博恵女子シングルスに優勝、 同大会池田信孝・梅野尾昌一組男子ダブルスにベスト4 入賞

●第24回日本スポーツ賞候補湯木博恵(河崎ラケット)

●協会表彰

功労賞

玉手庸(東協理長)

技能賞

池田信孝(東京) 梅野尾昌一(東京)
湯木博恵(東京)

国体10回以上出場表彰

村田茂良(北海道) 伊藤尚臣(長)

寺崎由雄(福) 日下部敏弘(静岡)

天野博江(岐阜) 三宅勝(岡山)

柳本亮敏(岡山) 西田寿明(熊本)

春武俊一(大阪)

感謝状

石岡市

支部賞

大阪府協会

74 《大会栄光の記録》

●国体(第29回茨城) (総合優勝 東京都)

| | | |
|------|--------|------------------------|
| 一般男子 | 1位 東京 | 池田信孝 梶野尾昌一 今井茂満 |
| 一般女子 | 2位 神奈川 | 3位 愛知 |
| 一般女子 | 1位 東京 | 石崎茂子 今田真知子 柴山きよ子 |
| 教員男子 | 2位 香川 | 3位 北海道 |
| 教員男子 | 1位 和歌山 | 門間幹夫 武藤隆志 森隆 |
| 高校男子 | 2位 石川 | 3位 茨城 |
| 高校男子 | 1位 山形 | 米山孝二 中島俊彦 加藤信之 |
| 高校女子 | 2位 奈良 | 3位 福井 |
| 高校女子 | 1位 新潟 | 関根和子 大塚ソノエ 佐藤由喜子 |
| 高校女子 | 2位 香川 | 3位 大阪 |

●第28回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

| | |
|-----|------------|
| 男子単 | 銭谷欽治 |
| 男子複 | 池田信孝・梶野尾昌一 |
| 女子単 | 湯木博恵 |
| 女子複 | 湯木博恵・池田美加 |
| 混合複 | 梶野尾昌一・竹中悦子 |

●第25回 全日本学生選手権 於 甲府市

| | | |
|----|----------------------|----------|
| 男子 | 優勝 中央大学 | 日本体育大学 |
| 男子 | 2位 法政大学 | 日本女子体育大学 |
| 3位 | 日本体育大学 | 東京女子体育大学 |
| | 日本大学 | 青山学院大学 |
| 優勝 | 男子単 銭谷欽治(中央大) | |
| | 男子複 飯野佳孝・土田証雄(日本大) | |
| | 女子単 西尾真理子(日女体大) | |
| | 女子複 秋本幸子・徳田敦子(四条畷短大) | |

●第25回 全国高校選手権 於 佐賀県嬉野・塩田町

| | | |
|----|-------------------------|-----------|
| 男子 | 優勝 正 強(奈良) | 新潟青陵(新潟) |
| 2位 | 日大付山形(山形) | 四条畷学園(大阪) |
| 3位 | 金沢市立工業(石川) | 藤園女子(富山) |
| | 勝 山(福井) | 善通寺第一(香川) |
| 優勝 | 男子単 長谷川博幸(勝山・福井) | |
| | 男子複 長谷川博幸・諏訪芳博(勝山・福井) | |
| | 女子単 植野恵美子(四条畷学園・大阪) | |
| | 女子複 関根和子・大塚ソノエ(新潟青陵・新潟) | |

●第24回 全日本実業団選手権 於 松坂市

| | |
|----|-------------------------|
| 男子 | 優勝 電々東京(東京) |
| 2位 | 高岡市役所(富山) |
| 3位 | 電々北海道(北海道) |
| | スワロー化研(大阪) |
| 女子 | 優勝 河崎ラケット工業(東京) |
| 2位 | 電々東京(東京) |
| 3位 | ヨネックススポーツ(東京) |
| | 百十四銀行(香川) |
| 優勝 | 男子単 本間順次(トヨタ自動車) |
| | 男子複 本間順次・谷口 寛(トヨタ自動車) |
| | 女子単 湯木博恵(河崎ラケット) |
| | 女子複 竹中悦子・相沢マチ子(ヨネックス) |
| | 30才男子単 増井孝夫(三菱化成四日市) |
| | 30才男子複 遠藤貞男・窪田恵三(甲府市役所) |
| | 40才男子単 浜中 誠(丸善石油松山) |
| | 40才男子複 横井虎男・谷口 鉄(クラレ西条) |
| | 混合複 界 栄一・湯木博恵(河崎ラケット) |

74 《大会栄光の記録》

●第17回 全日本社会人選手権 於 青森県浪岡町

優勝

- 男子単 今泉 勉(富山)
- 男子複 池田信孝・尾崎幹雄(東京)
- 女子単 湯木博恵(東京)
- 女子複 湯木博恵・池田美加(東京)
- 30才男子単 鈴木勝之(神奈川)
- 30才男子複 鈴木勝之・吉田邦夫(神奈川)
- 40才男子単 毛利清志(岡山)
- 40才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)
- 50才男子単 中村高久(愛知)
- 50才男子複 上口正一・中山平八郎(東京)
- 混合複 今井茂満・池田美加(東京)

●第13回 全日本教職員選手権 於 熊本市

優勝

- 一般男子団体 滋賀県
- 一般女子団体 富山県
- 成壮年団体 熊本県

優勝

- 一般男子単 門間幹夫(和歌山)
- 一般男子複 藤上良信・藤原健二(滋賀)
- 一般女子単 北島稔子(島根)
- 一般女子複 芳田美輪子・塩崎睦子(富山)
- 30才男子単 香島正佳(長崎)
- 30才男子複 南 直治・西田寿明(熊本)
- 40才男子単 毛利清志(岡山)
- 40才男子複 毛利清志・山上周之(岡山)
- 50才男子単 成井政一(福岡)
- 混合複 佐藤利昭・三原登美子(茨城)

●第5回 全日本女子チャンピオンズ 於 東京都

優勝 湯木博恵(河崎ラケット)

2位 古谷成代(日本体育大)

3位 { 石崎茂子(電々東京)
相沢マチ子(ヨネックス)

●第4回 全国中学生大会 於 東京都

男子 女子

優勝 滋賀県 大阪府

2位 福井県 熊本県

3位 { 埼玉県 富山県
福岡県 福井県

第2回 全国高校選抜 於 東京都

優勝

- 男子単 米山孝二(日大山形・山形)
- 男子複 塚本良一・竹中伸行(奈良一条・奈良)
- 女子単 関根和子(新潟青陵・新潟)
- 女子複 関根和子・大塚ソノエ(新潟青陵・新潟)

●第3回国際競技大会 於 東京、札幌、桐生、神戸、新潟

※ヨーロッパ(西ドイツ、オランダ、デンマーク)の3ヶ国から男子2、女子4選手来日

東京大会 全日本5 $\left(\begin{matrix} \text{男} 2-0 \\ \text{女} 3-0 \end{matrix} \right)$ 0欧州選抜

札幌大会 日本選抜4 $\left(\begin{matrix} \text{男} 2-0 \\ \text{女} 1-1 \\ \text{混} 1-0 \end{matrix} \right)$ 1欧州選抜

桐生大会 日本選抜3 $\left(\begin{matrix} \text{男} 0-2 \\ \text{女} 2-0 \\ \text{混} 1-0 \end{matrix} \right)$ 2欧州選抜

神戸大会 日本選抜5 $\left(\begin{matrix} \text{男} 0-2 \\ \text{女} 4-0 \\ \text{混} 1-0 \end{matrix} \right)$ 2欧州選抜

新潟大会 日本選抜3 $\left(\begin{matrix} \text{男} 0-2 \\ \text{女} 3-0 \end{matrix} \right)$ 2欧州選抜

東京大会 全日本4 $\left(\begin{matrix} \text{男} 1-1 \\ \text{女} 3-0 \end{matrix} \right)$ 1欧州選抜

日本出場選手

全日本男子/小島一平、池田信孝、柳野昌吉、
錢谷欽治、飯野佳孝、土田証雄

全日本女子/湯木博恵、竹中悦子、相沢マチ子、
池田美加

日本選抜男子/井上英夫、本間順次、今泉 勉、
今井勇司、遠藤好男

日本選抜女子/田村静子、高野美千子、高崎弘子、
堀川栄美子

欧州出場選手

デルフス、ハンセン、ポストフ(デンマーク)

ビュースケミ、リュースケン(オランダ)

シーボルト(西ドイツ)

74 《大会栄光の記録》

〈海外〉

●第7回 アジア競技大会 於 イラン・テヘラン市

男子団体

- 1 回戦 日本3 - 2 タイ
- 2 回戦 日本0 - 3 パキスタン
- 5~8位戦 日本3 - 2 香港

女子団体

- 準決勝 日本2 - 3 インドネシア
- 3~4位戦 日本3 - 1 韓国

男子単

- 1 回戦 土田2 - 0 コウ(フィリピン)
- 飯野2 - 0 シャヒード(パキスタン)
- 2 回戦 土田0 - 2 ヌヌン(インドネシア)
- 飯野1 - 2 リムスイキン(インドネシア)

女子単

- 1 回戦 西尾1 - 2 ウン・スーン(マレーシア)
- 湯木2 - 0 スミラ()
- 準決勝 湯木0 - 2 梁秋霞(中国)

男子複

- 1 回戦 飯野・土田0 - 2 クリスチャン・チャンドラ
(インドネシア)
- 2 回戦 池田・榎野尾2 - 1 庚耀東・陳新輝(中国)
- 準決勝 池田・榎野尾0 - 2 チュンチュン・ワジュディ
(インドネシア)

女子複

- 準々決勝 竹中・相沢0 - 2 テレシア・イメルダ
(インドネシア)
- 湯木・池田0 - 2 ミナルニ・マスリ
(インドネシア)

混合複

- 1 回戦 榎野尾・竹中0 - 2 クリスチャン・マスリ
- 池田・池田(男)0 - 2 アイクモシ・ロザリン

●第2回 訪中親善競技大会 於 北京、上海、広東

第1戦(北京)

- 男子2 (単1 - 1)
複1 - 0) 1
- 日本 中国
- 女子0 (単0 - 1)
複0 - 2) 3

第2戦(上海)

- 男子2 (単0 - 2)
複2 - 0) 2
- 日本 中国
- 女子2 (単0 - 2)
複2 - 0) 2

第3戦(広東)

- 男子1 (単0 - 2)
複1 - 1) 3
- 日本 中国
- 女子3 (単1 - 1)
複2 - 0) 1

第4戦(広東)

- 男子1 (単1 - 1)
複0 - 2) 3
- 日本 中国
- 女子2 (単1 - 1)
複1 - 1) 2



1975年～1984年
昭和50年代

意気軒昂の昭和40年代を継ぎ50年代も前半を推移する。

ユーバー杯において、昭和50年タイトルを奪われた王座も昭和53年、奇跡の奪回に成功。昭和56年2次王座の初防衛を達成する。

そしてまた40年代同様に全英選手権、世界選手権(第1回)、各国オープンでの女子のタイトル制覇が続くめざましい活躍がある。

国内においては、昭和54年・日本リーグ、昭和56年・ジャパンオープン、昭和57年・全日本ジュニア選手権、昭和58年・全日本家庭婦人競技、昭和59年・全日本シニア選手権と次々に第1回を開催し、昭和59年には主催の全日本大会が15を数える大規模な競技団体となるのである。

ジャパンオープンについては第2回(昭和57年)からヨネックスカップジャパンオープンとなり賞金総額10,000,000円のわが国では初の賞金付大会(昭和55年全英選手権で優勝者に100ポンドの賞金が付けられている)が開催された。そしてまた、これによって世界はライセンスド・プレイヤーの時代に入っていく事になるのである。

国際情勢で特筆すべきは、昭和59年に第13回トマス杯と第10回ユーバー杯が同時開催システムにより開催された事と、昭和60年(1985年)にバルセロナオリンピック(1992年開催)よりバドミントンが正式種目競技になる事が決定し、昭和63年(1988年)のソウル五輪で公開競技が行われた事である。

今一つ、重要な出来事としては、世界の組織がIBF(国際バドミントン連盟)とWBF(世界バドミントン連盟)とに分裂していた事である。そして、両者合体の気運は昭和54年頃から盛り上がりを見せ、第4代会長桜内義雄氏就任、第8代理事長小飼栄一氏就任の昭和56年ユーバー杯の大会会場である東京で両連盟が合体に合意するという劇的な調印を行い、ここにNew IBFが誕生するのであるが、この時、日本協会が世界に果たした役割の大きさは計り知れないものがあったのである。

こうして益々組織が充実、拡大する協会は昭和57年(1982年)法人格を取得し財団法人日本バドミントン協会が誕生する。

1975年（昭和50年）

●第7回ユーバー杯決勝大会にて準優勝

（於 インドネシア・ジャカルタ市）

監督／小飼栄一

コーチ／福井正康

選手／中山紀子（コーチ兼任）

湯木博恵（主将）、竹中悦子（副将）、

相沢マチ子、池田美加、西尾真理子、

秋本八代美、塩崎睦子、徳田敦子

●第10回トマス杯アジアゾーン東地区大会開催 於 東京

監督／遠井稔男

選手／小島一平（コーチ兼任）

池田信孝（主将）、梅野尾昌一、

本間順次、飯野佳孝、土田証雄、

尾崎幹雄

●第3回国際招待競技会に小島一平、梅野尾昌一、湯木博恵、竹中悦子出場、湯木シングルスで優勝

（於 マレーシア・クアラルンプール市）

●第65回全英選手権にて湯木博恵女子シングルスに、相沢マチ子・竹中悦子組女子ダブルスに優勝（湯木単で2年連続の3度目、相沢・竹中複で3度目）

●第4回日中競技会開催 於 京都、神戸、北九州、東京

●第25回日本スポーツ賞候補に湯木博恵（河崎ラケット）推薦される ※2年連続

●協会表彰

功労賞

地崎宇三郎（東協理長） 伊豆 晃（三協理長）

宮下与吉（石川） 内多小五郎（富協理長）

俊成 薫（愛） 大竹健司（岐阜）

技能賞

湯木博恵（東京） 竹中悦子（東京）

相沢マチ子（東京）

国体10回以上出場表彰

樋 満子（秋田） 増井孝夫（三重）

河村博之（富山） 宮原秀三（大阪）

感謝状

松阪市

ヨネックススポーツ（株）

'75 《大会栄光の記録》

●国体(第30回三重) (総合優勝 石川県)

(※一般・教員を成年男子とし、女子も一般から成年女子となる)

| | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| 成年男子一般 | 1位 神奈川 | 2位 東京 | 3位 富山 |
| | 小島一平 | 宮川秀樹 | 笠井教行 |
| 成年男子教員 | 1位 石川 | 2位 群馬 | 3位 宮城 |
| | 原栄一 | 長谷川進 | 和田修 |
| 成年女子 | 1位 東京 | 2位 香川 | 3位 岡山 |
| | 湯木博恵 | 池田美加 | 柴山みよ子 |
| 少年男子 | 1位 奈良 | 2位 石川 | 3位 宮城 |
| | 吉岡伸浩 | 富田章夫 | 田島裕司 |
| 少年女子 | 1位 大阪 | 2位 三重 | 3位 香川 |
| | 植野恵美子 | 北村寿弥子 | 石川好子 |

●第29回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

男子単 小島一平
 男子複 飯野佳孝・土田証雄
 女子単 湯木博恵
 女子複 竹中悦子・植野恵美子
 混合複 今井茂満・池田美加

●第1回(49年度)全日本総合選手権団体戦

(高校、大学、教員、実業団：(男女))

男子決勝

電々東京3 (単1-1)
 複2-0) 1中央大学

女子決勝

河崎ラケット3 (単2-1)
 複1-1) 2日本体育大学

※この年第1回全日本総合選手権団体戦を開催、
 昭和50年度として昭和51年2月に行われる。

●第26回 全日本学生選手権 於 奈良市

男子 女子

優勝 中央大学 日本女子体育大学
 2位 法政大学 四條畷学園短期大学
 3位 日本体育大学 東京女子体育大学
 日本大学 日本体育大学

優勝

男子単 土田証雄(日本大)
 男子複 中井基夫・辻敏弘(法政大)
 女子単 徳田敦子(四條畷短大)
 女子複 徳田敦子・高田幹子(四條畷短大)

●第26回 全国高校選手権 於 水戸市

男子 女子

優勝 金沢市立工業(石川) 四條畷学園(大阪)
 2位 正強(奈良) 琴平(香川)
 3位 石岡一(茨城) 成安女子(京都)
 仙台商(宮城) 藤花(石川)

優勝

男子単 林田草樹(九州学院・熊本)
 男子複 吉田伸治・富田章夫(正強・奈良)
 女子単 植野恵美子(四條畷学園・大阪)
 女子複 植野恵美子・石川好子(四條畷学園・大阪)

●第25回 全日本実業団選手権 於 高岡市

男子

優勝 高岡市役所(富山)
 2位 電々東京(東京)
 3位 電々北海道(北海道)

女子

優勝 河崎ラケット工業(東京)
 2位 電々東京(東京)
 3位 ヨネックス(東京)

優勝

男子単 銭谷欽治(河崎ラケット)
 男子複 桐野尾昌一・飯野佳孝(ヨネックス)
 女子単 湯木博恵(河崎ラケット)
 女子複 湯木博恵・池田美加(河崎ラケット)
 30才男子単 鈴木勝之(三菱重工横浜)
 30才男子複 春武俊一・宮原秀三(日田市役所)
 40才男子単 山田正弘(新日鉄中研)
 40才男子複 横井虎男・谷口鉄(クラレ西条)
 混合複 平井克英・柴山きよ子(河崎ラケット)

'75 《大会栄光の記録》

●第18回 全日本社会人選手権 於 中野市

優勝

- 男子単 小島一平(神奈川)
- 男子複 榎野尾昌一・飯野佳孝(東京)
- 女子単 湯木博恵(東京)
- 女子複 湯木博恵・池田美加(東京)
- 30才男子単 吉田邦男(神奈川)
- 30才男子複 吉田邦夫・鈴木勝之(神奈川)
- 40才男子単 鈴木裕司(秋田)
- 40才男子複 鈴木裕司・松橋 裕(秋田)
- 50才男子単 中村高久(愛知)
- 50才男子複 中山平八郎・上口正一(東京)
- 混合複 今井茂満・池田美加(東京)

●第14回 全日本教職員選手権 於 小山市

優勝

- 一般男子団体 石川 県
- 一般女子団体 岐阜 県
- 成壮年団体 大阪府 A

優勝

- 一般男子単 門間幹夫(和歌山)
- 一般男子複 木戸純一・渡部紘一(宮城)
- 一般女子単 堀川栄美子(新潟)
- 一般女子複 広沢功子・名和和子(岐阜)
- 30才男子単 伊勢田善明(大阪)
- 30才男子複 南 善雄・大世古吉弘(三重)
- 40才男子単 鈴木祐司(秋田)
- 40才男子複 鈴木祐司・松橋 裕(秋田)
- 50才男子単 寛 順(福岡)
- 50才男子複 成井政一・寛 順(福岡)
- 混合複 上原 章・名和和子(岐阜)

●第6回 全日本女子チャンピオンズ 於 東京都

- 優勝 湯木博恵(河崎ラケット)
- 2位 池田美加(河崎ラケット)
- 3位 { 植野恵美子(四条畷学園)
西尾真理子(日体大)

●第5回 全国中学生大会 於 東京都

- | | | |
|----|--------|------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 滋賀 県 | 大阪 府 |
| 2位 | 福井 県 | 富山 県 |
| 3位 | { 福岡 県 | 熊本 県 |
| | { 埼玉 県 | 福井 県 |

●第3回 全国高校選抜 於 東京都

優勝

- 男子団体 奈良 県
- 女子団体 大阪 府
- 男子単 富田章夫(正強・奈良)
- 男子複 峰 寛文・上原 明(高松商・香川)
- 女子単 北村寿弥子(四条畷学園・大阪)
- 女子複 植野恵美子・石川好子(四条畷学園・大阪)

※今回より各地区男女各3名による団体戦(1W・2S)と個人戦を行う

●第4回国際競技大会 於 宇都宮、仙台、東京 ※日英対抗となる

宇都宮大会 日本3 $\begin{pmatrix} \text{男} 1-1 \\ \text{女} 1-1 \\ \text{混} 1-0 \end{pmatrix}$ 2 イギリス

仙台大会 日本0 $\begin{pmatrix} \text{男} 0-2 \\ \text{女} 0-2 \\ \text{混} 0-1 \end{pmatrix}$ 5 イギリス

東京大会 日本0 $\begin{pmatrix} \text{男} 0-2 \\ \text{女} 0-2 \\ \text{混} 0-1 \end{pmatrix}$ 5 イギリス

日本出場選手

男子/池田信孝、榎野尾昌一、銭谷欽治、木戸純一
女子/中山紀子、湯木博恵、竹中悦子、相沢マチ子、
池田美加、西尾真理子、藤井由美子、
沼能久子

英国出場選手

男子/ウェルトナール、トレゲット、ステイーブンス
女子/ギルクス、ウェトナール、ギレス

●第4回 日中競技大会 於 京都、神戸、北九州、東京

京都大会 日本6 $\begin{pmatrix} \text{男} 4-0 \\ \text{女} 2-2 \end{pmatrix}$ 2 中国

神戸大会 日本2 $\begin{pmatrix} \text{男} 2-2 \\ \text{女} 0-4 \end{pmatrix}$ 6 中国

北九州大会 日本2 $\begin{pmatrix} \text{男} 2-1 \\ \text{女} 0-2 \end{pmatrix}$ 3 中国

東京大会 日本1 $\begin{pmatrix} \text{男} 1-2 \\ \text{女} 0-2 \end{pmatrix}$ 4 中国

●第10回 トマス杯アジアゾーン東地区大会 於 東京都

第1回戦 日本9 $\begin{pmatrix} \text{単} 5-0 \\ \text{複} 4-0 \end{pmatrix}$ 0 香港

※本戦にて東地区決勝戦を韓国と対戦(翌年)することとなる

〈海外〉

●第7回ユーバー杯決勝大会

於 インドネシア・ジャカルタ市

準決勝 日本6 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 2-1 \\ \text{複} 4-0 \end{smallmatrix}\right)$ 1カナダ

決 勝 日本2 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 2-1 \\ \text{複} 0-4 \end{smallmatrix}\right)$ 5インドネシア

湯木2-0 テレシア

徳田0-2 スミラ

中山2-0 ウタミ

相沢・竹中1-2 ミナルニ・レジナ

湯木・池田0-2 イメルダ・テレシア

湯木・池田0-2 ミナルニ・レジナ

相沢・竹中0-2 イメルダ・テレシア

※日本3度目の防衛ならず、4連覇を逸す

1976年 (昭和51年)

- 第10回トマス杯アジアゾーン東地区決勝大会開催(東京)並びにアジアゾーン決勝大会(マレーシア・クアラルンプール)に出場
- NBA(日本バドミントン協会)はABC(アジアバドミントン連盟)決議に同調し、全英選手権出場を断念する
- ABC主催第1回アジア招待競技大会出場
(於 タイ・バンコク)
出場選手/中井、辻(法大)、矢口、沢内(東京女子体育大)
- 第5回日中競技会出場(於 中国・広州、杭州)
- 第26回日本スポーツ賞候補：小島一平
(ラケットショップ元町)

●協会表彰

功労賞

藤田 義光(熊本) 寺田 寿(滋協理長)
内田 正博(北協理長) 青木 昭二(大協理長)
富川 昇(栃協理長) 川島 一郎(大協理長)

国体10回以上出場表彰

井上 英夫(群馬) 河添 忠夫(山)
原 栄一(石川) 末広 秀樹(山)
芳上一 男(岡山) 工藤 勇参(熊本)

感謝状

牛津町
河崎ラケット工業(株)

'76《大会栄光の記録》

●国体(第31回佐賀) (総合優勝 石川県)

| | | | | |
|--------|--------|-------|--------|--------------------------|
| 成年男子一般 | 1位 神奈川 | 2位 富山 | 3位 石川 | 小島 一平 宮川 秀樹 笠井 教行 |
| 成年男子教員 | 1位 石川 | 2位 群馬 | 3位 和歌山 | 原 栄一 長谷川 進 和田 修 |
| 成年女子 | 1位 東京 | 2位 香川 | 3位 大阪 | 湯木 博恵 石崎 茂子 今田 真知子 |
| 少年男子 | 1位 石川 | 2位 滋賀 | 3位 香川 | 重山 成生 森田 均 坂本 昌嗣 |
| 少年女子 | 1位 大阪 | 2位 新潟 | 3位 東京 | 石川 好子 平 久美子 河村 茂美 |

●第30回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

男子単 銭谷 欽治
男子複 池田 信孝・榊野尾昌一
女子単 湯木 博恵
女子複 榊野尾悦子・植野恵美子
混合複 榊野尾昌一・榊野尾悦子

※50年度同選手権団体戦(高校、大学、教員、実業団)

男子決勝

高岡市役所3 (単1-0)
複2-0) 0中央大学

女子決勝

日本女子体育大学3 (単2-1)
複1-1) 2河崎ラケット

●第27回 全日本学生選手権 於 東京都

男子

優勝 中央大学
2位 法政大学
3位 { 日本大学
日本体育大学

女子

優勝 日本女子体育大学
2位 四條畷学園短期大学
3位 { 日本体育大学
東京女子体育大学

優勝

男子単 長谷川博幸(中央大)
男子複 中井基夫・辻 敏弘(法政大)
女子単 高田 幹子(四條畷短大)
女子複 落合光子・佐藤真弓(四條畷短大)

●第27回 全国高校選手権 於 中野市

男子

優勝 金沢市立工業(石川) 四條畷学園(大阪)
2位 九州学院(熊本) 新潟青陵(新潟)
3位 { 比叡山(滋賀) 土佐女子(高知)
奈良一条(奈良) 真岡女子(栃木)

女子

優勝

男子単 穴戸隆夫(塩釜・宮城)
男子複 上原 明・平野勝彦(高松商・香川)
女子単 石川 好子(四條畷学園・大阪)
女子複 石川 好子・平 久美子(四條畷学園・大阪)

’76 《大会栄光の記録》

●第26回 全日本実業団選手権 於 藤沢市

男子

- 優勝 電々東京(東京)
 2位 高岡市役所(富山)
 3位 { 河崎ラケット(東京)
 ヨネックススポーツ(東京)

女子

- 優勝 サントリー(大阪)
 2位 ヨネックススポーツ(東京)
 3位 { 河崎ラケット工業(東京)
 電々東京(東京)

優勝

- 男子単 銭谷欽治(河崎ラケット)
 男子複 榊野尾昌一・飯野佳孝(ヨネックス)
 女子単 湯木博恵(河崎ラケット)
 女子複 湯木博恵・池田美加(河崎ラケット)
 30才男子単 渡辺直人(横浜市役所)
 30才男子複 春武俊一・宮原秀三(日田市役所)
 40才男子単 遠藤啓治(日本鋼管)
 40才男子複 横井虎男・谷口 鉄(クラレ西条)
 混合複 榊野尾昌一・榊野尾悦子(ヨネックス)

●第19回 全日本社会人選手権 於 宮崎市

優勝

- 男子単 銭谷欽治(東京)
 男子複 今泉 勉・牧野光男(東京)
 女子単 湯木博恵(東京)
 女子複 榊野尾悦子・古谷 (東京・埼玉)
 30才男子単 春武俊一(大分)
 30才男子複 春武俊一・宮原秀三(大分)
 40才男子単 元田敦海(熊本)
 40才男子複 本郷節生・南 直治(熊本)
 50才男子単 中嶋泰二(長崎)
 50才男子複 曾根徳郎・紀田文男(京都)
 混合複 榊野尾昌一・榊野尾悦子(東京)

●第15回 全日本教職員選手権 於 東京都

優勝

- 一般男子団体 滋賀県 A
 一般女子団体 岡山県
 成壮年団体 大阪府 A
 優勝
 一般男子単 山本茂樹(和歌山)
 一般男子複 今井勇司・桐生台次郎(群馬)
 一般女子単 石田雅子(岡山)
 一般女子複 石田雅子・林 寿美子(岡山)
 30才男子単 西田寿明(熊本)
 30才男子複 香島正佳・浜司 晃(長崎)
 30才女子単 宮城満子(静岡)
 40才男子単 鈴木祐司(秋田)
 40才男子複 毛利清志・西崎正明(岡山)
 50才男子単 平田登志郎(東京)
 50才男子複 吉持節夫・島谷 勲(兵庫・北海道)
 混合複 今井勇司・秋山晴江(群馬)

●第7回 全日本女子チャンピオンズ 於 東京都

- 優勝 湯木博恵(河崎ラケット)
 2位 池田美加(河崎ラケット)
 3位 { 高田幹子(四条啜学園短大)
 徳田敦子(四条啜学園短大)

●第6回 全国中学生大会 於 仙台市

- | | | |
|----|--------|-----|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 熊本県 | 滋賀県 |
| 2位 | 栃木県 | 大阪府 |
| 3位 | { 奈良県 | 埼玉県 |
| | { 宮城県A | 熊本県 |

'76 《大会栄光の記録》

●第4回 全国高校選抜 於 東京都

| | | |
|------|-----|-----|
| | 男子 | 女子 |
| 団体優勝 | 香川県 | 大阪府 |
| 2位 | 熊本県 | 高知県 |
| 3位 | 石川県 | 青森県 |
| 優勝 | | |

男子単 穴戸隆夫(塩釜・宮城)
 男子複 小浜充弘・諸多博之(奈良一条・奈良)
 女子単 石川好子(四条畷学園・大阪)
 女子複 青木恵子・藤井良子(新潟青陵・新潟)

●第5回国際競技大会 於 会津若松、函館、東京

※日独対抗戦

| | | | | |
|--------|-----|--|---|------|
| 会津若松大会 | 日本5 | $\begin{pmatrix} \text{男} 2-0 \\ \text{女} 2-0 \\ \text{混} 1-0 \end{pmatrix}$ | 0 | 西ドイツ |
| 函館大会 | 日本3 | $\begin{pmatrix} \text{男} 2-0 \\ \text{女} 1-1 \\ \text{混} 0-1 \end{pmatrix}$ | 2 | 西ドイツ |
| 東京大会 | 日本4 | $\begin{pmatrix} \text{男} 2-0 \\ \text{女} 2-0 \\ \text{混} 0-1 \end{pmatrix}$ | 1 | 西ドイツ |

日本出場選手

男子／小島一平、梶野尾昌一、遠藤好男、
 銭谷欽治、飯野佳孝、土田証雄
 女子／湯木博恵、竹中悦子、池田美加、西尾真理子、
 秋本八代美、千葉陽子、植野恵美子

西ドイツ選手

男子／メイバルト、シュナーゼ
 女子／クランツ、ピンター

●第10回トマス杯アジアゾーン東地区決勝大会 於 東京都 決勝戦

第1日 日本4 $\begin{pmatrix} \text{単} 2-0 \\ \text{複} 2-0 \end{pmatrix}$ 0 韓国
 第2日 日本5 $\begin{pmatrix} \text{単} 3-0 \\ \text{複} 2-0 \end{pmatrix}$ 0 韓国

※この結果日本はインターゾーンアジア地区代表の座
 をかけて同西地区優勝のマレーシアとマレーシア・
 クアラルンプールに於て対戦することとなる

〈海外〉

第10回トマス杯アジアゾーン決勝大会

於 マレーシア・クアラルンプール市

決勝戦 日本3 $\begin{pmatrix} \text{単} 2-3 \\ \text{複} 1-3 \end{pmatrix}$ 6 マレーシア

※第1日 日本1 $\begin{pmatrix} \text{単} 0-2 \\ \text{複} 1-1 \end{pmatrix}$ 3 マレーシア

※第2日 日本2 $\begin{pmatrix} \text{単} 2-1 \\ \text{複} 0-2 \end{pmatrix}$ 3 マレーシア

'78 《大会栄光の記録》

1977年 (昭和52年)

●第7代理事長小口政雄氏就任 S52.2.27

●第1回世界選手権(個人)出場

於 スウェーデン・マルメ市

※榊野尾悦子・植野恵美子組女子ダブルス優勝

日本代表選手団

監督/板垣隆房

男子選手/池田信孝、銭谷欽治、榊野尾昌一、
土田証雄

女子選手/湯木博恵、榊野尾悦子、植野恵美子、
徳田敦子、高田幹子、近藤小織

●第8回ユーバー杯アジアゾーン東地区決勝大会開催

於 東京

●第67回全英選手権にて湯木博恵女子シングルスに4度目の優勝、女子ダブルスに榊野尾悦子・植野恵美子組が優勝

●第1回全日本高等専門学校選手権開催 於 旭川市

●第27回日本スポーツ賞候補：榊野尾悦子・植野恵美子組
(ヨネックススポーツ株)

●協会表彰

功劳賞

藤田庸右(奈良) 米丸芳男(鹿児島)
東田多美男(佐協理長)

特別功劳賞

川端昇市(東京) 秋元信一(東京)
吹田修一(東京) 小宮淳宏(宛奈川)
市嶋智三郎(新潟) 丸山嘉久(鹿児島)

県協会表彰

茨城県協会、宮崎県協会、佐賀県協会、沖縄県協会、
鹿児島県協会、三重県協会

技能賞

榊野尾悦子(東京) 湯木博恵(東京)
植野恵美子(大阪)

国体10回以上出場表彰

小島一平(神奈川) 森 芳夫(岐阜)
山口 香(三重)

感謝状

青森県浪岡町

77 《大会栄光の記録》

●国体(第32回青森) (総合優勝 青森県)

| | | | |
|--------|----|----|-----------------------|
| 成年男子一般 | 1位 | 埼玉 | 尾崎幹雄 飯野佳雄 土田証雄 |
| | 2位 | 東京 | 3位 神奈川 |
| 成年男子教員 | 1位 | 石川 | 原栄一 長谷川進 舛田吉光 |
| | 2位 | 群馬 | 3位 和歌山 |
| 成年女子 | 1位 | 東京 | 湯木博恵 池田美加子 池田茂子 |
| | 2位 | 大阪 | 3位 香川 |
| 少年男子 | 1位 | 滋賀 | 西山博司 矢部忠司 山田和樹 |
| | 2位 | 栃木 | 3位 青森 |
| 少年女子 | 1位 | 大阪 | 平久美子 河村茂美 原口恵子 |
| | 2位 | 高知 | 3位 青森 |

●第31回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

| | |
|-----|-----------|
| 男子単 | 銭谷欽治 |
| 男子複 | 飯野佳孝・土田証雄 |
| 女子単 | 近藤小織 |
| 女子複 | 徳田敦子・高田幹子 |
| 混合複 | 日下昇・牛田真由美 |

※51年度同選手権団体戦

| | |
|------|-----------------------------------|
| 男子決勝 | 電々東京3 (単1-0) 複2-0) 0 中央大学 |
| 女子決勝 | サントリー3 (単1-0) 複2-0) 0 日本女子体育大学 |

●第28回 全日本学生選手権 於 鳥取市

| | | |
|----|---------------------|-----------|
| 男子 | 優勝 中央大学 | 日本体育大学 |
| | 2位 日本大学 | 日本女子体育大学 |
| | 3位 日本体育大学 | 四条啖学園短期大学 |
| | 法政大学 | 東京女子体育大学 |
| 優勝 | 男子単 長谷川博幸(中央大) | |
| | 男子複 仲尾信一・佐藤重好(法政大) | |
| | 女子単 近藤小織(日女体大) | |
| | 女子複 関根和子・大塚ソノエ(日体大) | |

●第28回 全国高校選手権 於 倉敷市

| | | |
|----|-------------------------|-----------|
| 男子 | 優勝 比叡山(滋賀) | 四条啖学園(大阪) |
| | 2位 金沢市立工業(石川) | 新潟青陵(新潟) |
| | 3位 高岡商業(富山) | 千葉学園(青森) |
| | 瓊浦(長崎) | 奈良一条(奈良) |
| 優勝 | 男子単 西山博司(比叡山・滋賀) | |
| | 男子複 西山博司・矢部忠司(比叡山・滋賀) | |
| | 女子単 原口恵子(四条啖学園・大阪) | |
| | 女子複 平久美子・河村茂美(四条啖学園・大阪) | |

●第27回 全日本実業団選手権 於 大阪市・京都市

| | |
|----|----------------------------|
| 男子 | 優勝 河崎ラケット(東京) |
| | 2位 電々東京(東京) |
| | 3位 高岡市役所(富山) |
| | ヨネックススポーツ(東京) |
| 女子 | 優勝 サントリー(東京) |
| | 2位 河崎ラケット工業(東京) |
| | 3位 ヨネックススポーツ(東京) |
| | 旭光学益子(栃木) |
| 優勝 | 男子単 銭谷欽治(河崎ラケット) |
| | 男子複 榊野尾昌一・飯野佳孝(ヨネックス) |
| | 女子単 徳田敦子(サントリー) |
| | 女子複 徳田敦子・高田幹子(サントリー) |
| | 30才男子単 渡辺直人(横浜市役所) |
| | 30才男子複 森谷喜久男・星野義昭(電々東京) |
| | 40才男子単 遠藤啓治(日本鋼管) |
| | 40才男子複 岡崎健一・館谷信夫(日本火災海上七尾) |
| | 混合複 日下昇・牛田真由美(百十四銀行) |

'77 《大会栄光の記録》

●第20回 全日本社会人選手権 於 真岡市

優勝

- 男子単 土田 証雄(東京)
- 男子複 梅野尾昌一・飯野佳孝(東京・埼玉)
- 女子単 湯木博恵(東京)
- 女子複 徳田敦子・高田幹子(大阪)
- 30才男子単 鈴木勝之(神奈川)
- 30才男子複 森谷喜久男・星野義昭(東京)
- 40才男子単 元田敦海(熊本)
- 40才男子複 花岡牧夫・藤川俊雄(東京)
- 50才男子単 斉藤健太郎(東京)
- 50才男子複 柳田直規・平田登志郎(東京)
- 混合複 池田信孝・池田茂子(東京)

●第16回 全日本教職員選手権 於 下関市

優勝

- 一般男子団体 和歌山県
- 一般女子団体 東京都
- 成壮年団体 熊本県A

優勝

- 一般男子単 舛田吉光(石川)
- 一般男子複 山本茂樹・米山正和(和歌山)
- 一般女子単 松田敦子(青森)
- 一般女子複 功刀淑江・田村嘉江(東京)
- 30才男子単 原 栄一(石川)
- 30才男子複 北方 匡・原 栄一(石川)
- 30才女子単 永原敦子(富山)
- 40才男子単 鈴木祐司(秋田)
- 40才男子複 本郷節生・南 直治(熊本)
- 50才男子単 畑 忠雄(福井)
- 50才男子複 竹内正久・斉藤良二(大阪)
- 混合複 須藤 茂・松田敦子(青森)

●第8回 全日本女子チャンピオンズ 於 東京都

- 優勝 湯木博恵(河崎ラケット)
- 2位 徳田敦子(サントリー)
- 3位 { 植野恵美子(四条畷短大)
近藤小織(日本女子体育大)

●第7回 全国中学生大会 於 伊勢市

- | | | |
|----|---------------|--------------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 熊本県 | 熊本県 |
| 2位 | 栃木県 | 北海道 |
| 3位 | { 神奈川県 埼玉県 | { 滋賀県 香川県 |

●第5回 全国高校選抜 於 郡山市

- | | | |
|------|-----|-----|
| | 男子 | 女子 |
| 団体優勝 | 熊本県 | 大阪府 |
| 2位 | 滋賀県 | 青森県 |
| 3位 | 青森県 | 富山県 |

優勝

- 男子単 上村秀章(九州学院・熊本)
- 男子複 野呂裕紀・松月 昭(伊勢・三重)
- 女子単 平 久美子(四条畷学園・大阪)
- 女子複 河村茂美・末兼真弓(四条畷学園・大阪)

●第1回 日本高等専門学校選手権 於 旭川市

- 団体優勝 宮城
- 2位 長岡
- 3位 { 釧路
佐世保
- 男子単 小林(旭川)
- 男子複 山本・平間(宮城)

'77 《大会栄光の記録》

●第6回国際競技大会 於 甲府、大阪、東京 ※欧州選抜戦

甲府大会 日本 2 $\begin{pmatrix} \text{男} 0 - 3 \\ \text{女} 2 - 1 \end{pmatrix}$ 4 欧州選抜

大阪大会 日本 4 $\begin{pmatrix} \text{男} 1 - 3 \\ \text{女} 3 - 1 \\ \text{混} 0 - 1 \end{pmatrix}$ 5 欧州選抜

東京大会 日本 3 $\begin{pmatrix} \text{男} 2 - 1 \\ \text{女} 1 - 1 \\ \text{混} 0 - 1 \end{pmatrix}$ 3 欧州選抜

日本出場選手

男子／秋山真男、榊野尾昌一、池田信孝、
小島一平、飯野佳孝、土田証雄、遠藤好男、
鷺尾、錢谷欽治
女子／徳田敦子、秋本八代美、榊野尾悦子、
落合光子、湯木博恵、石川好子、
植野恵美子、谷美津代、秋本幸子

欧州出場選手

男子／キールスロム、フローマン(スウェーデン)
デルフス、プリ(デンマーク)
女子／ログウッド、ガードナー(イギリス)
ボルグストロム、ニールセン(デンマーク)

●第8回ユーバー杯アジアゾーン東地区大会 於 東京都

日本 7 $\begin{pmatrix} \text{単} 3 - 0 \\ \text{複} 4 - 0 \end{pmatrix}$ 0 韓国

湯木 2 - 1 朴

徳田 2 - 0 宋

近藤 2 - 0 呉

徳田・高田 2 - 0 宋・朴

湯木・近藤 2 - 0 呉・姜

徳田・高田 2 - 1 呉・姜

湯木・近藤 2 - 0 宋・朴

1978年(昭和53年)

●第8回ユーバー杯アジアゾーン決勝大会出場

同インターゾーン出場優勝(4度目)する

監督/板垣隆房

コーチ/天野博江

選手/湯木博恵、徳田敦子、高田幹子、
近藤小織、植野恵美子、米倉よし子

●第8回アジア競技大会出場

監督/小飼栄一

コーチ/山本次生

男子選手/池田信孝、飯野佳孝、銭谷欽治、
土田証雄

女子選手/湯木博恵、近藤小織、徳田敦子、
高田幹子、植野恵美子、米倉よし子

●第11回トマス杯オーストラレーシアゾーン出場

監督/板垣隆房

選手/池田信孝、梶野尾昌一、銭谷欽治、
飯野佳孝、土田証雄、尾崎幹雄、
辻敏弘、長谷川博幸(インターゾーンのみ)

●第3回アジア招待出場 於北京

●第68回全英選手権で徳田敦子・高田幹子組女子ダブルス で優勝

●WBF(世会バドミントン連盟)結成される

●文部省新規定による「スポーツ功労者」に梶野尾悦子・植 野恵美子選選手が選ばれ、功労賞が贈られる

●第28回日本スポーツ賞候補:

第8回ユーバー杯日本代表チーム

●協会表彰

功労賞

小飼栄一(日協常理) 福田武(日協常理)

遠井稔男(日協常理) 小出沢悟(長協理長)

増田保夫(群馬) 吉田健次郎(和協理長)

里見光徳(日協常理)

技能賞

湯木博恵(東京) 徳田敦子(大阪)

高田幹子(大阪)

第8回ユーバー杯日本代表チーム

国体10回以上出場表彰

南善雄(三重) 河田満(岐阜)

感謝状

塩尻市

78 《大会栄光の記録》

●国体(第33回長野) (総合優勝 熊本県)

| | | | |
|--------|----|----|-----------------------|
| 成年男子一般 | 1位 | 千葉 | 田所光男 大場和博 西村龍夫 |
| | 2位 | 新潟 | 3位 石川 |
| 成年男子教員 | 1位 | 石川 | 長谷川進 外田吉光 和田修 |
| | 2位 | 群馬 | 3位 熊本 |
| 成年女子 | 1位 | 大阪 | 谷美津代 秋本幸子 東海林文子 |
| | 2位 | 福岡 | 3位 栃木 |
| 少年男子 | 1位 | 熊本 | 本石俊憲 権藤浩二 井上哲章 |
| | 2位 | 山形 | 3位 滋賀 |
| 少年女子 | 1位 | 新潟 | 月岡広美 中沢一枝 斉藤優子 |
| | 2位 | 栃木 | 3位 大阪 |

●第32回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

男子単 銭谷欽治
男子複 飯野佳孝・土田証雄
女子単 徳田敦子
女子複 徳田敦子・高田幹子
混合複 中井基夫・千葉陽子

※52年度同選手権団体戦

男子決勝

河崎ラケット 3 (単1-0)
複2-0) 0 中央大学

女子決勝

サントリー 3 (単2-0)
複1-1) 1 日本体育大学

●第29回 全日本学生選手権 於 名古屋市

男子

優勝 早稲田大学
2位 法政大学
3位 中央大学

女子

日本体育大学
日本女子体育大学
四条畷学園短期大学

優勝

男子単 長谷川博幸(中央大)
男子複 管敏明・米山孝二(中央大)
女子単 石田ひとみ(日女体大)
女子複 大塚ソノエ・関根和子(日体大)

●第29回 全国高校選手権 於 会津若松市

男子

優勝 九州学院(熊本) 四条畷学園(大阪)
2位 日本大学山形(山形) 熊本中央女子(熊本)
3位 比叡山(滋賀) 藤園女子(富山)
会津工業(福島) 新潟青陵(新潟)

女子

優勝
男子単 権藤浩二(九州学院・熊本)
男子複 権藤浩二・本石俊憲(九州学院・熊本)
女子単 北田スミ子(四条畷学園・大阪)
女子複 北田スミ子・合川裕子(四条畷学園・大阪)

●第28回 全日本実業団選手権 於 東京都

男子

優勝 電々東京(東京)
2位 ヨネックス(東京)
3位 高岡市役所(富山)
河崎ラケット(東京)

女子

優勝 サントリー(東京)
2位 河崎ラケット工業(東京)
3位 旭光学益子工場(栃木)
琴平電鉄(香川)

優勝

男子単 土田証雄(電々東京)
男子複 榊野尾昌一・飯野佳孝(ヨネックス)
女子単 近藤小織(河崎ラケット)
女子複 徳田敦子・高田幹子(サントリー)
30才男子単 渡辺直人(横浜市役所)
30才男子複 森谷喜久男・星野義昭(電々東京)
40才男子単 高橋幸治郎(いすゞ自動車)
40才男子複 岡崎健一・飴谷信夫(日本火災海上七尾)
混合複 日下昇・牛田真由美(百十四銀行)

’78 《大会栄光の記録》

●第21回 全日本社会人選手権 於 大津市

※女子種目に30才複、40才複の2種目を採用する

優勝

- 男子単 長谷川 進(石川)
- 男子複 今泉 勉・牧野光男(富山)
- 女子単 湯木博恵(東京)
- 女子複 米倉よし子・植野恵美子(東京)
- 30才男子単 竹原 茂()
- 30才男子複 杉田 博・鈴木勝之(神奈川)
- 30才女子複 西野 渡辺 ()
- 40才男子単 西田寿明(熊本)
- 40才男子複 西田寿明・南 直治(熊本)
- 40才女子複 白倉 水口 ()
- 50才男子単 柳田直規(東京)
- 50才男子複 柳田直規・平田登志郎(東京)
- 混合複 日下 昇・牛田真由美(香川)

●第17回 全日本教職員選手権 於 仙台市

優勝

- 一般男子団体 和歌山県
- 一般女子団体 東京都
- 成壮年団体 大阪府

優勝

- 一般男子単 山本茂樹(和歌山)
- 一般男子複 山本茂樹・米山正和(和歌山)
- 一般女子単 松田敦子(青森)
- 一般女子複 功刀淑江・田村嘉江(東京)
- 30才男子単 和田 修(石川)
- 30才男子複 原 栄一・和田 修(石川)
- 30才女子単 永原敦子(富山)
- 40才男子単 鈴木祐司(秋田)
- 40才男子複 鈴木祐司・松橋 裕(秋田)
- 50才男子単 柳田直規(東京)
- 50才男子複 平田登志郎・柳田直規(東京)
- 混合複 仲尾信一・北村寿弥子(大阪)

●第9回 全日本女子チャンピオンズ 於 東京都

- 優勝 湯木博恵(河崎ラケット) ※6連勝
- 2位 徳田敦子(サントリー)
- 3位 { 植野恵美子(ヨネックス)
近藤小織(河崎ラケット)

●第8回 全国中学生大会 於 名古屋市

- | | | |
|----|--------------|--------------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 神奈川県 | 熊本県 |
| 2位 | 熊本県 | 神奈川県 |
| 3位 | { 栃木県 埼玉県 | { 大阪府 埼玉県 |

●第6回 全国高校選抜 於 奈良市

- | | | |
|----|-----|-----|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 滋賀県 | 大阪府 |
| 2位 | 奈良県 | 熊本県 |
| 3位 | 栃木県 | 高知県 |

優勝

- 男子単 権藤浩二(九州学院・熊本)
- 男子複 須貝英徳・五十嵐正弘(日大山形・山形)
- 女子単 原口恵子(四条畷学園・大阪)
- 女子複 北田スミ子・谷川裕子(四条畷学園・大阪)

'78 《大会栄光の記録》

●第7回国際競技大会

於 新潟、京都、岐阜、熊本、福岡、東京
 ※イギリス、デンマーク、オランダ、スウェーデン欧州選抜

新潟大会 日本2 (男1-2 / 女1-1) 3 欧州選抜

京都大会 日本2 (男1-1 / 女1-2) 3 欧州選抜

岐阜大会 日本3 (男1-1 / 女2-1) 2 欧州選抜

熊本大会 日本2 (男1-2 / 女1-1) 3 欧州選抜

福岡大会 日本3 (男1-2 / 女2-0) 2 欧州選抜

東京大会

優勝

男子単 キールストロム(スウェーデン)

男子複 デルフス・スコブガード(デンマーク)

女子単 コーペン(デンマーク)

女子複 植野・米倉(日本)

日本出場選手

男子/小島一平、土田証雄、飯野佳孝、

銭谷欽治、池田信孝、榊野尾昌一、

中井基夫、鈴木 裕

女子/植野恵美子、関根和子、大塚ソノエ、

近藤小織、徳田敦子、高田幹子、谷 美津代、

秋本八代美、秋本幸子、湯木博恵、米倉よし子

欧州出場選手

男子/デルフス、スコブガード(デンマーク)

キールストロム、フローマン(スウェーデン)

スティーブンス、E・サットン(イギリス)

女子/ペリー、Bサットン(イギリス)

コーペン、ボルグストロム(デンマーク)

ビューセコム、リダー(オランダ)

〈海外〉

●第8回ユーパー杯アジアゾーン決勝

於 マレーシア・クアラルンプール市

日本4 (単1-2 / 複3-1) 3 マレーシア
 (東地区優勝) (西地区優勝)

●同インターゾーン 於 ニュージーランド・オークランド市

第1回戦 日本7 (単3-0 / 複4-0) 0 オーストラリア

準決勝戦 日本6 (単2-1 / 複4-0) 0 デンマーク

決勝戦 日本5 (単2-1 / 複3-1) 2 インドネシア

近藤2-0 リー・イン・ホー

湯木0-2 ベラワティ

徳田2-0 チャン・ソー・ガン

植野・米倉1-2 ベラワティ・イメルダ

徳田・高田2-0 レジナ・テレシア

徳田・高田2-1 ベラワティ・イメルダ

植野・米倉2-0 レジナ・テレシア

●第11回トマス杯オーストラレーシアゾーン

ニュージーランド・インバーカーギル市、
 オーストラリア・バース市

準決勝戦 日本5 (単3-2 / 複2-2) 4 ニュージーランド

決勝戦 日本9 (単5-0 / 複4-0) 0 オーストラリア

●第8回アジア競技大会 於 タイ・バンコク市

男子団体1次予選 日本2-3 パキスタン

女子団体1次予選 日本3-1 韓国

準決勝 日本1-3 中国

男子単 銭谷、土田1回戦で敗退

男子複 飯野・土田組2回戦で敗退

女子単 近藤ベスト4入り、湯木1回戦で敗退

女子複 徳田・高田組、植野・米倉組1回戦で敗退

混合複 飯野・植野組、池田・米倉組1回戦で敗退

1979年 (昭和54年)

●第11回トマス杯インターゾーン出場

於 インドネシア・ジャカルタ市

●(第1回)日本リーグはじまる

●(第1回)ワールドチャンピオンズカップトーナメント
開催(前年までの国際競技大会の発展大会でヨネックス
カップジャパンオープンの前身となる)

●第69回全英選手権で池田信孝・米倉よし子組が混合ダブルスにおいてベスト4に入賞

●第29回日本スポーツ賞候補：四条畷学園高校女子チーム

●協会表彰

功労賞

山本祐三郎(岩協理長) 米沢 滋(東京)
板垣隆房(山協理長) 浜中 誠(愛協理長)

特別功労賞

田中荘三郎(北海道)

顕讃賞

浅野喜代治(宮) 宮地次吉(富山)
笹気幸助(宮) 秋岡澄子(大阪)
松良宣三(宮) 清水照彦(大阪)
小林 茂(栃木) 宮脇正晴(大阪)
別井保男(栃木) 瑠東 治(大阪)
江尻兼三(富山) 松尾良行(奈良)
品川忠三郎(富山)
十条製紙(株)伏木工場(富山)

国体10回以上出場表彰

木村 敏男(北海道) 徳永英敏(宮)
高野美千子(北海道)

感謝状

西都市

'79《大会栄光の記録》

●国体(第34回宮崎) (総合優勝 熊本県)

| | | |
|--------|--------|-------------------------|
| 成年男子一般 | 1位 千葉 | 田所光男 大場和博 織本富之 |
| | 2位 神奈川 | 3位 北海道 |
| 成年男子教員 | 1位 石川 | 長谷川 進 和田 修 舛田吉光 |
| | 2位 群馬 | 3位 滋賀 |
| 成年女子 | 1位 栃木 | 日山裕子 日向野藤枝 大 瀧和代 |
| | 2位 大阪 | 3位 香川 |
| 少年男子 | 1位 熊本 | 権藤浩二 村上英介 井上哲章 |
| | 2位 香川 | 3位 栃木 |
| 少年女子 | 1位 大阪 | 北田スミ子 植田日出子 富田美千代 |
| | 2位 新潟 | 3位 熊本 |

●第33回 全日本総合選手権 於 東京都

優 勝

男子単 銭谷欽治
男子複 池田信孝・尾崎幹雄
女子単 米倉よし子
女子複 米倉よし子・徳田敦子
混合複 梶野尾昌一・梶野尾悦子

第30回 全日本学生選手権 於 京都市

| | | |
|-----|-----------------------|-----------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 中央大学 | 日本体育大学 |
| 2位 | 日本体育大学 | 日本女子体育大学 |
| 3位 | 法政大学 | 四条畷学園短期大学 |
| 優 勝 | | |
| | 男子単 坂本宏志(日本大) | |
| | 男子複 富田章夫・酒井直人(法政大) | |
| | 女子単 石田ひとみ(日女体大) | |
| | 女子複 河村茂美・平 久美子(四条畷短大) | |

第30回 全国高校選手権 於 天津市

| | | |
|-----|---------------------------|-----------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 今 市(栃木) | 四条畷学園(大阪) |
| 2位 | 比 叡 山(滋賀) | 新潟青陵(新潟) |
| 3位 | 九州学院(熊本) | 比 叡 山(滋賀) |
| | 石岡第一(茨城) | 園田学園(兵庫) |
| 優 勝 | | |
| | 男子単 権藤浩二(九州学院・熊本) | |
| | 男子複 権藤浩二・村上英介(九州学院・熊本) | |
| | 女子単 北田スミ子(四条畷学園・大阪) | |
| | 女子複 北田スミ子・富田美千代(四条畷学園・大阪) | |

79 《大会栄光の記録》

●第29回 全日本実業団選手権 於 岡山・倉敷市

男子

優勝 ヨネックス(東京)

2位 電々東京(東京)

3位 { 高岡市役所(富山)
河崎ラケット(東京)

女子

優勝 サントリー(大阪)

2位 河崎ラケット(東京)

3位 { ヨネックス(東京)
電々東京(東京)

優勝

男子単 銭谷欽治(河崎ラケット)

男子複 池田信孝・尾崎幹雄(電々東京)

女子単 湯木博恵(河崎ラケット)

女子複 徳田敦子・高田幹子(サントリー)

30才男子単 渡辺直人(横浜市役所)

30才男子複 渡辺直人・金子英司(横浜市役所)

40才男子単 高橋幸治郎(いすゞ自動車)

40才男子複 川岡 智・河野耕司(山陽国策パルプ)

●第22回 全日本社会人選手権 於 松江市

優勝

男子単 銭谷欽治(東京)

男子複 池田信孝・尾崎幹雄(東京)

女子単 湯木博恵(東京)

女子複 土田美加・原田美智子(東京)

30才男子単 河野啓樹(京都)

30才男子複 芳上一男・藤原 航(岡山)

30才女子複 小川 福住 (東京)

40才男子単 西田寿明(熊本)

40才男子複 南 直治・西田寿明(熊本)

40才女子複 白倉 水口 (東京)

50才男子単 浜中 誠(愛媛)

50才男子複 柳田直規・平田登志郎(東京)

混合複 土田証雄・土田美加(東京)

●第18回 全日本教職員選手権 於 北九州市

優勝

一般男子団体 石川 県

一般女子団体 東京都 A

成壮年団体 青森 県

優勝

一般男子単 長谷川 進(石川)

一般男子複 工藤勇参・稲津 悟(熊本)

一般女子単 松田敦子(青森)

一般女子複 大瀧和代・金田里子(栃木)

30才男子単 森 隆(和歌山)

30才男子複 藤原健二・藤上良英(滋賀)

30才女子単 永原敦子(富山)

40才男子単 佐々木堅治(北海道)

40才男子複 西田寿明・南 直治(熊本)

50才男子単 柳田直規(東京)

50才男子複 平田登志郎・柳田直規(東京)

混合複 村元秀美・松田敦子(青森)

●第10回 全日本女子チャンピオンズ 於 東京都

優勝 徳田敦子(サントリー)

2位 ()

3位 { ()
()

●第9回 全国中学生大会 於 神戸市

男子 女子

優勝 大阪府 熊本 県

2位 茨城県 大阪府

3位 { 栃木 県 埼玉 県
新潟 県 神奈川 県

'79 《大会栄光の記録》

●第7回 全国高校選抜 於 東京都

| | | |
|------|-----|-----|
| | 男子 | 女子 |
| 団体優勝 | 熊本県 | 大阪府 |
| 2位 | 茨城県 | 埼玉県 |
| 3位 | 奈良県 | 熊本県 |
| 優勝 | | |

男子単 井上哲章(熊本商大付・熊本)

男子複 権藤浩二・村上英介(九州学院・熊本)

女子単 植田日出子(四条畷学園・大阪)

女子複 北田スミ子・富田美千代(四条畷学園・大阪)

●第1回 日本リーグ

| | | |
|--------------------|--------|--------|
| | 男子 | 女子 |
| 1位 | ヨネックス | サントリー |
| 2位 | 電々東京 | ヨネックス |
| 3位 | 全日本学生 | 河崎ラケット |
| 4位 | 河崎ラケット | 全日本学生 |
| 5位 | 高岡市役所 | 日本電装 |
| ※会場：東京、京都、高岡、高崎、大阪 | | |

●第1回 ワールドチャンピオンズカップトーナメント

於 東京都

優勝

男子単 リム・スイ・キング(インドネシア)

男子複 クリスチャン・チャンドラ(インドネシア)

※飯野・土田準優勝

女子単 コーペン(デンマーク) ※湯木準優勝

女子複 植野恵美子・米倉よし子

※サテライト大会が神戸、刈谷、長崎、札幌、仙台で行われる

〈海外〉

●第11回トマス杯インターゾーン

於 インドネシア・ジャカルタ市

準々決勝 日本8 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} & 4-1 \\ \text{複} & 4-0 \end{smallmatrix}\right)$ 1カナダ

準決勝 日本0 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} & 0-5 \\ \text{複} & 0-4 \end{smallmatrix}\right)$ 9インドネシア

'79 《大会栄光の記録》

1980年（昭和55年）

●第2回世界選手権出場 於 インドネシア・ジャカルタ市

日本代表選手団

団 長／小飼栄一

監 督／板垣隆房

男子選手／銭谷欽治、長谷川博幸、土田証雄、
池田信孝、尾崎幹雄、飯野佳孝、
辻 敏弘、梶野尾昌一

女子選手／湯木博恵、近藤小織、米倉よし子、
東海林文子、高田幹子、徳田敦子、
梶野尾悦子

戦績：土田証雄が準々決勝(男子単)でリム・スイ・キン(インドネシア)に、近藤小織と湯木博恵が共に準々決勝(女子単)でコペン(デンマーク)、イナバ(インドネシア)に、米倉・徳田組が準決勝(女子複)でペリー・ウェブスター組(イギリス)に敗れる

●日中競技大会再開(第6回として名古屋、高岡、高知、熊本、福岡にて夫々対戦)

●第30回日本スポーツ賞候補：サントリー女子チーム

●第70回全英選手権にて徳田敦子・米倉よし子組準優勝

●協会表彰

功労賞

安倍淳美(広協理長) 柿本修宣(長協理長)

特別功労賞

松本弘充(栃 木)

顕讃賞

池田芳麻(大 阪) 川崎 智(香 川)

渡辺 忠(山)

高松市役所バドミントン部(香 川)

国体10回以上出場表彰

杉田良子(神奈川) 高真 広(島 根)

今泉 勉(富 山)

感謝状

真岡市

'80 《大会栄光の記録》

●国体(第35回栃木) (総合優勝 富山県)

| | | | |
|------|----|----|-----------------------|
| 成年男子 | 1位 | 富山 | 今泉 勉 米正隆 二上敏博 |
| 成年女子 | 2位 | 石川 | 3位 神奈川 |
| 少年男子 | 1位 | 東京 | 端洋護 渡辺多喜子 高岸陽子 |
| 少年女子 | 2位 | 滋賀 | 3位 愛知 |
| | 1位 | 滋賀 | 山本裕幸 竹端英夫 松浦進二 |
| | 2位 | 栃木 | 3位 熊本 |
| | 1位 | 熊本 | 高峰和子 陣内貴美子 森山弘美 |
| | 2位 | 大阪 | 3位 新潟 |

●第34回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

| | |
|-----|------------|
| 男子単 | 長谷川博幸 |
| 男子複 | 飯野佳孝・土田証雄 |
| 女子単 | 北田スミ子 |
| 女子複 | 米倉よし子・徳田敦子 |
| 混合複 | 中井基夫・端洋護 |

●第31回 全日本学生選手権 於 仙台市

| | | |
|----|--------------------------|-----------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 中央大学 | 四条啜学園短期大学 |
| 2位 | 日本体育大学 | 日本体育大学 |
| 3位 | 東北学院大学 | 日本女子体育大学 |
| | 日本大学 | 東京女子体育大学 |
| 優勝 | 男子単 上原 明(中央大) | |
| | 男子複 西山 博・上原 明(中央大) | |
| | 女子単 北田スミ子(四条啜学園短大) | |
| | 女子複 北田スミ子・富田美千代(四条啜学園短大) | |

●第31回 全国高校選手権 於 善通寺市

| | | |
|----|---------------------------|------------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 比叡山(滋賀) | 熊本中央女子(熊本) |
| 2位 | 今市(栃木) | 新潟青陵(新潟) |
| 3位 | 九州学院(熊本) | 高岡女子(富山) |
| | 正強(奈良) | 千葉学園(青森) |
| 優勝 | 男子単 井上哲章(熊本商大付・熊本) | |
| | 男子複 山本裕幸・馬杉武司(比叡山・滋賀) | |
| | 女子単 高峰和子(熊本中央女子・熊本) | |
| | 女子複 高峰和子・陣内貴美子(熊本中央女子・熊本) | |

[秩父宮妃賜杯、労働大臣杯]

●第30回 全日本実業団選手権 於 新居浜市

| | |
|----|---------------------------|
| 男子 | 優勝 ヨネックス(東京) |
| | 2位 高岡市役所(富山) |
| | 3位 河崎ラケット(東京) |
| | 電々東京(東京) |
| 女子 | 優勝 サントリー(大阪) |
| | 2位 河崎ラケット工業(東京) |
| | 3位 電々東京(東京) |
| | ヨネックス(東京) |
| 優勝 | 男子単 銭谷欽治(河崎ラケット) |
| | 男子複 榊野尾昌一・飯野佳孝(ヨネックス) |
| | 女子単 湯木博恵(河崎ラケット) |
| | 女子複 徳田敦子・高田幹子(サントリー) |
| | 30才男子単 赤塚正三(電々北海道) |
| | 30才男子複 渡辺直人・金子英司(横浜市役所) |
| | 40才男子単 大野幸雄(十条製紙伏木工場) |
| | 40才男子複 堺三徳・大野幸雄(十条製紙伏木工場) |
| | 混合複 (なし) |

'80 《大会栄光の記録》

●第23回 全日本社会人選手権 於 桐生市

優勝

- 男子単 銭谷欽治(東京)
- 男子複 梅野尾昌一・飯野佳孝(東京)
- 女子単 近藤小織(東京)
- 女子複 米倉よし子・徳田敦子(東京・大阪)
- 30才男子単 芳上一男(岡山)
- 30才男子複 井上英夫・浅野佳夫(群馬)
- 30才女子複 森本 　　・田中 　　(東京)
- 40才男子単 星野忠男(鳥取)
- 40才男子複 西田寿明・南 直治(熊本)
- 40才女子複 島中玲子・山口菊枝(北海道)
- 50才男子単 柳田直規(東京)
- 50才男子複 柳田直規・斎藤健太郎(東京)
- 混合複 森下一夫・谷 美津代(大阪)

●第19回 全日本教職員選手権 於 金沢市

優勝

- 一般男子団体 石川県 A
- 一般女子団体 栃木県
- 成壮年団体 熊本県 A

優勝

- 一般男子単 長谷川 進(石川)
- 一般男子複 神戸 照・高岡 桂(福井)
- 一般女子単 大寫和代(栃木)
- 一般女子複 本吉登美栄・豊田由美子(千葉)
- 30才男子単 平松孝孔(愛知)
- 30才男子複 原 栄一・和田 修(石川)
- 30才女子単 国門登美恵(滋賀)
- 30才女子複 江尻悠喜子・枝畑満枝()
- 40才男子単 西田寿明(熊本)
- 40才男子複 南 直治・西田寿明(熊本)
- 50才男子単 柳田直規(東京)
- 50才男子複 斎藤良二・竹内正久(大阪)
- 混合複 仲尾信一・北村寿弥子(大阪)

●第11回 全日本女子チャンピオンズ 於 東京都

優勝 米倉よし子(電々東京)

2位 東海林文子(サントリー)

3位 { 近藤小織(河崎ラケット)
徳田敦子(サントリー)

●第10回 全国中学校選抜競技大会 於 熊本市

※全国中学生大会を改称する

※全国ブロックの選抜チーム対抗から学校対抗となる

男子 女子

優勝 調布四中(東京) 熊本信愛女学院(熊本)

2位 栄 進(埼玉) 四条畷学園(大阪)

3位 { 伊 東南(静岡) 川 口 芝(埼玉)
成 和(福井) 香 川 一(香川)

優勝

男子単 見市昌弘(四条畷学園・大阪)

男子複 三次・野中(玉陵・熊本)

女子単 上村美香(熊本信愛女学院・熊本)

女子複 青木・平井(熊本信愛・熊本)

●第8回 全国高校選抜 於 真岡市

男子 女子

優勝 今 市(栃木) 熊本中央女(熊本)

2位 横浜立野(神奈川) 高松中央(香川)

3位 九州学院(熊本) 新潟青陵(新潟)

優勝

男子単 大島正志(今市・栃木)

男子複 大島正志・大堀 円(今市・栃木)

女子単 野上満子(新潟青陵・新潟)

女子複 高峰和子・井村由美(熊本中央・熊本)

'80 《大会栄光の記録》

●第2回 日本リーグ

| | 男子 | 女子 |
|----|--------|--------|
| 1位 | 電々東京 | 河崎ラケット |
| 2位 | ヨネックス | サントリー |
| 3位 | 高岡市役所 | ヨネックス |
| 4位 | 全日本学生 | 三洋電機 |
| 5位 | 河崎ラケット | 全日本学生 |
| 6位 | 電々北海道 | 日本電装 |

※会場：東京、長岡、大阪、徳山、高岡、上尾、倉敷、
京都、刈谷、札幌、大津、高崎

●第2回 ワールドチャンピオンズカップトーナメント

於 京都市

優 勝

男子単 リム・スイ・キング(インドネシア)

※準優勝土田証雄

男子複 チャンドラ・クリスチャン(インドネシア)

女子単 L.コペン(デンマーク) ※準優勝湯本博恵

女子複 米倉よし子・徳田敦子

1981年(昭和56年)

- 第4代会長桜内義雄氏就任 S56.11.1
- 第8代理事長小飼栄一氏就任 S56.7.19
- NEW IBF結成(IBFとWBFの合体)今北基夫氏
同理事に就任
- 第9回ユーパー杯優勝(於東京、名古屋、京都)
※本大会より5単4複制となる ※日本5度目の優勝
日本代表選手団
監督/小飼栄一
コーチ/池田信孝
選手/米倉よし子、徳田敦子、近藤小織、
高田幹子、大塚ソノエ、高峯和子、
陣内貴美子、東海林文子、北田スミ子
- 第12回トマス杯パンアメリカンゾーン出場
※82年1月にわたりカナダ、アメリカに勝利してインター
ゾーン出場を決める
日本代表選手団
監督/杉田安雄
主務/森下一夫
男子/銭谷欽治、土田証雄、辻敏弘、
長谷川博幸、宮森庄吉、西山博司、
池田信孝(インターゾーンのみ)
- 国際競技大会→ワールドカップが
(第1回)ジャパンオープンとなる
- 第1回全日本ジュニアヨーロッパ遠征を行う

●第7回日中親善競技大会へ中国遠征する

日本代表選手団

団長/伊藤鑛一

男子監督/杉田安雄

男子選手/銭谷欽治、土田証雄、辻敏弘、

長谷川博幸、宮森庄吉、西山博司

女子監督/山本次生

女子選手/東海林文子、原口恵子、三田知佳子、

北田スミ子、高峯和子、富田美千代

●第31回日本スポーツ賞候補:

第9回ユーパー杯日本代表チーム

※同代表は朝日体育賞並びにTV朝日のビッグスポーツ
賞を受賞する

●協会表彰

功劳賞

四島 司(福協理長) 五十嵐光秋(埼協理長)

顕讃賞

森 正三(北海道) 太田照国(北海道)

山本朝雄(北海道) 岡崎光弘(山)

技能賞

第9回ユーパー杯日本代表選手団

国体10回以上出場表彰

遠藤好男(北海道)

感謝状

報道関係

小林範夫、後藤忠弘、竹市行男

用具関係

岡善七、河崎吉太郎、小関三郎

村上忠治

愛知県協会、京都府協会

ヨネックス(株)

大津市

'81 《大会栄光の記録》

●国体(第36回滋賀) (総合優勝 滋賀県)

| | | | |
|------|----|----|-------------------------|
| 成年男子 | 1位 | 富山 | 今泉 勉 米正 隆 林加 永 |
| 成年女子 | 2位 | 青森 | 3位 群馬 |
| 少年男子 | 1位 | 東京 | 湯木博 恵 高岸陽 子 月岡広 美 |
| 少年女子 | 2位 | 滋賀 | 3位 大阪 |
| | 1位 | 滋賀 | 松浦進 二 片岡 泰 辻田 泰 昌 |
| | 2位 | 山梨 | 3位 石川 |
| | 1位 | 熊本 | 陣内貴美子 高峯尚 子 森山弘 美 |
| | 2位 | 香川 | 3位 新潟 |

●第35回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

| | |
|-----|-------------|
| 男子単 | 銭谷欽治 |
| 男子複 | 銭谷欽治・西山博司 |
| 女子単 | 北田スミ子 |
| 女子複 | 米倉よし子・徳田敦子 |
| 混合複 | 梶野尾昌一・梶野尾悦子 |

●第32回 全日本学生選手権 於 福岡市

| | | | |
|----|-----|----------------------|-----------|
| 男子 | 優勝 | 日本体育大学 | 日本体育大学 |
| 女子 | 2位 | 中央大学 | 四條畷学園短期大学 |
| | 3位 | 法政大学 | 東京女子体育大学 |
| 優勝 | 男子単 | 西山博司(中央大) | |
| | 男子複 | 西山博司・宮本幸弘(中央大) | |
| | 女子単 | 北田スミ子(四條畷学園短大) | |
| | 女子複 | 北田スミ子・富田美千代(四條畷学園短大) | |

●第32回 全国高校選手権 於 平塚・藤沢市

| | | | |
|----|-----|-----------------------|------------|
| 男子 | 優勝 | 日田(山梨) | 熊本中央女子(熊本) |
| 女子 | 2位 | 日本大学高(神奈川) | 高岡女子(富山) |
| | 3位 | 比叡山(滋賀) | 四條畷学園(大阪) |
| | | 奈良市立一条(奈良) | 新潟青陵(新潟) |
| 優勝 | 男子単 | 松浦進二(草津・滋賀) | |
| | 男子複 | 松野修二・宮健次(日田・山梨) | |
| | 女子単 | 陣内貴美子(熊本中央女子・熊本) | |
| | 女子複 | 陣美貴美子・井村由美(熊本中央女子・熊本) | |

●第31回 全日本実業団選手権 於 名古屋、知多、一宮市

| | | |
|----|--------|-------------------------|
| 男子 | 優勝 | 電々東京(東京) |
| | 2位 | 高岡市役所(富山) |
| | 3位 | ヨネックス(東京) 河崎ラケット(東京) |
| 女子 | 優勝 | ヨネックス(東京) |
| | 2位 | 三洋電機(大阪) |
| | 3位 | サントリー(大阪) 河崎ラケット(東京) |
| 優勝 | 男子単 | 銭谷欽治(河崎ラケット) |
| | 男子複 | 土田証雄・宮森庄吉(電々東京) |
| | 女子単 | 米倉よし子(電々東京) |
| | 女子複 | 米倉よし子・三田知佳子(電々東京) |
| | 30才男子単 | 堂谷内均(桶谷歯科) |
| | 30才男子複 | 赤塚正三・木村敏男(電々北海道) |
| | 40才男子単 | 高橋幸治郎(いすゞ自動車場) |
| | 40才男子複 | 界三徳・大野幸雄(十條製紙伏木工場) |
| | 混合複 | (なし) |

'81 《大会栄光の記録》

●第24回 全日本社会人選手権 於 登別市

優勝

- 男子単 土田証雄(東京)
- 男子複 土田証雄・宮森庄吉(東京)
- 女子単 湯木博恵(東京)
- 女子複 米倉よし子・三田知佳子(東京)
- 30才男子単 芳上一男(岡山)
- 30才男子複 藤原 航・芳上一男(岡山)
- 30才女子複 森本 誠・田中 誠(東京)
- 40才男子単 星野忠男(島根)
- 40才男子複 小山包博・高橋幸次郎(神奈川)
- 40才女子複 島中玲子・山口菊枝(北海道)
- 50才男子単 浜中 誠(愛媛)
- 50才男子複 浜中 誠・尾崎惟信(愛媛・香川)
- 混合複 宮森庄吉・三田知佳子(東京)

●第20回 全日本教職員選手権 於 郡山市

優勝

- 一般男子団体 群馬県
- 一般女子団体 宮城県
- 成壮年団体 熊本県

優勝

- 一般男子単 北橋 進(滋賀)
- 一般男子複 北橋 進・西村金治(滋賀)
- 一般女子単 伊東ひとみ(石川)
- 一般女子複 松枝陸子・藤井誓子(東京)
- 30才男子単 原 栄一(石川)
- 30才男子複 原 栄一・和田 修(石川)
- 30才女子単 国門登美恵(滋賀)
- 40才男子単 佐々木堅次(北海道)
- 40才男子複 南 直治・西田寿明(熊本)
- 50才男子単 柳田直規(東京)
- 50才男子複 本郷節生・沢田昭臣(熊本)
- 混合複 工藤吉彦・大瀧和代(栃木)

●第12回 全日本女子チャンピオンズ 於 東京都

- 優勝 近藤小織(河崎ラケット)
- 2位 徳田敦子(サントリー)
- 3位 { 北田スミ子(四条畷女子短大)
米倉よし子(電々東京)

●第11回 全国中学校選抜 於 奈良市

男子 女子

- 優勝 桜 山(熊本) 四条畷学園(大阪)
- 2位 江 陵(北海道) 出水(熊本)
- 3位 { 栄 進(埼玉) 栄 進(埼玉)
戸 塚(神奈川) 香 川 一(香川)
- 優勝
- 男子単 林 謙一(桜山・熊本)
- 男子複 鶴田・山下(桜山・熊本)
- 女子単 平井真由美(信愛女学院・熊本)
- 女子複 佐々木・今野(里・埼玉)

●第9回 全国高校選抜 於 大津市

男子 女子

- 優勝 比 叡 山(滋賀) 高岡女子(富山)
- 2位 金沢市立工業(石川) 四条畷学園(大阪)
- 3位 伊勢工業(三重) 熊本中央女子(熊本)
- 優勝
- 男子単 松野修二(日川・山梨)
- 男子複 松野修二・宮 健二(日川・山梨)
- 女子単 平間真由美(小山城南・栃木)
- 女子複 山内美子・石崎咲知子(新潟青陵・新潟)

●第3回 日本リーグ

男子 女子

- 1位 電々東京 河崎ラケット
- 2位 ヨネックス サントリー
- 3位 高岡市役所 ヨネックス
- 4位 河崎ラケット 三洋電機
- 5位 電々北海道 日本電装
- 6位 全日体大 全日体大

※会場：京都、三条、上尾、太田、刈谷、札幌、下関、高岡、大阪、山形、東京

'81 《大会栄光の記録》

●第1回ジャパンオープン 於 東京都

優勝

男子単 R.ハルトノ(インドネシア)

男子複 クリスチャン・リュース・ポシ(インドネシア)

女子単 黄善愛(韓国)

女子複 徳田敦子・米倉よし子

※来日イギリスチームと桐生市にて日英親善大会開催

●第9回ユーパー杯インターゾーン 於 東京、名古屋、京都

準決勝戦 日本9 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 5-0 \\ \text{複} 4-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 カナダ

決勝戦 日本6 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 4-1 \\ \text{複} 2-2 \end{smallmatrix}\right)$ 3 インドネシア

近藤2-1 イバンナ

米倉1-2 ベラワティ

近藤2-0 ベラワティ

徳田2-0 スミラ

米倉2-1 イバンナ

近藤・高田1-2 ベラワティ・ダマヤンティ

徳田・米倉2-1 イメルダ・テレシア

徳田・米倉1-2 ベラワティ・ダマヤンティ

近藤・高田2-0 イメルダ・テレシア

〈海外〉

●第12回トマス杯パンアメリカンゾーン

於 ペルー・リマ市

第1戦 日本9 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 5-0 \\ \text{複} 4-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 ペルー

※第2戦、第3戦は翌年1月行う

1982年 (昭和57年)

●協会・法人格取得 (公益法人として認可され、財団法人となる)

※理事長を専務理事と改称する

●第9回アジア大会出場

日本代表選手団

監督/小飼栄一

コーチ/板垣隆房

主務/阿彦周宣

男子選手/銭谷欽治、土田証雄、長谷川博幸、
宮森庄吉

女子選手/徳田敦子、米倉よし子、東海林文子、
北田スミ子、高峯和子、陣内貴美子

●第12回トマス杯インターゾーン出場

●第1回ヨネックスカップジャパンオープン開催

※第1回ジャパンオープンの冠大会

※日本初の賞金つき大会 (賞金総額 1,000万円)

●第1回ジュニア選手権開催

●第32回全日本実業団選手権より個人戦中止

●第32回日本スポーツ賞候補：電々東京チーム

●第1回日韓競技大会開催 (於 名古屋市)

日本代表選手団

総監督/伊藤鑑一

監督/池田信孝

男子選手/銭谷欽治、土田証雄、辻敏弘、
長谷川博幸、宮森庄吉

女子選手/徳田敦子、米倉よし子、東海林文子、
北田スミ子、高峯和子

韓国代表選手団

会長/劉利均

監督/金学哲

主務/殷勇吉

男子コーチ/韓盛貴

女子コーチ/盧正権

男子選手/李恩求、朴柱奉、崔乘学、
成漢国、李得春、金昶局

女子選手/黄善愛、姜幸淑、金允淑、
宋恩周、鄭明熙、金練子

●協会表彰

功劳賞

中村 伝 (長協会長) 竹林克彦秋 (岩協理長)

特別功劳賞

本田弘敏 (前日バ協会長)

市川十郎 (前埼協会長)

石原幸雄 (島根県)

顕讃賞

鷺塚三郎 (北海道) 木村敏二 (北海道)

脇坂安隆 (秋田) 藤浪輝吉 (大阪)

吉特節夫 (兵庫) 松村哲幸 (山)

三原邦吾 (福岡)

国体10回以上出場表彰

湯木博恵 (東京) 食谷川 進 (石川)

感謝状

東京都協会、大東市

’82 《大会栄光の記録》

●国体(第37回島根) (総合優勝 滋賀県)

| | | |
|------|-------|-------------------------|
| 成年男子 | 1位 群馬 | { 今井勇司 鏑木智博 秋庭克行 |
| | 2位 富山 | 3位 北海道 |
| 成年女子 | 1位 岡山 | { 河本小織 高田幹子 小寺裕美 |
| | 2位 大阪 | 3位 静岡 |
| 少年男子 | 1位 滋賀 | { 西川勉 辻田泰昌 杉本吉男 |
| | 2位 石川 | 3位 埼玉 |
| 少年女子 | 1位 大阪 | { 松田太喜子 石井香澄 鴻原春美 |
| | 2位 熊本 | 3位 栃木 |

●第36回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

| | |
|-----|------------|
| 男子単 | 長谷川博幸 |
| 男子複 | 長谷川博幸・宮本幸弘 |
| 女子単 | 北田スミ子 |
| 女子複 | 米倉よし子・徳田敦子 |
| 混合複 | 辻敏弘・徳永順子 |

●第33回 全日本学生選手権 於 東京都

| | | |
|----|--------------------|-------------------------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 日本体育大学 | 日本体育大学 |
| 2位 | 法政大学 | 東京女子体育大学 |
| 3位 | { 早稲田大学 中央大学 | { 日本女子体育大学 四条啜学園短期大学 |
| 優勝 | | |
| | 男子単 蘭和真(早大) | |
| | 男子複 権藤浩二・石場隆雄(日体大) | |
| | 女子単 白松千加子(筑波大) | |
| | 女子複 田村圭香・野口英代(日体大) | |

●第33回 全国高校選手権 於 枕崎、加世田市

| | | |
|----|---------------------------|------------------------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 比叡山(杵賀) | 熊本信愛女子(熊本) |
| 2位 | 金沢市立工業(石川) | 小山城南(栃木) |
| 3位 | { 市立尼崎(兵庫) 桐生市立商業(群馬) | { 滋賀女子(滋賀) 高松中央(香川) |
| 優勝 | | |
| | 男子単 柳谷辰哉(弘前商・青森) | |
| | 男子複 中谷敏昭・見市昌弘(奈良一条・奈良) | |
| | 女子単 鴻原春美(四条啜学園・大阪) | |
| | 女子複 高峯尚子・青木きよみ(熊本中央女子・熊本) | |

●第32回 全日本実業団選手権 於 東京・立川市

| | | |
|----|---------------------------|--------|
| | 男子 | |
| 優勝 | 電々東京(東京) | |
| 2位 | ヨネックス(東京) | |
| 3位 | { 河崎ラケット(東京) 高岡市役所(富山) | |
| | 女子 | |
| 優勝 | サントリー(大阪) | |
| 2位 | ヨネックス(東京) | |
| 3位 | { 松本組(岡山) 河崎ラケット(東京) | ※個人戦なし |

●第25回 全日本社会人選手権 於 桐生市

優勝

| | |
|--------|-------------------|
| 男子単 | 長谷川博幸(東京) |
| 男子複 | 土田証雄・宮森庄吉(東京) |
| 女子単 | 北田スミ子(大阪) |
| 女子複 | 徳田敦子・米倉よし子(大阪・東京) |
| 30才男子単 | 程嘉彦(台北) |
| 30才男子複 | 吉川・杉上有一(香川) |
| 30才女子複 | 森本・田中(東京) |
| 40才男子単 | 高橋幸次郎(神奈川) |
| 40才男子複 | 清水芳隆・大野幸雄(富山) |
| 40才女子複 | 島中玲子・山口菊枝(北海道) |
| 50才男子単 | 元田敦海(熊本) |
| 50才男子複 | 横非・谷口(愛媛) |
| 混合複 | 鈴木裕・関根和子(新潟) |

'82 《大会栄光の記録》

●第21回 全日本教職員選手権 於 佐賀県嬉野町

優勝

一般男子団体 群馬県

一般女子団体 千葉県

成壮年団体 熊本県

優勝

一般男子単 鏑木智博(群馬)

一般男子複 今井勇司・秋庭克行(群馬)

一般女子単 南雲栄子(群馬)

一般女子複 藤井良子・松枝睦子(東京)

30才男子単 和田修(石川)

30才男子複 工藤勇参・稲津悟(熊本)

40才男子単 杉田博(神奈川)

40才男子複 西田寿明・南直治(熊本)

50才男子単 柳田直規(東京)

50才男子複 柳田直規・三須徳次(東京)

混合複 山下圭一・土田理恵子(栃木)

●第13回 全日本女子チャンピオンズ 於 東京都

優勝 徳田敦子(大阪協会)

2位 米倉よし子(電々東京)

3位 { 東海林文子(サントリー)
北田スミ子(三洋電機)

●第12回 全国中学校選抜 於 新潟市

男子

女子

優勝 光陽(福井) 明野(茨城)

2位 栄進(埼玉) 菊地南(熊本)

3位 { 戸塚(神奈川) 戸塚(神奈川)
四条暇学園(大阪) 関屋(新潟)

優勝

男子単 石橋隆(栄進・埼玉)

男子複 生井沢・立本(戸田・埼玉)

女子単 木住野かおる(明野・茨城)

女子複 山本・塩田(香川一・香川)

●第10回 全国高校選抜 於 桐生市

男子

女子

優勝 比叡山(滋賀) 熊本中央女子(熊本)

2位 奈良市立一条(奈良) 四条暇学園(大阪)

3位 桐生商業(群馬) 滋賀女子(滋賀)

優勝

男子単 柳谷辰哉(弘前南・青森)

男子複 辻田泰昌・杉本吉男(比叡山・滋賀)

女子単 森山弘美(熊本信愛女子学院・熊本)

女子複 高峯尚子・青木きよみ(熊本中央女子・熊本)

●第4回 日本リーグ

男子

女子

1位 電々東京 サントリー

2位 ヨネックス 三洋電機

3位 高岡市役所 ヨネックス

4位 全日体大 全日体大

5位 河崎ラケット 河崎ラケット

6位 電々北海道 日本電装

※会場：大阪、大津、帯広、仙台、山形、新居浜、高岡、郡山、北九州、福井、刈谷、東京

●第1回全日本ジュニア選手権 於 東京都

優勝

男子単 宮康二(日川高・山梨)

男子複 川本英明・林謙一(九州学院高・熊本)

女子単 上村美香(熊本信愛女学院高・熊本)

女子複 上村美香・佐藤由美子

(熊本信愛女学院高・中・熊本)

●第1回日韓競技会 於 名古屋市

男子戦 日本3 (単1-2)
複2-0) 2韓国

女子戦 日本3 (単2-1)
複1-1) 2韓国

●第1回(ヨネックスカップ)ジャパンオープン

於 神戸、西宮市

優勝

男子単 T.キールストロム(スウェーデン)

男子複 カルトノ・R.ハリヤント(インドネシア)

女子単 李玲蔚(中国)

女子複 N.ペリー・J.ウェブスター(イギリス)

混合複 M.トレジェット・N.ペリー(イギリス)

※ジャパンオープンとしては第2回

'82 《大会栄光の記録》

〈海外〉

第9回アジア競技大会 於 インド・ニューデリー市

男子団体

準々決勝 日本0-5 インドネシア

女子団体

準決勝 日本4-1 インド

決勝 日本0-5 中国

男子単 銭谷ベスト8入り

男子複 銭谷・長谷川ベスト8入り

女子単 北田ベスト4、東海林ベスト8入り

女子複 徳田・米倉ベスト4、北田・陣内ベスト8入り

混合複 土田・高峯ベスト8入り

●第12回トマス杯インターゾーン

於 イングランド・ハダースフィールド市

第1戦 日本4 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 2-3 \\ \text{複} 2-2 \end{smallmatrix}\right)$ 5 デンマーク

※パンアメリカンゾーン(前年日本は1回戦勝利)

準決勝 日本8 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 5-0 \\ \text{複} 3-1 \end{smallmatrix}\right)$ 1 カナダ

於 カナダ・キッチー市

決勝 日本8 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 4-1 \\ \text{複} 4-0 \end{smallmatrix}\right)$ 1 アメリカ

於 アメリカ・

1983年(昭和58年)

●第13回トマス杯、第10回ユーバー杯両杯の同時2年に1度開催を決める(IBF)

●第3回世界選手権出場 於デンマーク・コペンハーゲン市
日本代表選手団

監督/板垣隆房

コーチ/池田信孝

男子選手/権藤浩二、長谷川博幸、銭谷欽治、土田証雄、宮本幸弘、宮森庄吉

女子選手/北山スミ子、米倉よし子、東海林文子、徳田敦子、陣内貴美子、河村茂美

※日本は男子ダブルスに於て土田・金森組がベスト16入が最高

●第1回全日本家庭婦人競技大会開催

●本田賞制定される 第1回受賞者に今井先氏

●日本家庭婦人連盟設立

初代会長 渡辺秀央氏

初代理事長 玉手庸氏

●第33回日本スポーツ賞候補:徳田敦子

(東京都バドミントン協会)

●協会表彰

功労賞

神隆(青森) 加藤寛治(茨城)

杉田安雄(東京) 原二三雄(山形)

河田歳雄(岐阜) 中尾高一(鳥取)

脇尾長可(大分)

国体10回以上出場表彰

日下昇(香川)

感謝状

桐生市

'83《大会栄光の記録》

●国体(第38回群馬) (総合優勝 群馬県)

成年男子

1位 群馬 { 今井勇司
 鎚木智博
 栗原恒夫

2位 新潟 3位 静岡

成年女子

1位 岡山 { 河本小織
 高田幹子
 中原裕美

2位 静岡 3位 東京

少年男子

1位 熊本 { 川本英明
 林謙一
 三次英昭

2位 兵庫 3位 奈良

少年女子

1位 大阪 { 鴻原春美
 新木貴子

2位 熊本 3位 新潟

●第37回 全日本総合選手権 於東京都

優勝

男子単 長谷川博幸

男子複 松野修二・松浦進二

女子単 東海林文子

女子複 米倉よし子・徳田敦子

混合複 鈴木裕・関根和子

●第34回 全日本学生選手権 於東京都

男子

女子

優勝 法政大学 日本体育大学

2位 日本体育大学 東京女子体育大学

3位 { 近畿大学 { 四条畷学園短期大学
 中央大学 { 日本女子体育大学

優勝

男子単 松浦進二(法政大)

男子複 松浦進二・松野修二(法政大)

女子単 平松真由美(日体大)

女子複 田向和子・平間真由美(日体大)

●第34回 全国高校選手権 於豊橋市

男子

女子

優勝 奈良一条(奈良) 熊本中央女子(熊本)

2位 比叡山(滋賀) 千葉学園(青森)

3位 { 柳井工(山口) 四条畷学園(大阪)
 日川(山梨) 小山城南(栃木)

優勝

男子単 江藤裕樹(比叡山・滋賀)

男子複 川本英明・林謙一(九州学院・熊本)

女子単 鴻原春美(四条畷学園・大阪)

女子複 鴻原春美・新木貴子(四条畷学園・大阪)

'83 《大会栄光の記録》

●第33回 全日本実業団選手権 於 札幌市

男子

- 優勝 電々東京(東京)
 2位 ヨネックス(東京)
 3位 トヨタ自動車(愛知)
 高岡市役所(富山)

女子

- 優勝 サントリー(大阪)
 2位 松本組(岡山)
 3位 三洋電機(大阪)
 日本楽器(静岡) ※個人戦なし

●第26回 全日本社会人選手権 於 奈良県田原本町

優勝

- 男子単 銭谷欽治(東京)
 男子複 土田証雄・宮森庄吉(東京)
 女子単 北田スミ子(大阪)
 女子複 米倉よし子・徳田敦子(東京)
 30才男子単 井出裕雄(静岡)
 30才男子複 加治木 工士恭司(熊本)
 30才女子複 前田 蓑 (東京)
 40才男子単 杉田 博(神奈川)
 40才男子複 杉田 博・鈴木勝之(神奈川)
 40才女子複 島中玲子・山口菊枝(北海道)
 50才男子単 林 玄文(台北)
 50才男子複 林 文栄・蘭 (台北)
 混合複 榎野尾昌一・榎野尾悦子(東京)

●第22回 全日本教職員選手権 於 沼津市

優勝

- 一般男子団体 群馬県
 一般女子団体 東京都
 成壮年団体 熊本県

優勝

- 一般男子単 鏑木智博(群馬)
 一般男子複 今井勇司・栗原恒夫(群馬)
 一般女子単 南雲栄子(群馬)
 一般女子複 藤井良子・松村睦子(東京)
 30才男子単 斎藤和則(青森)
 30才男子複 佐藤光伸・斎藤和則(青森)
 30才女子単 山崎真知子(新潟)
 30才女子複 荒木房子・山崎真知子(新潟)
 40才男子単 杉田 博(神奈川)
 40才男子複 西田寿明・南 直治(熊本)
 50才男子単 柳田直規(東京)
 50才男子複 本郷節生・元田敦海(熊本)
 混合複 山下圭一・土田理恵子(新潟)

●第14回 全日本女子チャンピオンズ 於 東京都

優勝 河本小織(松本組)

2位 米倉よし子(電々東京)

- 3位 { 徳田敦子(大阪協会)
 陣内貴美子(サントリー)

●第13回 全国中学校選抜 於 新庄市

男子

- 優勝 桜 山(熊本) 明 野(埼玉)
 2位 明 野(茨城) 京 陵(熊本)
 3位 { 栄 進(埼玉) 石 岡(茨城)
 戸 田(埼玉) 上 砂 川(北海道)

女子

優勝

- 男子単 三角典生(洛星・京都)
 男子複 紙谷・久住(桜山・熊本)
 女子単 松尾知美(帯山・熊本)
 女子複 安達・毛利(菊地南・熊本)

●第11回 全国高校選抜 於 松江市

男子

- 優勝 比 叡 山(滋 賀) 熊本信愛女学院(熊本)
 2位 奈良市立一条(奈良) 千葉学園(青森)
 3位 九州学院(熊本) 四条畷学園(大阪)

女子

優勝

- 男子単 見市昌弘(奈良市立一条・奈良)
 男子複 川本英明・林 謙一(九州学院・熊本)
 女子単 上村美香(熊本信愛女子学院・熊本)
 女子複 鴻原春美・新木貴子(四条畷学園・大阪)

●第5回 日本リーグ

男子

- 1位 ヨネックス
 2位 電々東京
 3位 高岡市役所
 4位 電々北海道
 5位 河崎ラケット
 6位 電々近畿

女子

- サントリー
 ヨネックス
 三洋電機
 日本電装
 日本楽器
 河崎ラケット

※会場：札幌、高岡、米子、浜松、松山、佐賀、仙台、新潟、京都、東京

'83 《大会栄光の記録》

●第2回全日本ジュニア選手権 於 東京都 優 勝

男子単 江藤裕樹(比叡山高・滋賀)

男子複 林 謙一・鶴田直行(九州学院高・熊本)

女子単 新木貴子(四条畷学園高・大阪)

女子複 高田美和・平井真由美

(熊本信愛女学院高・熊本)

●第1回全日本家庭婦人競技大会 於 東京都 準決勝リーグ

(Aブロック) (Bブロック)

1位 東京都 A 神奈川県

2位 兵庫県 北海道

3位 東京都 B 千葉県

決勝戦 ※東京都A優勝

東京都A 3 - 0 神奈川県

30才代 森本・宮本 2 - 0 竹田・梅田

40才代 長田・田中 2 - 1 永井・高橋

45才代 秋元・白倉 2 - 0 小川・斉藤

●第2回(ヨネックスカップ)ジャパンオープン 於 横浜市

優 勝

男子単 韓 健(中国)

男子複 T.キールストロム・S.カールソン

(スウェーデン)

女子単 韓 愛萍(中国)

女子複 G.ギルクス・G.クラーク(イギリス)

混合複 T.キールストロム・N.ペリー

(スウェーデン・イギリス)

'83 《大会栄光の記録》

1984年 (昭和59年)

●第1回全日本シニア選手権開催

●第13回トマス杯

パンアメリカゾーン(カナダ・トロント市)及び

インターゾーン(アレーシア・クアラ Lumpur 市)出場

日本代表選手団

監督/池田信孝

主務/阿彦周宜

選手/長谷川博幸(主将)

宮森庄吉、西山博司、井上哲章、

松野修二、松浦進二

●第10回ユーパー杯インターゾーン出場

於 マレーシア・クアラ Lumpur 市

日本代表選手団

監督/板垣隆房

選手/徳田敦子(主将)、河本小織、

米倉よし子、高田幹子、東海林文子、

北田スミ子

●第3回日韓、第10回日中、第12回日韓ジュニア競技開催

●第34回日本スポーツ賞候補：杉田 博

(神奈川県立横浜立野高校・(教))

●第2回本田賞：宮沢宏之氏受賞

●協会表彰

功労賞

後藤 淳(愛知県) 織田喜一(福井県)

今井鎮雄(兵庫県) 藤本 滋(鹿児島県)

国体に10回以上出場表彰

今井勇司(群馬県) 東条フミ子(香川県)

桶本百合子(福岡県) 工士恭司(熊本県)

顕讃賞

上田耕作(奈良県) 吉岡 哲(奈良県)

笠原喜平治(北海道) 山田幸久(岩手県)

感謝状

奈良県田原本町

'84 《大会栄光の記録》

●国体(第39回奈良) (総合優勝 大阪府)

| | | | |
|--------|----|----|----------------------|
| 成年男子一般 | 1位 | 熊本 | 権藤浩二 工士恭司 江藤正治 |
| | 2位 | 群馬 | 3位 奈良 |
| 成年女子 | 1位 | 大阪 | 葛西明子 星和枝 平山美枝子 |
| | 2位 | 石川 | 3位 東京 |
| 少年男子 | 1位 | 滋賀 | 江藤裕樹 中川健 |
| | 2位 | 富山 | 3位 埼玉 |
| 少年女子 | 1位 | 大阪 | 新木貴子 今村薫 |
| | 2位 | 新潟 | 3位 青森 |

●第38回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

| | |
|-----|------------|
| 男子単 | 銭谷欽治 |
| 男子複 | 宮森庄吉・井上哲章 |
| 女子単 | 北田スミ子 |
| 女子複 | 米倉よし子・徳田敦子 |
| 混合複 | 工士恭司・陣内貴美子 |

●第35回 全日本学生選手権 於 名古屋市

男子 女子

| | | |
|----|--------|-----------|
| 優勝 | 法政大学 | 日本体育大学 |
| 2位 | 日本体育大学 | 青山学院大学 |
| 3位 | 日本大学 | 四条畷学園短期大学 |

優勝

| | |
|-----|------------------|
| 男子単 | 井上哲章(日体大) |
| 男子複 | 松野修二・松浦進二(法政大) |
| 女子単 | 鴻原春美(四条畷短大) |
| 女子複 | 鴻原春美・松田太子(四条畷短大) |

●第35回 全国高校選手権 於 秋田市

男子 女子

| | | |
|----|----------|-------------|
| 優勝 | 比叡山(滋賀) | 上尾(埼玉) |
| 2位 | 上尾(埼玉) | 熊本信愛女学院(熊本) |
| 3位 | 金沢市工(石川) | 四条畷学園(大阪) |
| | 日川(山梨) | 小山城南(栃木) |

優勝

| | |
|-----|-----------------------|
| 男子単 | 江藤裕樹(比叡山・滋賀) |
| 男子複 | 江藤裕樹・中川健(比叡山・滋賀) |
| 女子単 | 新木貴子(四条畷学園・大阪) |
| 女子複 | 米津ゆかり・林幸枝(熊本信愛女学院・熊本) |

●第34回 全日本実業団選手権 於 大阪市・他

男子

| | |
|----|-------------------------|
| 優勝 | 電々東京(東京) |
| 2位 | ヨネックス(東京) |
| 3位 | トヨタ自動車(愛知) 高岡市役所(富山) |

女子

| | |
|----|----------------------|
| 優勝 | サントリー(大阪) |
| 2位 | ヨネックス(東京) |
| 3位 | 三洋電機(大阪) 日本楽器(静岡) |

※個人戦なし

'84 《大会栄光の記録》

●第18回 全日本社会人選手権 於 倉吉市・大栄町・由良町

優勝

- 一般男子単 西山博司(東京)
- 一般男子複 長谷川博幸・宮本幸弘(東京)
- 一般女子単 北田スミ子(大阪)
- 一般女子複 徳田敦子・米倉よし子(東京)
- 混合複 工土恭司・陣内貴美子(熊本)

※今回より年代別種目なし、5種目となる。

●第23回 全日本教職員選手権 於 弘前市

優勝

- 一般男子団体 滋賀県
- 一般女子団体 石川県
- 成壮年団体 熊本県

優勝

- 一般男子単 西村龍夫(滋賀)
- 一般男子複 今井勇司・栗原恒夫(群馬)
- 一般女子単 野口英代(群馬)
- 一般女子複 長岡裕子・野口英代(群馬)
- 30才男子単 斎藤和則(青森)
- 30才男子複 工藤勇参・稲津 悟(熊本)
- 30才女子単 藤島百子(北海道)
- 30才女子複 吉村恭子・藤島百子(北海道)
- 40才男子単 杉田 博(神奈川)
- 40才男子複 北方 匡・松本忠之(石川)
- 50才男子単 柳田直規(東京)
- 50才男子複 本郷節生・元田敦海(熊本)
- 混合複 本橋佳代子・上田敏之(埼玉)

●第14回 全国中学校選抜 於 大阪市

男子

女子

- 優勝 栄 進(埼玉) 四条畷学園(大阪)
- 2位 小山第二(栃木) 弘前第一(青森)
- 3位 { 江 陵(北海道) 栄 進(埼玉)
- 上 市(富山) 京 陵(熊本)
- 優勝
- 男子単 中橋一晃(二名・奈良)
- 男子複 秋津玲治・斎藤佳晴(小山第二・栃木)
- 女子単 棒 匡子(栄進・埼玉)
- 女子複 江良智子・工藤雅代(楠・熊本)

●第15回 全日本女子チャンピオンズ 於 東京・八王子市

- 優勝 米倉よし子(電々東京)
- 2位 北田スミ子(三洋電機)
- 3位 { 河本小織(ラケットハウス・コングッド)
- 東海林文子(サントリー)

●第12回 全国高校選抜 於 足利市

男子

女子

- 優勝 比 叡 山(滋賀) 熊本中央女子(熊本)
- 2位 小 松 原(埼玉) 上 尾(埼玉)
- 3位 { 九州学院(熊本) { 四条畷学園(大阪)
- 東奥義塾(青森) { 千葉学園(青森)
- 優勝
- 男子単 江藤裕樹(比叡山・滋賀)
- 男子複 鶴田直行・林 謙一(九州学院・熊本)
- 女子単 新木貴子(四条畷学園・大阪)
- 女子複 清水尚美・田島志乃(熊本中央・熊本)

●第6回 日本リーグ

男子

女子

- 1位 電々東京 サントリー
- 2位 ヨネックス 三洋電機
- 3位 高岡市役所 ヨネックス
- 4位 トヨタ自動車 日本電装
- 5位 電々近畿 日本楽器
- 6位 電々北海道 トヨタ自動車
- ※会場：沖縄、長岡、高岡、徳島、石巻、広島、山口、
柏、草津、福岡、札幌、東京

●第3回 ジュニア選手権 於 東京都

優勝

- 男子単 生井沢勝美(日高高・埼玉)
- 男子複 石橋 隆・岩渕公一(小松原高・埼玉)
- 女子単 今村 薫(四条畷学園高・大阪)
- 女子複 小池山扶子・青戸香織(新潟青陵高・新潟)

●第2回 全日本家庭婦人競技会 於 東京都

都道府県対抗：(1-7ブロック)

- 優勝 東京都A
- 2位 東京都B
- 3位 千葉県・兵庫県

クラブ対抗：(1-5ブロック)

- 優勝 札幌パール
- 2位 清 水
- 3位 千歳ママさん・敦賀パール

'84 《大会栄光の記録》

●第1回 全日本シニア選手権 於 上尾市

優勝

- 30才男子単 今井 勇(群馬)
 30才男子複 加治屋 一・工土恭司(熊本)
 30才女子単 桶谷千鶴子(石川)
 30才女子複 宮本 一・前田 一(東京)
 40才男子単 増井孝夫(三重)
 40才男子複 杉田 博・鈴木勝之(神奈川)
 40才女子複 章 一・郭 一(台北)
 50才男子単 林 玄文(台北)
 50才男子複 林 玄文・謝 一(台北)
 50才女子複 大井 一・根岸知子(東京)
 60才男子単 陳 明育(台北)
 60才男子複 陳 一・関 一(台北)

●第3回(ヨネックスカップ)ジャパンオープン 於 東京都

優勝

- 男子単 モルテン・フロスト(デンマーク)
 男子複 T. キールストローム・S. カールソン
 女子単 鄭 昱鯉(中国)
 女子複 K. ベックマン・G. ギルクス(イギリス)
 混合複 M. デュー・G. ギルクス(イギリス)

〈海外〉

●第13回 トマス杯パンアメリカゾーン

於 カナダ・トロント市

Aグループ

第1戦 日本5 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 3-0 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 アメリカ合衆国

第2戦 日本5 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 3-0 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 ナイジェリア

準決勝戦 日本5 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 3-0 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 メキシコ

決勝戦 日本 3 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 1-2 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 2 カナダ
Aグループ優勝 Bグループ優勝

※パンアメリカゾーン代表国となる。

●第13回 トマス杯決勝大会

於 マレーシア・クアラルンプール市

〔予選〕

第1戦 日本0 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 0-3 \\ \text{複} 0-2 \end{smallmatrix}\right)$ 5 マレーシア

第2戦 日本1 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 1-2 \\ \text{複} 0-2 \end{smallmatrix}\right)$ 4 イングランド

第3戦 日本1 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 0-3 \\ \text{複} 1-1 \end{smallmatrix}\right)$ 4 インドネシア

(※複1はインドネシア棄権)

●第10回 ユーバー杯決勝大会

於マレーシア・クアラルンプール市

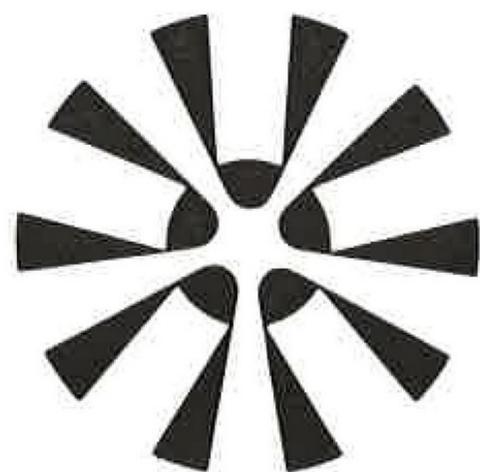
〔予選〕

第1戦 日本2 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 1-2 \\ \text{複} 1-1 \end{smallmatrix}\right)$ 3 デンマーク

第2戦 日本3 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 2-1 \\ \text{複} 1-1 \end{smallmatrix}\right)$ 2 インドネシア

第3戦 日本0 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 0-3 \\ \text{複} 0-2 \end{smallmatrix}\right)$ 5 中国

※5単4複の試合形式を3単2複に改める。



1985年～1988年
昭和60年代

1985年 (昭和60年)

●1992年五輪(バルセロナ)に正式種目競技となることが決定する。(1988年五輪(ソウル)の公開競技となる。)

●第4回世界選手権出場 於 カナダ・カルガリ市
日本代表選手団

団 長/伊藤 鑛一

監 督/池田 信孝

男子選手/長谷川博幸、西山博司、杉浦進二、
松野修二

女子選手/徳田敦子、米倉よし子、北田スミ子、
富田美千代、西村美千代、今川真理子、
陣内貴美子

●第4回日韓競技会開催、第11回日中大会へ遠征

●第39回全日本総合選手権より〔内閣総理大臣杯〕〔文部大臣杯〕授杯大会とする。

※尚両杯はS59年に授与されている。

●第35回日本スポーツ賞候補：松浦進二・松野修二組
(法政大学)

●第3回本田賞：伊沢三郎氏受賞

●協会表彰

功労賞

岩崎 純三(栃木県) 山根 怜(鳥取県)

国体に10回以上出場表彰

須藤 茂(青森県) 鈴木 裕(新潟県)

藤原 道弘(岡山県) 出石 勉(鳥取県)

顕讃賞

今村 時男(鳥取県) 河田 賢一(鳥取県)

米田 哲巳(鳥取県) 大世古吉弘(三重県)

島地 良子(三重県) 植田 勝実(大阪府)

山田 録二郎(岡山県)

感謝状

鳥根県大栄町

'85《大会栄光の記録》

●国体(第40回鳥取) (総合優勝 熊本県)

成年男子一般

1位 熊本 { 工藤 恭司
権藤 浩二
堺 圭一

2位 群馬 3位 愛知

成年女子

1位 新潟 { 月岡 広美
野上 満子

2位 大阪 3位 山形

少年男子

1位 埼玉 { 生井沢 勝美
石橋 隆

2位 石川 3位 熊本

少年女子

1位 熊本 { 田島 志乃
田代 美智世
松尾 知美

2位 新潟 3位 青森

●第39回 全日本総合選手権 於 名古屋市

優勝

男子単 西山博司

男子複 松野修二・松浦進二

女子単 北田スミ子

女子複 高峯和子・星 和枝

混合複 富田章夫・富田美千子

●第36回 全日本学生選手権 於 神戸市

男子 女子

優勝 法政大学 四条啜学園短期大学

2位 日本体育大学 日本体育大学

3位 { 日本大学 { 青山学院大学
近畿大学 { 日本女子体育大学

優勝

男子単 松浦進二(法政大)

男子複 松野修二・松浦進二(法政大)

女子単 鴻原春美(四条啜短大)

女子複 青木きみよ・田代裕子(日体大)

●第36回 全国高校選手権 於 金沢市

男子 女子

優勝 上尾(埼玉) 新潟青陵(新潟)

2位 比叡山(滋賀) 比叡山(滋賀)

3位 { 熊本商大付属(熊本) 高岡女子(富山)
金沢市工(石川) 小山城南(栃木)

優勝

男子単 生井沢勝美(上尾・埼玉)

男子複 生井沢勝美・菊地修一(上尾・埼玉)

女子単 北浦道代(比叡山・滋賀)

女子複 田島志乃・田代美智代(熊本中央女子・熊本)

'85 《大会栄光の記録》

●第35回 全日本実業団選手権 於 藤沢市

男子

- 優勝 NTT東京(東京)
 2位 トヨタ自動車(愛知)
 3位 { 高岡市役所(富山)
 ヨネックス(東京)

女子

- 優勝 三洋電機(大阪)
 2位 サントリー(大阪)
 3位 { ヨネックス(東京)
 NTT東京(東京)

●第18回 全日本社会人選手権 於 甲府市

優勝

- 一般男子単 西山博司(東京)
 一般男子複 長谷川博幸・宮本幸弘(東京)
 一般女子単 米倉よし子(東京)
 一般女子複 徳田敦子・米倉よし子(東京)
 混合複 谷田尚嗣・高峯和子(大阪)

●第24回 全日本教職員選手権 於 福井市

優勝

- 一般男子団体 東京都
 一般女子団体 北海道
 成壮年団体 熊本県

優勝

- 一般男子単 権藤浩二(熊本)
 一般男子複 今井勇司・栗原恒夫(群馬)
 一般女子単 野口英代(山梨)
 一般女子複 小野順子・小路和代(石川)
 30才男子単 工藤勇参(熊本)
 30才男子複 工藤勇参・稲津 悟(熊本)
 30才女子単 金子澄子(熊本)
 30才女子複 杉田良子・金子澄子(神奈川)
 40才男子単 杉原哲彦(山口)
 40才男子複 野見山弘次・鈴木浩吉(福岡)
 50才男子単 元田敦海(熊本)
 50才男子複 福嶋武良・元田敦海(熊本)
 混合複 舛田吉光・小路和代(石川)

●第16回 全日本女子チャンピオンズ 於 東京都

- 優勝 北田スミ子(三洋電機)
 2位 米倉よし子(電々東京)

- 3位 { 陣内貴美子(RHオールマン)
 鴻原春美(四条畷女子短大)

※今回にて終了する。

●第15回 全国中学校選抜 於 登別市

男子

女子

- 優勝 岱 明(熊本) 京 陵(熊本)
 2位 上 市(富山) 栄 進(埼玉)
 3位 { 栄 進(埼玉) 四条畷学園(大阪)
 江 陵(北海道) 鬼 怒(栃木)

優勝

- 男子単 高村誠也(岱明・熊本)
 男子複 加藤正嗣・今 宣仁(弘前第一・青森)
 女子単 宮村愛子(西原・熊本)
 女子複 中原敬子・甲斐美和(菊地南・熊本)

●第13回 全国高校選抜 於 金沢市

男子

女子

- 優勝 小 松 原(埼玉) 熊本中央女子(熊本)
 2位 金沢市立工(石川) 新潟青陵(新潟)
 3位 { 柳 井 工(山口) { 小山城南(栃木)
 比 叡 山(滋賀) { 千葉学園(青森)
 男子単 生井沢勝美(上尾・埼玉)
 男子複 中川 守・西島弘幸(金沢市工・石川)
 女子単 田島志乃(熊本中央女子・熊本)
 女子複 田島志乃・田代美智代(熊本中央女子・熊本)

'85 《大会栄光の記録》

●第7回 日本リーグ

| 男子 | 女子 |
|-----------|--------|
| 1位 電々東京 | サントリー |
| 2位 ヨネックス | 三洋電機 |
| 3位 高岡市役所 | ヨネックス |
| 4位 トヨタ自動車 | 日本電装 |
| 5位 電々近畿 | 日本楽器 |
| 6位 電々北海道 | トヨタ自動車 |

※会場：宇都宮、上越、刈谷、山形、仙台、勝沼、札幌、岡山、沖縄、東京、大阪

●第4回 ジュニア選手権 於 東京都

優勝

男子単 大堀 均(今市高・栃木)

男子複 中川 敏治・町田 文彦(上尾高・埼玉)

女子単 乳井 智秋(千葉学園高・青森)

女子複 松尾 知美・毛利 千秋(熊本信愛女学院高・熊本)

●第3回 全日本家庭婦人競技会 於 東京都

クラブ対抗：A-Gブロック、各ブロックより2チーム
決勝トーナメント出場

優勝 札幌パール

2位 旭川クラブ

3位 { 熊本コスモスC
調布エレガンス

●第2回 全日本シニア選手権 於 上尾市

優勝

30才男子単 鈴木 裕(新潟)

30才男子複 加治屋 隆・工士 恭司(熊本)

30才女子単 桶谷千鶴子(石川)

30才女子複 桶谷千鶴子・片糸 康子(石川)

40才男子単 増井 孝夫(三重)

40才男子複 松崎 隆・島田 隆(東京)

40才女子複 石田 信子・小橋 和子(愛媛)

50才男子単 杉田 博(神奈川)

50才男子複 柳田 直規・藤川 俊雄(東京)

50才女子複 金 貞子・呂 貞子(韓国)

60才男子単 饒 天龍(台北)

60才男子複 陳 明育・饒 天龍(台北)

●第4回 (ヨネックスカップ) ジャパンオープン

於 桐生市・東京都

優勝

男子単 趙 劍華(中国)

男子複 金 文秀・朴 柱奉(韓国)

女子単 呉 健秋(中国)

女子複 金 練子・柳 尚希(韓国)

混合複 B. ギリランド・G. ゴワーズ(イギリス)

〈海外〉

●第4回 世界選手権 於 カナダ・カルガリ市

男子シングルス 西山、松野、松浦、長谷川共に1回戦
敗退

女子シングルス 北田ベスト8入り

男子ダブルス 松野・松浦組、長谷川・西山組共に3回
戦敗退

女子ダブルス 北田・富田組1回戦、徳田・米倉組2回
戦敗退

混合ダブルス 松浦・陣内組、松野・富田組共に2回戦
敗退

'85 《大会栄光の記録》

1986年(昭和61年)

●第10回アジア競技大会出場 於 韓国・ソウル市

日本代表選手団

監督／小飼栄一

男子コーチ／池田信孝

女子コーチ／板垣隆房

男子選手／宮森庄吉、西山博司、井上哲章、
松浦進二、江藤裕樹

女子選手／徳田敦子、米倉よし子、北田スミ子、
陣内貴美子、鴻原春美

●第14回トマス杯パンアメリカンゾーン(カナダ) } 出場 第11回ユーパー杯アジアゾーン(タイ)

●第14回トマス杯

日本代表選手団

監督／池田信孝

選手／宮森庄吉、西山博司、井上哲章、
松野修二、松浦進二

●第11回ユーパー杯

日本代表選手団

監督／板垣隆房

コーチ／今井勇司(本戦)

選手／米倉よし子、北田スミ子、高峯和子、
陣内貴美子、鴻原春美、星 和枝、
平山美恵子(本戦)

●第5回日韓競技会開催 於 札幌市、前橋市、東京

●第36回日本スポーツ賞候補：宮村愛子(京陵中学・熊本)

●第3回本田賞：市嶋智三郎氏受賞

●協会表彰

功労賞

鈴木伝四郎(山形県) 浅岡 武(東京都)

大箸昭司(静岡県) 本郷節生(熊本県)

国体に10回以上出場表彰

村元英美(青森県) 平田重男(岡山県)

顕讃賞

秋山文太郎(山梨県) 松野民雄(山梨県)

大里俊一(山梨県) 石川元一(石川県)

相川三郎(大阪府)

感謝状

山梨県勝沼町

’86 《大会栄光の記録》

●国体(第41回山梨) (総合優勝 山梨県)

| | | | | | |
|--------|----|----|---|------|-------|
| 成年男子一般 | 1位 | 山梨 | { | 松野修二 | 山本裕幸 |
| | 2位 | 大阪 | | 3位 | 熊本 |
| 成年女子 | 1位 | 新潟 | { | 月岡広美 | 野上満子 |
| | 2位 | 富山 | | 3位 | 山梨 |
| 少年男子 | 1位 | 熊本 | { | 久住猛 | 畑野宏幸 |
| | 2位 | 山梨 | | 3位 | 富山 |
| 少年女子 | 1位 | 福岡 | { | 田島由美 | 田村富士美 |
| | 2位 | 熊本 | | 3位 | 埼玉 |

●第40回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

| | |
|-----|------------|
| 男子単 | 松浦進二 |
| 男子複 | 松野修二・松浦進二 |
| 女子単 | 北田スミ子 |
| 女子複 | 米倉よし子・徳田敦子 |
| 混合複 | 谷田尚嗣・高峯和子 |

第37回 全日本学生選手権 於 札幌市

| | | |
|-----|-------------------|-----------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 中央大学 | 四条畷学園短期大学 |
| 2位 | 法政大学 | 日本体育大学 |
| 3位 | 日本体育大学 | 筑波大学 |
| 優勝 | | |
| 男子単 | 辻田泰昌(中央大) | |
| 男子複 | 辻田泰昌・片桐哲也(中央大) | |
| 女子単 | 森久子(青学大) | |
| 女子複 | 新木貴子・今村薫(四条畷学園短大) | |

●第37回 全国高校選手権 於 下関市

| | | |
|-----|-----------------------|----------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 比叡山(滋賀) | 千葉学園(青森) |
| 2位 | 金沢市立工(石川) | 常総学院(茨城) |
| 3位 | { | 弘前工(青森) |
| | 四條畷学園(大阪) | |
| | 柏原(大阪) | 高松中央(香川) |
| 優勝 | | |
| 男子単 | 町田文彦(上尾・埼玉) | |
| 男子複 | 中川敏治・町田文彦(上尾・埼玉) | |
| 女子単 | 乳井智秋(千葉学園・青森) | |
| 女子複 | 安達優子・渡辺喜美子(熊本中央女子・熊本) | |

●第36回 全日本実業団選手権 於 京都市

| | |
|----|-------------|
| 男子 | |
| 優勝 | NTT東京(東京) |
| 2位 | トヨタ自動車(愛知) |
| 3位 | { |
| | ヨネックス(東京) |
| | NTT北海道(北海道) |
| 女子 | |
| 優勝 | 三洋電機(大阪) |
| 2位 | サントリー(大阪) |
| 3位 | { |
| | ヨネックス(東京) |
| | NTT東京(東京) |

●第29回 全日本社会人選手権 於 糸満市

優勝

| | |
|-------|----------------|
| 一般男子単 | 井上哲章(東京) |
| 一般男子複 | 西山博司・松浦進二(東京) |
| 一般女子単 | 北田スミ子(大阪) |
| 一般女子複 | 徳田敦子・米倉よし子(東京) |
| 混合複 | 谷田尚嗣・高峯和子(大阪) |

'86 《大会栄光の記録》

●第25回 全日本教職員選手権 於 広島市

優勝

一般男子団体 熊本県

一般女子団体 石川県

成壮年団体 熊本県

優勝

一般男子単 鎗木智博(群馬)

一般男子複 権藤浩二・塚圭一(熊本)

一般女子単 野口英代(山梨)

一般女子複 広瀬公代・原田裕子(富山)

30才男子単 工藤勇参(熊本)

30才男子複 工藤勇参・稲津悟(熊本)

30才女子単 金子澄子(神奈川)

30才女子複 杉田良子・金子澄子(神奈川)

40才男子単 芦原健身(熊本)

40才男子複 西田寿明・芦原健身(熊本)

50才男子単 杉田博(神奈川)

50才男子複 元田敦海・福嶋武良(熊本)

混合複 神戸照・井上美智代(福井)

●第16回 全国中学校選抜 於 真岡市

男子

優勝 河北台(石川) 香川一(香川)

2位 金沢(神奈川) 鬼怒(栃木)

3位 { 四条畷学園(大阪) 西山(熊本)
堅田(滋賀) 四条畷学園(大阪)

女子

優勝

男子単 小河原崇(四条畷学園・大阪)

男子複 藤島浩司・藤森隆(宇ノ気・石川)

女子単 宮村愛子(京陵・熊本)

女子複 松田治子・阪本雅子(西山・熊本)

●第14回 全国高校選抜 於 沖縄・那覇市

男子

優勝 上尾(埼玉) 八幡大附(福岡)

2位 比叡山(滋賀) 上尾(埼玉)

3位 { 金沢市立工(石川) { 熊本信愛(熊本)
熊本商大附(熊本) { 常総学院(茨城)

女子

男子単 町田文彦(上尾・埼玉)

男子複 町田文彦・中川敏治(上尾・埼玉)

女子単 棒匡子(新潟青陵・新潟)

女子複 松尾知美・毛利千秋(熊本信愛・熊本)

●第8回 日本リーグ

男子

1位 ヨネックス 三洋電機

2位 N T T 東京 三協アルミ

3位 N T T 北海道 N T T 東京

4位 トヨタ自動車 サントリー

5位 N T T 関西 ヨネックス

6位 高岡市役所 日本電装

※会場：高岡、新発田、大阪、豊田、八千代、泉、広島、札幌、桐生、京都

女子

1位 ヨネックス 三洋電機

2位 N T T 東京 三協アルミ

3位 N T T 北海道 N T T 東京

4位 トヨタ自動車 サントリー

5位 N T T 関西 ヨネックス

6位 高岡市役所 日本電装

※会場：高岡、新発田、大阪、豊田、八千代、泉、広島、札幌、桐生、京都

●第5回 ジュニア選手権 於 上尾市

優勝

男子単 本山秀昭(熊本商大付高・熊本)

男子複 石井隆・関根英勝(越谷南高・埼玉)

女子単 宮村愛子(京陵中・熊本)

女子複 北川実子・三ツ川貴子(四条畷学園高・大阪)

●第4回 全日本家庭婦人競技会 於 東京都

都道府県対抗戦：A-Eブロックより各2チーム進出

優勝 東京都A

2位 神奈川県

3位 埼玉県・大阪府

クラブ対抗戦：F-Kブロックより各2チーム進出

優勝 ダックスクラブ(東京)

2位 草加市クラブ(埼玉)

3位 { 所沢クラブ(埼玉)

{ 流山クラブ(千葉)

●第3回 全日本シニア選手権 於 松山市

優勝

30才男子単 程嘉彦(台北)

30才男子複 加治屋・工士恭司(熊本)

30才女子単 桶谷千鶴子(石川)

30才女子複 桶谷千鶴子・片糸康子(石川)

40才男子単 稲村浩(群馬)

40才男子複 松井秋男・中村(東京)

40才女子単 東條フミ子(香川)

40才女子複 石田信子・小橋和子(愛媛)

50才男子単 杉田博(神奈川)

50才男子複 林玄文・謝(台北)

50才女子複 秋元みや子・水口あや子(東京)

60才男子単 畑忠雄(福井)

60才男子複 畑忠雄・平田登志郎(福井・東京)

'86 《大会栄光の記録》

●第5回(ヨネックスカップ)ジャパンオープン

於 桐生市・東京都

優勝

男子単 楊 陽(中国)
 男子複 R. シデク・J. シデク(マレーシア)
 女子単 李 玲蔚(中国)
 女子複 呉 迪西・林 瑛(中国)
 混合複 B. ギリランド・N. ペリー(イギリス)

〈海外〉

●第11回ユーバー杯アジアゾーン 於 タイ・バンコク市

Bグループ

第1戦 日本5 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 3-0 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 香港
 第2戦 日本5 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 3-0 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 オーストラリア
 第3戦 日本5 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 3-0 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 タイ
 ※Bグループ1位決定

準決勝戦 日本4 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 2-1 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 1 マレーシア
 ※本戦出場決定

決勝戦 日本1 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 1-2 \\ \text{複} 0-2 \end{smallmatrix}\right)$ 4 韓国

●同決勝大会(インターゾーン)

於 インドネシア・ジャカルタ市

Aグループ

第1戦 日本5 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 3-0 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 スウェーデン
 第2戦 日本3 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 2-1 \\ \text{複} 1-1 \end{smallmatrix}\right)$ 2 デンマーク
 準決勝戦 日本0 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 0-3 \\ \text{複} 0-2 \end{smallmatrix}\right)$ 5 中国
 3位決定戦 日本2 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 2-1 \\ \text{複} 0-2 \end{smallmatrix}\right)$ 3 韓国

●第14回トマス杯パンアメリカンゾーン

於 カナダ・バンクーバー市

Bグループ

第1戦 日本4 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 2-1 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 1 中国台北

第2戦 日本5 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 3-0 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 ジャマイカ

第3戦 日本5 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 3-0 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 ペルー

第4戦 日本5 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 3-0 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 ニュージーランド

※Bグループ1位決定

準決勝戦 日本4 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 2-1 \\ \text{複} 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 1 カナダ

決勝戦 日本1 $\left(\begin{smallmatrix} \text{単} 1-2 \\ \text{複} 0-2 \end{smallmatrix}\right)$ 4 韓国

※本戦出場ならず

●第10回 アジア競技大会 於 韓国・ソウル

男子団体

初戦(準々決勝) 日本2-3 インド

女子団体

初戦(準々決勝) 日本4-1 インド

準決勝 日本5-0 インドネシア

決勝 日本0-5 中国

男子単 松浦、西山2回戦敗退

男子複 宮森・井上組ベスト8入り

女子単 北田、陣内ベスト8入り

女子複 北田・陣内組ベスト4入り

混合複 井上・徳田、宮森・鴻原組初戦敗退

1987年 (昭和62年)

●協会創立40周年記念祝賀会開催

●柳川覚治(協会副会長)氏ABC(アジアバドミントン連盟)会長に就任

●第5回世界選手権出場 於 中国・北京市

日本代表選手団

団 長/神沢 暁

監 督/池田信孝

コ ー チ/今井勇司

男子選手/宮森庄吉、西山博司、松野修二、
柳谷辰哉、松浦進二、江藤裕樹

女子選手/徳田敦子、田児よし子、北田スミ子、
小泉陽子、陣内貴美子、北本久美子

※男女12選手が単複18枠にエントリーしたが3回戦
までに全員敗退する。

●第12回日中競技大会開催 於 神戸市・京都市・新居浜市

●第1回ソ連国際ユース大会に出場 於 ハバロフスク市

日本代表選手団

監 督/小飼栄一

主 務/阿彦周宜

選 手/木船栄士(日体大)、諏訪隆博(慶応大)、
町田文彦・中川敏治(法政大)

道上彰子・田村富士美(日体大)、

松本啓子・小松崎美恵(青学大)

※男子ダブルス(町田・中川組)、女子ダブルス(松本・
小松崎組)、混合ダブルス(中川・田村組)夫々優勝す
る。女子シングルス(道上彰子)準優勝。

●第37回日本スポーツ賞候補：中原敬子・甲斐美和組

(熊本中央女子高校)

●第5回本田賞：(故)内藤安雄氏受賞

●協会表彰

顕讃賞

藤井 猛(北海道) 近藤 満(栃木県)

岸 一雄(鳥根県)

●協会創立40年記念表彰

名誉理事 内田正博(北海道) 布引修二(福 島)
松本弘充(栃 木) 川端昇市(埼 玉)
村上忠治(埼 玉) 諸岡良幸(千 葉)
高倉正治(千 葉) 五十嵐正信(東 京)
今井 先(東 京) 吹田修一(東 京)
秋元信一(東 京) 福田 武(東 京)
宮澤宏之(東 京) 伊澤三郎(神奈川)
河合 紘(神奈川) 近藤昌彦(神奈川)
小宮淳宏(神奈川) 市嶋智三郎(新 潟)
塩川 浦(静 岡) 渡邊成雄(愛 知)
神谷一三(岐 阜) 榎本彦次(滋 賀)
青木昭二(大 阪) 石渡俊一(大 阪)
川口 清(大 阪) 安村正和(大 阪)
毛利清志(岡 山) 穂山正雄(香 川)
山本邦彦(高 知) 和田 寿(福 岡)
伊藤基記(熊 本) 地崎宇三郎(北海道)
松橋藤吉(秋 田) 日野貞夫(群 馬)
天野辰雄(広 島)

名誉会員 樋渡満子(秋 田) 井上とみ子(埼 玉)
上田益弘(千 葉) 堺 栄一(東 京)
佐藤芳朗(東 京) 永井栄一(東 京)
宮永武司(東 京) 岡 淳一(神奈川)
小林歌子(神奈川) 杉田 博(神奈川)
杉田良子(神奈川) 中山紀子(神奈川)
味蓼とも子(神奈川) 廣田敏秀(神奈川)
小野和子(新 潟) 渋谷 信(石 川)
渋谷弘利(石 川) 松下 力(石 川)
小宮好雄(愛 知) 天野博江(岐 阜)
岡 道明(大 阪) 森 晃一(奈 良)
星野忠雄(島 根) 篠原外茂子(香 川)
東条フミ子(香 川)

会 賓 河崎吉太郎 小関三郎 高島 豊
作道善作 寺西光治 米山 稔

感謝状 大塚製菓株式会社
株式会社三ツ葉電機製作所
ヨネックス株式会社
松崎弘子
株式会社アシックス
カワサキラケット販売株式会社
鐘屋産業株式会社
株式会社ゴーセン
株式会社ジャワ商会
テイエヌネット株式会社
株式会社寺西喜商店
東亜ストリング株式会社
株式会社トヨダスポーツ
長瀬ゴム工業株式会社
松本製綱株式会社
有限会社ミセキネット製作所
メトロレジャー株式会社
猪子健治 上坂正信 大西武彦
大山紘一 小川 操 勢能一男
舟岡常雄 三浦敏明 吉川 実

'87 《大会栄光の記録》

●国体(第42回沖縄) (総合優勝 熊本県)

成年男子一般

1位 岐阜 { 蘭 和 真
横尾 宣 幸
木内 広 史
2位 群馬 3位 熊本

成年女子

1位 富山 { 今川 真理子
大谷 鶴 美
2位 愛知 3位 石川

少年男子

1位 滋賀 { 鈴木 草 麻 生
平井 肇
小河原 崇
2位 熊本 3位 埼玉

少年女子

1位 熊本 { 中原 敬 子
甲斐 美 和 美
宮村 愛 子
2位 大阪 3位 新潟

●第41回 全日本総合選手権 於 東京都

優勝

男子単 西山 博 司

男子複 松野 修 二・松浦 進 二

女子単 北田 スミ子

女子複 田児 よし子・徳田 敦 子

混合複 長谷川 博 幸・森山 弘 美

●第38回 全日本学生選手権 於 仙台市

男子

優勝 日本体育大学 四条畷学園短期大学

2位 近畿大学 日本体育大学

3位 法政大学 筑波大学

優勝

男子単 福田 実(日体大)

男子複 木船 栄 士・浜北 和 彦(日体大)

女子単 谷藤 千 香(筑波大)

女子複 北浦 道 代・池田 芳 恵(四条畷学園短大)

女子

●第38回 全国高校選手権 於 登別市

男子

優勝 比叡 山(滋賀) 四条畷学園(大阪)

2位 熊本商大附(熊本) 熊本中央女子(熊本)

3位 { 常総学院(茨城) 千葉学園(青森)

{ 弘前工(青森) 常総学院(茨城)

優勝

男子単 渡辺 清 一(花北商・岩手)

男子複 石井 隆・関根 英 勝(越谷南・埼玉)

女子単 宮村 愛 子(熊本中央女子・熊本)

女子複 中原 敬 子・甲斐 美 和(熊本中央女子・熊本)

女子

●第37回 全日本実業団選手権 於 名古屋市

男子

優勝 NTT東京(東京)

2位 ヨネックス(東京)

3位 { NTT北海道(北海道)
トヨタ自動車(愛知)

女子

優勝 三洋電機(大阪)

2位 NTT東京(東京)

3位 { ヨネックス(東京)
サントリー(大阪)

●第30回 全日本社会人選手権 於 京都・長岡京市

優勝

男子単 松野 修 二(東京)

男子複 松野 修 二・松浦 進 二(東京)

女子単 北田 スミ子(大阪)

女子複 北田 スミ子・小泉 陽 子(大阪)

混合複 鈴木 裕・月岡 広 美(新潟)

'87 《大会栄光の記録》

●第26回 全日本教職員選手権 於 苫小牧市

優勝

一般男子団体 福井県
 一般女子団体 東京都
 成壮年団体 熊本県

優勝

一般男子単 権藤浩二(熊本)
 一般男子複 村尾 勉・山本裕幸(京都)
 一般女子単 野口英代(山梨)
 一般女子複 広瀬公代・原田裕子(富山)
 30才男子単 伊東一郎(岩手)
 30才男子複 工藤勇参・稲津 悟(熊本)
 30才女子単 杉田良子(神奈川)
 30才女子複 杉田良子・金子澄子(神奈川)
 40才男子単 芦原健身(熊本)
 40才男子複 永沢和彦・佐々木邦夫(岩手)
 50才男子単 杉田 博(神奈川)
 50才男子複 岡 明弘・小向利威(北海道)
 60才男子単 柳田直規(東京)
 60才男子複 柳田直規・平田登志郎(東京)
 混合複 齊藤 郁・井上美智代(福井)

●第17回 全国中学校選抜 於 愛知・春日井市

男子 女子

優勝 高 松(石川) 香 川 一(香川)
 2位 田 無 一(東京) 弘 前 一(青森)
 3位 { 弘 前 一(青森) 岡 垣(福岡)
 { 旭 (栃木) 栄 進(埼玉)

優勝

男子単 本田和裕(岱明・熊本)
 男子複 前田尚史・池端和政(岱明・熊本)
 女子単 玉村由紀(四条畷学園・大阪)
 女子複 後藤利子・渡辺真由美(京陵・熊本)

●第15回 全国高校選抜 於 帯広市

男子 女子

優勝 比 叡 山(滋賀) 四条畷学園(大阪)
 2位 熊本商大附(熊本) 熊本中央女子(熊本)
 3位 { 日 川(山梨) { 小山城南(栃木)
 { 上 尾(埼玉) { 高岡女子(富山)
 男子単 鈴木草麻生(比叡山・滋賀)
 男子複 石井 隆・関根英勝(越谷南・埼玉)
 女子単 乳井智秋(千葉学園・青森)
 女子複 中原敬子・甲斐美和(熊本中央女子・熊本)

●第9回 日本リーグ

男子 女子

1位 N T T 東京 ヨネックス
 2位 ヨネックス 三洋電機
 3位 トヨタ自動車 N T T 東京
 4位 N T T 関西 サントリー
 5位 N T T 北海道 三協アルミ
 6位 高岡市役所 日本電装

※会場：高岡、郡山、今治、八戸、仙台、福岡、札幌、新潟、名古屋、大阪、東京

●第6回 ジュニア選手権 於 上尾市

優勝

男子単 高村誠也(熊本商大付高・熊本)
 男子複 大谷知昌・内村 剛(上尾高・埼玉)
 女子単 宮村愛子(熊本中央女子高・熊本)
 女子複 中原敬子・甲斐美和
 (熊本中央女子高・熊本)

●第5回 全日本家庭婦人競技会 於 京都市

都道府県対抗戦：A-G7ブロックより各1チーム決勝
 トーナメントに進出

優勝 東京都
 2位 埼玉県
 3位 兵庫県・千葉県

クラブ対抗戦：A-G7ブロックより各1チーム決勝
 トーナメントに進出

優勝 コスモクラブ(熊本)
 2位 習志野クラブ(千葉)
 3位 { 上牧クラブ(奈良)
 { 高嶺クラブ(大阪)

●第4回 全日本シニア選手権 於 立川市

優 勝

- 30才男子単 井出裕雄(静岡)
- 30才男子複 吉川和孝・杉上有一(香川)
- 30才女子単 黄 秀智(台北)
- 30才女子複 林 説・黄 秀智(台北)
- 40才男子単 鈴木健二(神奈川)
- 40才男子複 簡 如盛・陳 文雄(台北)
- 40才女子単 金子澄子(神奈川)
- 40才女子複 桶谷千鶴子・片糸康子(石川)
- 50才男子単 杉田 博(神奈川)
- 50才男子複 林 玄文・盧 文輝(台北)
- 60才男子単 畑 忠雄(福井)
- 60才男子複 柳田直規・斉藤健太郎(東京)
- 50才女子複 秋元みや子・水口あや子(東京)

●第6回 (ヨネックスカップ)ジャパンオープン

於 大阪府守口市

優 勝

- 男子単 熊 国宝(中国)
- 男子複 リム・スイ・キング } (インドネシア)
- エディ・ハルトノ }
- 女子単 李 玲蔚(中国)
- 女子複 林 瑛・関 渭貞(中国)
- 混合複 李 得春・鄭 明熙(韓国)

1988年 (昭和63年)

(第24回オリンピック競技大会)

●ソウル五輪公開競技参加出場

日本代表選手団

監督/小飼栄一

男子選手/松野修二・松浦進二

女子選手/北田スミ子

※北田、銅メダル獲得

●第15回トマス杯 } 予選ニューデリー大会出場
第12回ユーパー杯 } 於 インド・ニューデリー市

●第12回ユーパー杯本選クアラルンプール大会出場
於 マレーシア・クアラルンプール市

(トマス杯)日本代表選手団

監督/池田信孝

選手/西山博幸(主将)

井上哲章、松野修二、松浦進二、

柳谷辰哉、江藤裕樹

(ユーパー杯)日本代表選手団

監督/月原 朗

コーチ/今井勇司

選手/北田スミ子(主将)

野口英代、陣内貴美子、高峯尚子、

北本久美子、小泉陽子

●第38回日本スポーツ賞候補：北田スミ子(三洋電機)

●第6回本田賞：穂山正雄氏受賞

●第1回国体特別功労者表彰

日本バドミントン協会関係受賞者

小飼栄一・村山幸雄(バドミントン協会)、

中島寿禧(石川県)、上原正士(京都府)、

毛利清志(岡山県)、天野辰雄(広島県)、

山本邦彦(高知県) 以上7名

●協会表彰

功労賞

石田祥史(岡山県) 相澤尚夫(宮崎県)

野村嘉明(京都府) 岡本武利(岡山県)

高麗久義(島根県)

顕讃賞

大友佐泰(石川県) 菅原幸雄(東京都)

前田耕作(東京都) 増田 稔(東京都)

宇野真平(北海道)

●昭和62～63年度役員

会長 桜内義雄

副会長 真藤 恒、柳川覚治

専務理事 小飼栄一

地区選出 小飼栄一(北海道) 相場清一(東北)

理事 神沢 暁(関東) 中島寿禧(北信越)

伊藤鑛一(東海) 野村嘉明(近畿)

安倍淳美(中国) 坂本真人(四国)

川島一郎(九州) 遠井稔男(連盟)

学識経験 桜内義雄、柳川覚治、池田昌道、

理事 今北基夫、加藤寛治、里見光徳、

真藤 恒、鈴木龍平、千葉健夫、

松浪鋭四郎

監事 上原正士、加藤三夫、福岡幸一

事務局長 村山幸雄

※名誉理事、名誉会員(創立40周年記念表彰者に同じ)

'88 《大会栄光の記録》

●国体(第43回京都) (総合優勝 大阪府)

| | | | | |
|--------|--------|----------------------|--------|-------|
| 成年男子一般 | 1位 神奈川 | 長谷川博幸 石場隆雄 細谷昇 | 2位 京都 | 3位 群馬 |
| 成年女子 | 1位 富山 | 今川真理子 大谷鶴美 | 2位 大阪 | 3位 愛知 |
| 少年男子 | 1位 埼玉 | 大谷智昌 内村剛 須賀隆弘 | 2位 北海道 | 3位 滋賀 |
| 少年女子 | 1位 大阪 | 岩田良子 水井妃佐子 | 2位 熊本 | 3位 宮城 |

●第42回 全日本総合選手権 於 東京都

| | |
|----|---------------|
| 優勝 | 男子単 松浦進二 |
| | 男子複 松野修二・松浦進二 |
| | 女子単 北田スミ子 |
| | 女子複 陣内貴美子・森久子 |
| | 混合複 谷田尚嗣・廣田時子 |

●第39回 全日本学生選手権 於 宇都宮市

| | | |
|----|----------------------|-----------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 日本体育大学 | 日本体育大学 |
| 2位 | 近畿大学 | 四条畷学園短期大学 |
| 3位 | 日本大学 | 青山学院大学 |
| 優勝 | 男子単 江藤裕樹(近畿大) | |
| | 男子複 木船栄二・浜北和彦(日体大) | |
| | 女子単 道上彰子(日体大) | |
| | 女子複 西田美輪子・田村富士美(日体大) | |

●第39回 全国高校選手権 於 宝塚市

| | | |
|----|--------------------------|------------|
| | 男子 | 女子 |
| 優勝 | 上尾(埼玉) | 四条畷学園(大阪) |
| 2位 | 常総学院(茨城) | 熊本中央女子(熊本) |
| 3位 | 金沢市立工(石川) | 佐賀女子(佐賀) |
| | 札幌第一(北海道) | 常総学院(茨城) |
| 優勝 | 男子単 須賀隆弘(上尾・埼玉) | |
| | 男子複 中橋一晃・平井肇(比叡山・滋賀) | |
| | 女子単 水井妃佐子(四条畷学園・大阪) | |
| | 女子複 中原敬子・甲斐美和(熊本中央女子・熊本) | |

●第38回 全日本実業団選手権 於 金沢市

| | |
|----|--------------|
| 男子 | 優勝 NTT東京(東京) |
| | 2位 日本電装(三重) |
| 3位 | トヨタ自動車(愛知) |
| | JATCO(静岡) |
| 女子 | 優勝 三洋電機(大阪) |
| | 2位 ヨネックス(東京) |
| 3位 | サントリー(大阪) |
| | NTT東京(東京) |

●第31回 全日本社会人選手権 於 登別市

| | |
|----|-------------------|
| 優勝 | 男子単 西山博二(東京) |
| | 男子複 西山博司・井上哲章(東京) |
| | 女子単 鴻原春美(大阪) |
| | 女子複 陣内貴美子・森久子(東京) |
| | 混合複 宮康二・高峯尚子(東京) |

88 《大会栄光の記録》

●第27回 全日本教職員選手権 於 奈良市

優勝

一般男子団体 熊本県

一般女子団体 京都府

成壮年団体 熊本県

優勝

一般男子単 坂井茂則(福井)

一般男子複 村尾 勉・山本裕幸(京都)

一般女子単 野口英代(山梨)

一般女子複 白川由理・北川恵美子(京都)

30才男子単 伊藤一郎(岩手)

30才男子複 上田 勉・中村新一(千葉)

30才女子単 金子澄子(神奈川)

30才女子複 杉田良子・金子澄子(神奈川)

40才男子単 芦原健身(熊本)

40才男子複 杉原哲彦・三井 裕(山口)

50才男子単 杉田 博(神奈川)

50才男子複 南 直治・西田寿明(熊本)

60才男子単 柳田直規(東京)

60才男子複 柳田直規・平田登志郎(東京)

混合複 高岡 桂・山田美子(福井)

●第18回 全国中学校選抜 於 盛岡市

男子

優勝 田無第一(東京) 聖ウルスラ学院(宮城)

2位 四条畷学園(大阪) 鬼 怒(栃木)

3位 { 弘前第一(青森) 四条畷学園(大阪)
香川第一(香川) 香川第一(香川)

女子

優勝

男子単 満石忠博(岡垣・福岡)

男子複 茂野博起・山浦元樹(田無第一・東京)

女子単 米谷真知子(弘前第一・青森)

女子複 富田美津枝・村瀬 香(香川第一・香川)

●第16回 全国高校選抜 於 宝塚市

男子

優勝 上 尾(埼玉) 熊本中央女子(熊本)

2位 金沢市立工(石川) 四条畷学園(大阪)

3位 { 札幌第一(北海道) { 常総学院(茨城)
常総学院(茨城) { 千葉学園(青森)

男子単 須賀隆弘(上尾・埼玉)

男子複 大谷知昌・内村 剛(上尾・埼玉)

女子単 宮村愛子(熊本中央女子・熊本)

女子複 中原敬子・甲斐美和(熊本中央女子・熊本)

女子

●第10回 日本リーグ

男子

1位 N T T 東京

2位 トヨタ自動車

3位 N T T 関西

4位 N T T 北海道

5位 日本電装

6位 高岡市役所

女子

ヨネックス

三洋電機

サントリー

ヤマハ

三協アルミ

N T T 東京

※会場：名古屋、東京、佐賀、大阪、浜松、福岡、旭川、宇都宮、広島、高岡

●第7回 ジュニア選手権 於 群馬県邑楽町

優勝

男子単 磯部和弘(常総学院高・茨城)

男子複 磯部和弘・西川佳伸(常総学院高・茨城)

女子単 宮村愛子(熊本中央女子高・熊本)

女子複 宮村愛子・水井妃佐子

(熊本中央女子高・熊本/四条畷学園高・大阪)

●第6回 全日本家庭婦人競技会 於 東京都

都道府県対抗戦：A-G 7ブロックより各2チーム決勝
トーナメントに進出

優勝 東京都A

2位 北海道

3位 千葉県・奈良県

クラブ対抗戦：A-G 7ブロックより各2チーム決勝
トーナメントに進出

優勝 流山クラブ(千葉)

2位 日野レインボウ(東京)

3位 { 名古屋クラブ(愛知)
浦和あすなろ(埼玉)

'88 《大会栄光の記録》

●第5回 全日本シニア選手権 於 坂出市

優勝

- 30才男子単 程 嘉彦(台北)
 30才男子複 劉 漢嘉・陳 火川(台北)
 30才女子単 陳 玉珍(台北)
 30才女子複 今津裕美・原田美智子(埼玉/岡山)
 40才男子単 松井秋男(東京)
 40才男子複 山本敏彦・寺崎由雄(福井)
 40才女子単 桶谷千鶴子(石川)
 40才女子複 桶谷千鶴子・片糸康子(石川)
 50才男子単 杉田 博(神奈川)
 50才男子複 林 玄文・廬 文輝(台北)
 50才女子複 秋元みや子・水口あや子(東京)
 60才男子単 柳田直規(東京)
 60才男子複 柳田直規・平田登志郎(東京)

●第7回 (ヨネックスカップ) ジャパンオープン

於 桐生市・東京都

優勝

- 男子単 ニックイェーツ(イギリス)
 男子複 田 秉毅・李 永波(中国)
 女子単 韓 愛萍(中国)
 女子複 鄭 明熙・鄭 素英(韓国)
 混合複 朴 柱奉・鄭 明熙(韓国)

〈海外〉

●ソウル五輪公開競技 於韓国・ソウル

男子ダブルス

第1戦準決勝

松野修二 $\begin{pmatrix} 15-3 \\ 11-15 \end{pmatrix}$ 1 李 相福(韓国)
 松浦進二 $\begin{pmatrix} 9-15 \end{pmatrix}$ 2 李 光珍(韓国)

女子シングルス

第1戦準決勝

北田スミ子 $\begin{pmatrix} 1-11 \\ 3-11 \end{pmatrix}$ 0 韓 愛萍(中国)

3位決定戦

北田スミ子 $\begin{pmatrix} 11-4 \\ 11-8 \end{pmatrix}$ 0 ラーセン(デンマーク)

(ソウル五輪出場選手名)

男子単 楊 陽(中国)、イチュック・スギャルト(インドネシア)、ダレン・ホール(イングランド)、朴 成培(韓国)

女子単 韓 愛萍(中国)、キルステン・ラーセン(デンマーク)、李 英淑(韓国)、北田スミ子(日本)

男子複 李 永波/田 秉毅(中国)

ラジフ・シデク/ジャラニ・シデク(マレーシア)

朴 柱奉/金 文秀(韓国)

松野修二/松浦進二(日本)

女子複 林 瑛/関 渭貞(中国)

ドルテ・ケア/ネティ・ニールセン(デンマーク)

クリスチーナ・マグヌソン/マリア・ベントソン(スウェーデン)

鄭 明熙/黄 惠英(韓国)

混合複 王 朋仁/史 方静(中国)

マイク・バトラー/クレア・シャープ(カナダ)

陳 智才/陳 念慈(香港)

李 得春/鄭 素英(韓国)

●第15回 トマス杯予選ニューデリー大会

第1戦 日本5 $\begin{pmatrix} 3-0 \\ 2-0 \end{pmatrix}$ 0 スリランカ

第2戦 日本2 $\begin{pmatrix} 1-2 \\ 1-1 \end{pmatrix}$ 3 インド

第3戦 日本5 $\begin{pmatrix} 3-0 \\ 2-0 \end{pmatrix}$ 0 タイ

第4戦 日本5 $\begin{pmatrix} 3-0 \\ 2-0 \end{pmatrix}$ 0 ネパール

※日本順位第2位にて本選出場ならず

●第12回 ユーバー杯予選ニューデリー大会

第1戦 日本5 $\begin{pmatrix} 3-0 \\ 2-0 \end{pmatrix}$ 0 スリランカ

第2戦 日本5 $\begin{pmatrix} 3-0 \\ 2-0 \end{pmatrix}$ 0 ネパール

第3戦 日本5 $\begin{pmatrix} 3-0 \\ 2-0 \end{pmatrix}$ 0 インド

第4戦 日本4 $\begin{pmatrix} 2-1 \\ 2-0 \end{pmatrix}$ 1 タイ

※日本順位第1位にて本選出場権を得る

●第12回 ユーバー杯本選クアラルンプール大会

第1戦 日本1 $\begin{pmatrix} 1-2 \\ 0-2 \end{pmatrix}$ 4 中国

第2戦 日本3 $\begin{pmatrix} 2-1 \\ 1-1 \end{pmatrix}$ 2 デンマーク

第3戦 日本2 $\begin{pmatrix} 1-2 \\ 1-1 \end{pmatrix}$ 3 オランダ

準決勝戦 日本0 $\begin{pmatrix} 0-3 \\ 0-2 \end{pmatrix}$ 5 韓国

3位決定戦 日本0 $\begin{pmatrix} 0-3 \\ 0-2 \end{pmatrix}$ 5 インドネシア

国内・外主要大会年表 (1946~1988)
S21~S63

| 昭和年 | 西 暦 | 国 体 | 全日本総合 | 全日本学生 | 全国 高 校 | 全日本実業団 | 全日本社会人 | 全日本教職員 | 全日本女子チャンピオンズ | 全国中学校選抜 | 全国高校選抜 | 日本リーグ | 全日本ジュニア | 全日本家庭婦人 | 全日本シニア | ジャパンオープン | ト マ ス 杯 | ユーバー杯 | アジア競技大会 | 世界(個人)選手権 | 其 の 他 |
|-----|------|-----------------|------------------|---------|----------------|----------------|--------|--------|--------------|---------|--------|-------|---------|---------|--------|----------|---------|-------|---------|-----------|--------------------|
| 21 | 1946 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 22 | 47 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 23 | 48 | | 1回東京 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 24 | 49 | (オープン) 4回東京 | 2回横浜市 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 25 | 1950 | 5回名古屋市 | 3回金沢市 | 1回横浜市 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 26 | 51 | 6回広島市 | 4回東京 | 2回東京 | 1回横浜市 2回札幌市 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 27 | 52 | 7回仙台市 | 5回天理市 | 3回神戸市 | 3回善通寺市 | 1回東京 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 28 | 53 | 8回善通寺市 | 6回新潟市 | 4回仙台市 | 4回山形市 | 2回横浜市 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 29 | 54 | 9回札幌市 | 7回東京 | 5回京都市 | 5回金沢市 | 3回長崎市 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 30 | 55 | 10回横浜市 | 8回高松市 | 6回札幌市 | 6回神戸市 | 4回名古屋市 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 31 | 56 | 11回神戸市 | 9回東京 | 7回東京 | 7回仙台市 | 5回高岡市 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 32 | 57 | 12回静岡市 | 10回横浜市 | 8回高松市 | 8回松江市 | 6回高松市 7回岐阜市 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 33 | 58 | 13回高岡市 | 11回東京 | 9回久留米市 | 9回新潟市 | 8回札幌市 | 1回札幌市 | | | | | | | | | | | | | 3回日本・東京 | |
| 34 | 59 | 14回東京 | 12回長野市 | 10回東京 | 10回会津若松市 | 9回善通寺市 | 2回善通寺市 | | | | | | | | | | | | | | |
| 35 | 1960 | 15回菊地市 | 13回横浜市 | 11回大阪市 | 11回久留米市 | 10回名古屋市 | 3回名古屋市 | | | | | | | | | | | | | | |
| 36 | 61 | 16回秋田・ 象 潟 町 | 14回東京 | 12回名古屋市 | 12回弘前市 | 11回倉敷市 | 4回倉敷市 | | | | | | | | | | | | | | |
| 37 | 62 | 17回倉敷市 | 15回京都市 16回横浜市 | 13回仙台市 | 13回高岡市 | 12回熊本市 | 5回熊本市 | 1回東京 | | | | | | | | | | | | | 4回インドネシア・ ジャカルタ |
| 38 | 63 | 18回下関市 | 17回岐阜市 | 14回大阪市 | 14回鶴岡市 | 13回三条市 | 6回高岡市 | 2回桐生市 | | | | | | | | | | | | | |
| 39 | 64 | 19回三条市 | 18回会津若松市 | 15回東京 | 15回京都市 | 14回松山市 | 7回大宮市 | 3回伊勢市 | | | | | | | | | | | | | |
| 40 | 65 | 20回岐阜市 | 19回秋田市 | 16回京都市 | 16回熊本市 | 15回北九州市 | 8回武生市 | 4回日田市 | | | | | | | | | | | | | |

3回アジアゾーン：香港

4回アジアゾーン：
セイロン・コロンボ

5回 (不出場)

6回アメリカゾーン：
メキシコ・メキシコ
カナダ・バンクーバー
イタリア・ピットリア
インターゾーン：
日本・東京

4回アジアゾーン：
インド・ハイドラバッド

| 昭和年 | 西暦 | 国体 | 全日本総合 | 全日本学生 | 全国高校 | 全日本実業団 | 全日本社会人 | 全日本教職員 | 全日本女子チャンピオンズ | 全国中学校選抜 | 全国高校選抜 | 日本リーグ | 全日本ジュニア | 全日本家庭婦人 | 全日本シニア | ジャパンオープン | トマス杯 | ユーバー杯 | アジア競技大会 | 世界(個人)選手権 | 其の他 | | | |
|-----|------|------------|---------|---------|--------------|-----------|------------|-----------|--------------|-----------------|--------|-------|---------|---------|--------|----------|---|------------------------------|---------------------------|-----------|-----------|----------------------------------|------------------------|--------------------|
| 41 | 66 | 21回日田市 | 20回東京 | 17回東京 | 17回弘前市 | 16回大阪市 | 9回長崎市 | 5回札幌市 | | | | | | | | | 7回オーストラレーシアゾーン: ニュージーランド・ダニジン オーストラリア・アテレード インターゾーン: インドネシア・ジャカルタ | ↓インターゾーン: ニュージーランド・ウェリントン | 5回タイ・バンコク | | | | | |
| 42 | 67 | 22回越谷市 | 21回横浜市 | 18回大阪市 | 18回金沢市 | 17回勝山市 | 10回釜石市 | 6回高岡市 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 43 | 68 | 23回勝山市 | 22回東京 | 19回名古屋市 | 19回福山市 | 18回諫早市 | 11回和歌山市 | 7回大阪市 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 44 | 69 | 24回諫早市 | 23回東京 | 20回横浜市 | 20回桐生市 | 19回釜石市 | 12回鹿児島市 | 8回上尾市 | | | | | | | | | | | ↑5回 ↓インターゾーン: 日本・東京 | | | | | |
| 45 | 1970 | 25回釜石市 | 24回東京 | 21回大阪市 | 21回名古屋市 | 20回高松市 | 13回千葉市 | 9回岐阜市 | 1回東京 | | | | | | | | | | | | 6回タイ・バンコク | | | |
| 46 | 71 | 26回和歌山・湯浅町 | 25回東京 | 22回仙台市 | 22回善通寺市 | 21回鹿児島市 | 14回甲府市 | 10回岡山市 | 2回 " | (全国中学生) 1回東京 | | | | | | | | | | | | | | |
| 47 | 72 | 27回鹿児島市 | 26回東京 | 23回松山市 | 23回新庄市 | 22回茂原市 | 15回四日市市 | 11回秋田市 | 3回 " | 2回名古屋市 | | | | | | | | | | | | 20回五輪(ミュンヘン) →デモンストレーション競技 | | |
| 48 | 73 | 28回茂原市 | 27回東京 | 24回福岡市 | 24回四日市市 | 23回石岡市 | 16回佐賀市 | 12回大津市 | 4回 " | 3回宇都宮市 | 1回真岡市 | | | | | | | | | | | ↓('72)第1回世界招待選手権 インドネシア・ジャカルタ | | |
| 49 | 74 | 29回石岡市 | 28回東京 | 25回甲府市 | 25回佐賀・嬉野、塩田町 | 24回松坂市 | 17回青森・浪岡町 | 13回熊本市 | 5回 " | 4回東京 | 2回東京 | | | | | | | | | | | | | |
| 50 | 75 | 30回松坂市 | 29回東京 | 26回奈良市 | 26回水戸市 | 25回高岡市 | 18回中野市 | 14回小山市 | 6回 " | 5回東京 | 3回東京 | | | | | | | | | | | | | |
| 51 | 76 | 31回佐賀・牛津町 | 30回東京 | 27回東京 | 27回中野市 | 26回藤沢市 | 19回宮崎市 | 15回東京 | 7回 " | 6回仙台市 | 4回桐生市 | | | | | | | | | | | | 第1回アジア招待競技会 タイ・バンコク | |
| 52 | 77 | 32回青森・浪岡町 | 31回東京 | 28回鳥取市 | 28回倉敷市 | 27回大阪・京都市 | 20回真岡市 | 16回下関市 | 8回 " | 7回伊勢市 | 5回郡山市 | | | | | | | | | | | | 1回スウェーデン・マルメ | |
| 53 | 78 | 33回塩尻市 | 32回東京 | 29回名古屋市 | 29回会津若松市 | 28回東京 | 21回大津市 | 17回仙台市 | 9回 " | 8回名古屋市 | 6回奈良市 | | | | | | | | | | | | 8回タイ・バンコク | |
| 54 | 79 | 34回西都市 | 33回東京 | 30回京都市 | 30回大津市 | 29回岡山市 | 22回松江市 | 18回北九州市 | 10回 " | 9回神戸市 | 7回東京 | 1回 | | | | | | | | | | | | |
| 55 | 1980 | 35回真岡市 | 34回東京 | 31回仙台市 | 31回善通寺市 | 30回新居浜市 | 23回桐生市 | 19回金沢市 | 11回 " | 10回熊本市 | 8回真岡市 | 2回 | | | | | | | | | | | 2回インドネシア・ジャカルタ | |
| 56 | 81 | 36回大津市 | 35回東京 | 32回福岡市 | 32回平塚・藤沢市 | 31回名古屋市他 | 24回登別市 | 20回郡山市 | 12回 " | 11回奈良市 | 9回天理市 | 3回 | | | | | | | | | | | | |
| 57 | 82 | 37回島根・大東町 | 36回東京 | 33回東京 | 33回枕崎・加世田市 | 32回東京・立川市 | 25回桐生市 | 21回佐賀・嬉野町 | 13回 " | 12回新潟市 | 10回桐生市 | 4回 | 1回東京 | | | | | | | | | | | 9回インド・ニューデリー |
| 58 | 83 | 38回桐生市 | 37回東京 | 34回岡山市 | 34回豊橋市 | 33回札幌市 | 26回奈良・田原本町 | 22回沼津市 | 14回 " | 13回新庄市 | 11回松江市 | 5回 | 2回東京 | 1回東京 | | | | | | | | | | 3回デンマーク・コペンハーゲン |
| 59 | 84 | 39回奈良・田原本町 | 38回東京 | 35回名古屋市 | 35回秋田市 | 34回大阪市・他 | 27回鳥取・大栄町 | 23回弘前市 | 15回 " | 14回大阪市 | 12回足利市 | 6回 | 3回東京 | 2回東京 | 1回上尾市 | | | | | | | | | |
| 60 | 85 | 40回島根・大栄町 | 39回名古屋市 | 36回西宮市 | 36回金沢市 | 35回藤沢市 | 28回甲府市 | 24回福井市 | 16回 (中止) | 15回登別市 | 13回金沢市 | 7回 | 4回東京 | 3回東京 | 2回上尾市 | | | | | | | | | 4回カナダ・カルガリ |
| 61 | 86 | 41回山梨・勝沼町 | 40回東京 | 37回札幌市 | 37回下関市 | 36回京都市 | 29回糸満市 | 25回広島市 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 62 | 87 | 42回糸満市 | 41回東京 | 38回仙台市 | 38回登別市 | 37回名古屋市 | 30回長岡京市 | 26回苫小牧市 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 63 | 88 | 43回長岡京市 | 42回東京 | 39回宇都宮市 | 39回宝塚市 | 38回金沢市 | 31回登別市 | 27回奈良市 | | | | | | | | | | | | | | | | 5回中国・北京 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 24回五輪(ソウル) 公開競技 |

協会(支部)創立及び初代会長・理事長

| 本部・支部協会 | 創立年月日 | 初代会長 | 初代理事長 |
|---|-------------|-------|---------|
| 日本協会 | 昭和21. 11. 2 | 白山源三郎 | 宮沢宏之 |
| ※日本体育協会加盟：昭和24. 11. 23 I B F加盟：昭和27. 4. 8 | | | |
| 北海道 | 23. 4. 1 | 山田良秀 | 佐藤保 |
| 青森 | 25. 1. 15 | 松木純一郎 | 奈良岡良一 |
| 岩手 | 23. 4. 1 | 小泉多三郎 | 佐々木卯右エ門 |
| 宮城 | 23. 6. 5 | 伊沢平勝 | 千葉龍 |
| 秋田 | 25. 1. 15 | 香川貫一 | 中沢通理 |
| 山形 | 24. 4. | 安達良助 | 小関三郎 |
| 福島 | 23. 4. 1 | 鈴木惣助 | 中村東一郎 |
| 茨城 | 28. 4. 1 | 江幡保 | 野中正稔 |
| 栃木 | 27. 7. 21 | 堤武雄 | 大沢涉 |
| 群馬 | 24. 9. 18 | 内沼富吉 | 小林芳蔵 |
| 埼玉 | 27. 4. 1 | 関口佐源太 | 市川十郎 |
| 千葉 | 23. 4. 1 | 佐久間徹 | 戸村光吉 |
| 東京都 | 22. 5. 15 | 山田文雄 | 宮沢宏之 |
| 神奈川県 | 15. 5. 15 | 泰広治郎 | 広田兼敏 |
| 山梨 | 23. 3. 31 | 鈴木幾造 | 原一造 |
| 新潟 | 24. 2. 12 | 斉藤一男 | 高杉竹麿 |
| 長野 | 23. 6. 10 | 筈原英一 | 伊藤活次 |
| 富山 | 24. 4. 1 | 村松文雄 | 川倉馨 |
| 石川 | 23. 1. 31 | 眞柄要助 | 久保田誠 |
| 福井 | 22. 12. 1 | 岩堀嘉憲 | 塚崎恭一 |
| 静岡 | 24. 6. 21 | 松林弥助 | 塩川甫 |
| 愛知 | 23. 2. 11 | 青井節郎 | 長谷川参三 |
| 三重 | 24. 4. 1 | 西島好夫 | 田中一 |
| 岐阜 | 23. 4. 1 | 東前豊 | 山田伝一郎 |
| 滋賀 | 24. 4. 1 | 藤谷宗順 | 榎本彦次 |
| 京都 | 24. 5. 1 | 佐藤勝郎 | 坂田善也 |
| 大阪 | 22. 10. 1 | 石渡俊一 | 石渡俊一 |

| 本部・支部協会 | 創立年月日 | 初代会長 | 初代理事長 |
|----------|------------|---------|-----------|
| 兵庫 | 25. 7. 30 | 岡崎忠 | 高倉正治 |
| 奈良 | 25. 10. 3 | 岡田清作 | 上山当雄 |
| 和歌山 | 24. 12. 21 | 高垣善一 | 泉惣一郎 |
| 鳥取 | 29. 7. 10 | 仲市貫 | 倉光忠雄 |
| 島根 | 24. 12. 20 | 原立市 | 石原幸雄 |
| 岡山 | 23. 12. 11 | 田中弘道 | 林広太郎 |
| 広島 | 23. 10. 1 | 森田大三 | 橋本角市 |
| 山口 | 25. 4. 1 | 長井秋穂 | 友沢毅一 |
| 香川 | 25. 4. 1 | 山口武男 | 佐藤実一 |
| 徳島 | 30. 4. 1 | 藤井不二男 | 大西正義 |
| 愛媛 | 25. 4. 1 | 中西月龍 | 松岡吟 |
| 高知 | 24. 5. 5 | 入交庄子 | 新井幸雄 |
| 福岡 | 23. 1. 20 | 西園富吉 | 野村義門 |
| 佐賀 | 26. 4. 1 | 築地美暢 | 福田芳正 |
| 長崎 | 24. 4. 1 | 斉藤義雄 | 武田吉衛 |
| 熊本 | 29. 4. 1 | 榎山弘 | 伊藤基記 |
| 大分 | 25. 4. 1 | 田口吉保 | 三重野清 |
| 宮崎 | 34. 4. 1 | 諏訪博久 | 山敷駿 |
| 鹿児島 | 30. 4. 1 | 古木俊雄 | 丸山嘉久 |
| 沖縄 | 35. 9. 1 | 宮嶋長純 | 平良健 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 全日本学生連盟 | 25. 4. 23 | 奥井復太郎 | 中野博吉(委員長) |
| 全国高体連 | 25. . | 柳一夫(部長) | 伊沢三郎(副部長) |
| 日本実業団連盟 | 36. 7. 25 | 靱勉 | 増井益二 |
| 日本教職員連盟 | 31. 10. 7 | 栗本義彦 | 平田登志郎 |
| 日本家庭婦人連盟 | 58. 8. 24 | 渡辺秀央 | 玉手庸 |
| | | | |

《編集後記》

記憶と記録の狭間を往来しつつ、本当に全国各地より多数ご関係の方々のご支援とご助言を得まして、ここに、協会行事40年の歴史の流れを捉える事が出来ました。

小史の目的が後年の“協会50年史”編纂への基礎資料となるべき事でありますので、これを念頭において競技の幹線とも云うべき、協会主催・共催大会を基軸に日本代表団として赴く海外の主要大会を併せた年代毎の行事記載に留めました。記載諸個所におきまして、公式記録として不的、あるいは調査不十分等々には「空欄」としましたが、機会を得て整えたいと考えます。

終りに、不備・不行届きの数々お詫び申し上げます。

40年史編集委員会
委員長 伊 藤 鑛 一

日本バドミントン協会40年小史

発 行 平成3年3月10日(初版)
編 集 (財)日本バドミントン協会
40年誌編集委員会
(委員長 伊 藤 鑛 一)
制作・印刷 マグマ・エージェンシー(株)